臺灣日日新報 夕刊
五月三十日
夕刊[illegible]頁一部貳錢
發行兼編輯人 [illegible] 臺北市榮町四丁目三十一番地 發行所 臺灣日日新報社
臺中支局 臺南支局 花蓮港支局 大阪支局（大阪市西區[illegible]ビルディング內） 東京支局（東京市京橋區銀座三丁目）

長官留任の全島的運動

先づ平塚長官の留任運動を開始

臺北實業會實行委員會で 要路に打電し全島的に運動

臺北實業會の總督後任問題に關する實行委員會は三十日午前十時から本町事務所に於て開催され中辻、吉岡、村崎、五藤、吉鹿、吉岡、大浦の各委員出席し

中辻會長 座長席につき 本日緊急委員會を開いたのは總督後任問題が如何なるもので理事會を召集せず委員會にて協議したい、本問題は實業會のみの問題でないので臺北商工會商業會及び總商會にも夫れ〲交渉し更に州市協議會員及び各團體長にも交渉してゐるから臺北の各種團體の意見一致を纏め之を全島的に喚起するやうしたいが夫れより先平塚長官は場合によつては辭任すると云ふ意向の下に上京されてゐるやうだが中川新總督及び永井拓相からも時局重大であるから留任するやう懇電があつたやうである、此際平塚長官に辭任されては全島的に異動ある事を豫想され斯くては臺灣統治上重大問題である、此際本會は平塚長官の留任を極力懇請したい……

と述ぶるや各委員は何れも賛成し

村崎氏 斯くの如く頻繁と要路の更迭ある事は一般島民の民心を動搖させる事となり甚だ憂慮に堪へない次第である、殊に現內閣は政黨政治を超越せる擧國一致內閣である以上此際極力平塚長官の留任を切望する

吉鹿氏 平塚長官の留任は恐らく全島民全體の希望である若し長官が辭任の結果島內各官吏の異動が行はれると云ふ事になると更に臺灣全體を惡化させるの恐れがある、而も現內閣は強力內閣で政黨關係がないのだから此際是非共平塚長官の留任を切望する

吉岡氏 平塚長官の留任は全島的に希望する問題であると共に本問題に對しては中央要路に向つて之が實行を期したい、殊に本問題は獨り實業界の問題でない、時局重大の折柄是非共留任される事を希望すると同時に長官の留任は各部局長及び地方長官の更迭を行はないと云ふ條件付留任を懇請したい……

と述べその他の委員よりも長官留任を切望し結局臺北實業會として之が實行の第一步として各方面の團體に交渉し更に

齋藤首相、永井拓相、南前總督、中川新總督、平塚長官、政友會、民政黨兩本部、臺灣クラブ、赤石、赤司兩氏その他在京臺灣關係者に對し臺灣統治の爲め此際是非共平塚長官の留任する事を希望する旨を直ちに打電し十一時散會したが斯くて各委員は手分けをなし各方面に向つて猛烈なる運動を開始した

臺北州市協議會員 各町團體と共同戰線

長官留任運動を開始

平塚長官の辭任問題は臺灣統治に重大なる影響を與へ民心の動搖を來す虞れあり殊に先般官吏の大異動を行つた直後今又官吏の更迭を見る事は一般島民の最も苦痛とする所であると共に時局重大なる秋に際し平塚長官の留任を希望する意味に於て各實業團體が[illegible]起した之に對し臺北州市協議會員も時局の重大に鑑み臺北市各町團體長と合流し三十日午後七時半から鐵道ホテルに緊急協議會を召集し平塚長官の留任問題に關し詳細協議すると同時に總督の後任問題も併せて協議する筈である

臺北商工會も緊急常議員會

三十日鐵道ホテルで

臺北商工會では總督後任問題及平塚長官留任要望問題に關し三十日午後二時から緊急常議員會を鐵道ホテルに召集した

商業會總商會も相次いで起つ

臺北商業會及び臺北總商會は平塚長官留任及び總督後任問題に關し緊急評議員會を三十日夜召集すると

臺灣全體の利害休戚問題だ

（臺北市協議會員）安田勝次郎氏談

齋藤內閣の方針としては山本內相も言つてゐるやうに人事に就て政黨の容喙を許さぬとのことで內閣としても成べく人事の

無茶は出來まい

臺北民間某有力者談

聯想されてゐる臺灣官界の變動と齋藤內閣との關係につき臺北の民間某氏は次の如く語つた

今度のは政變と言つても犬養首相不慮の逝去に依て引き起されたもので普通の場合の政變ではなく且後繼內閣は所謂擧國一致內閣で民政から二名政友から三名の閣員を入れてゐる、だから**臺灣の**人事が問題になり其の案が閣議へ提出された樣な場合、必要以上の異動について政友又は民政の閣僚が默つてゐる譯もなく殊に南總督も入閣してゐる事だから然う無茶な事は出來まいではないか、閣議決定事項は國務大臣が一人でも反對すればモノにはならぬ性質のものだから餘りひどい事はあるまい、殊に中川總督や永井拓相なども平塚長官の留任を熱心に希望してゐるといふことであれば尚更らであり、何時もの政變の樣に臺灣の**人**事は然う簡單には參らぬのではないかと思ふ、又新總督の逝き諒解の下に二ケ月や三ケ月で復も多數の官吏が更るといふ樣な事のない事を吾々臺灣在住者としても運動しなくてはなるまい

異動は避けやうといふのではないかと思ふ、之は非常によい事で政黨內閣ではできないこと故この際臺灣にかても其の好い例を作る樣にしたい、その爲めには全臺灣を代表する強力な輿論を作らねばならぬ、強力な輿論といふ事になると一部團體だけでなくして各方面の代表者が集つて一般の意見に基いて意思表示をもやらねばならないと思ふ、そして其の意見を中央へ傳へ之を動かすやうにしなくてはなるまい、勿論現在の局長とか知事とかを個人的に見ると適不適もあり自分等にも意見はあるが、何しろ斯う官吏が動いてばかり居ては**臺灣全體**の利害休戚に關するのだから大所から此の運動を進めなくてはならぬ、內閣の壽命が何時まで續くか知らぬが今動かすと次いで又第二第三と動かして行かねばならぬわけで左樣な事をされては臺灣の在住民としては浮ぶ瀨がない、全く困つたものである

臺南州下を糾合し 州民大會を開く

卅一日臺南公會堂で

【臺南電話】政變に伴く官界異動の空氣は全島的の關心しさを加へしめてゐるが臺北に於ける總督の任期問題に引續き臺南市では臺市會、同市會議に商工會、同業協和會、總商會等の各共同主催の下に從來目まぐるしい官界異動を防止せしむべく二十九日午後四時から各會代表者會合を行つた結果その運動を一段強化せしむべく從來の微溫的な計畫を廢し臺南**州民大會**の名目を以つて大演説會を開催のこととなり三十日臺南市商工會其他の團體に諮つた所悉く賛意を表し代表者數名參加のこととなつたが尚其他各地よりも若干の代表者の參加を豫期せらるる模樣である、而して右演説會は準備の關係上三十一日午後六時半より臺南公會堂に於て開催のことに決し臺南市に於ては津田、佐藤、和田、齋藤、黄欣、陳鴻鳴諸氏等より各階級に亙り二十餘名の辯士を選び上司問題について**侃諤の辯**を振ふこととなり又同日中五千枚の宣傳ビラを印刷して市內に配布し一般市民の蹶起を促すと共にその氣勢をあぐる筈である、尚州民大會後も引續き官界化より阻止運動の手を緩めず本島を政黨化より擁護することを主眼とし島內各市に諮つて全島的な運動とし事態によつては本島より數名の代表者を內地に送り飽迄も目的の達成に努むべく意氣込んでゐるが臺南市として斯くの如き大規模な又全市民的な運動は未だ曾てない例とされてゐる成行に關し注目の的

有力者は語る

「前總督の在任は僅か二ケ月餘りとのことですがそれに伴つて全島的な異動が行はれるものとせば大問題で吾々島民は常に不安定な狀態に置かれてあつて斯うしたことが度重なれば本島はどうなりますか須々たる異動により計畫は行はれず事業は休止されることでもあつたら、生活詐誤の上からも一騷動が起らないと誰が云へませう、何分にも斯うした運動は全島民が全く一團となつて目的を達成せねばなりません今後も引續きその達成に倍※努力する心算であります」

議會開會詔書

－三十日公布さる－

六月一日に開會

【東京三十日發電通】第六十二回帝國議會は去る二十三日をもつて召集せられ即日貴衆兩院成立して政府に通告したるも政變のため開院式を延期したが齋藤新內閣の成立と共に政府より上奏の手續を執つた結果三十日午後官報號外をもつて左の如く詔書公布された

詔　書

朕帝國憲法第七條及議院法第五條ニ依リ六月一日ヲ以テ帝國議會ノ開會ヲ命ス

御名　御璽

昭和七年五月三十日

各大臣副署

行政官、警察官の身分保障案を提出

政黨化阻止と選擧革正の爲

內相より首相に進言

【東京三十日發電通】內務省では近く斷行すべき地方官の大異動に際しては政黨色と情實を退け人材本位の拔擢を行ふべく潮次官を中心に既に著々銓衡を進めてゐるが之と共に山本內相より齋藤首相に對し行政官の身分保障案の實施を進言する筈で又同時に選擧に對する官憲の干渉壓迫を防止するため警察官の身分保障案も提出すると

內務政務次官は 民政黨から出したい

けふ、黨首腦部が 內相、拓相に進言の筈

【東京三十日發電通】政務官問題に付き永井拓相は二十九日午後一時齋藤首相と會見し民政黨側の意向を披瀝して協議し、續いて同五時半小山幹事長は永井拓相を私邸に訪問して政府の意向を聽取、之に基き努力するところがあつたが問題は目下問題となつてゐる內務政務次官は政友會より出すべしとの主張に對し依然反對の意向であり、三十日朝黨首腦部は更に山本內相、永井拓相にも黨の意思を傳達して慎重に決定せられる樣進言する筈である、而して內務政務次官には小坂順造、添田敬一郎、原夫次郎の三氏の內から出すことを希望してゐる

民政黨の 對議會策

【東京三十日發電通】民政黨は今議會に於て松田院內總務采配の下に御與黨として進むこととなつたが、之がため國務大臣の施政演説に對しては從來の如き彈劾的質問は一切之を見合す事に根本方針を決定した、從つて本會議に於ては質問者も成るべく出さぬ意向であるが臨時豫算總會並に各法律案の委員會に於ては相當法案を質し場合に依つては修正意見を提出するかも知れぬ

陸相留任につき 首相諒解を求む

兒玉、湯淺、伊澤氏を訪ひ

【東京二十九日發電通】齋藤首相は荒木陸相の留任に對し貴族院方面に異論あるに鑑み二十九日兒玉、湯淺、伊澤氏等を夫々自邸に訪ひ諒解を求めた

齋藤首相

平沼男德川公を訪問

【東京三十日發電通】齋藤首相は三十日午前八時半平沼樞府副議長を私邸に訪問し組閣の挨拶をなし懇談後同九時千駄ケ谷の邸に德川貴族院議長を訪問し同樣の挨拶を述べ九時二十分辭去した

池田祕書官

遞相祕書官に轉任

池田祕書官は廿七日附を以つて左の如く發令遞相祕書官に轉任した

臺灣總督府祕書官　從六位　池田　有二
任遞信大臣祕書官（高等官五等）

局長會議

總督著任行事を協議

總督府の局長會議は三十日午前十一時から長官公邸に於て開催されいつもの顔觸れ以外に中瀨臺北州知事、西澤市尹を加へ先づ新總督著任の際の行事について協議したが慣例にならつてやる事とするが而し此方の方で勝手に決めず總督の意向をきいてその方法を決める、著任の時期については未だ何等の通知がないが何れ長官が歸京してから相談するであらうから其の上のこととして何等具體的なことは決定せず、安保特命副使來臺につき接待方を相談して零時半散會した

貴族院の 對議會態度

【東京三十日發電通】齋藤新內閣の許に開かれる第六十二回帝國議會を前にして貴族院各會派は夫々會合意見の交換を爲し[illegible]を期する方針であるが、齋藤內閣の[illegible]國一致を[illegible]とする內閣であつて、之を支援する政民兩黨の主張も雙方の顔を立てるが如き見地より已むなく不徹底なる政策を行はんか國民の信頼を損くは明瞭のことなるを以て貴族院としては此の際嚴重なる態度を以て議會に臨み政府公平なる立場に於て政府提出議案の審議を盡し、更に一般政治問題外交問題に亙つても本會議又は委員會に於て政府の所信を質す意向なるが目下同院が重大案件としてゐるのは荒木陸相留任、選擧法改正、滿蒙生絲處分、關稅法改正、日銀發券制度改正等である

山岡關東長官

奉天發上京

【奉天二十九日發電通】二十九日午後來奉した山岡關東長官は本庄軍司令官を訪ひ滿洲國其他の問題に付き三時間に亙り重要協議を遂げて後午後十時四十五分奉天發大連經由上京の途に就いた

その日その日

○時は移り世は刻々に進む、新內閣も新陣容の下にグン〱政治を布いてゆくこと

○寄合世帶だ、短命內閣だなどと言はれるだけ一層閣僚仲よくして擧國一致の實をあげなさい

○齋藤首相も詩かりしなくてはイケないが、齋藤山本の兩長老、警戒心に相越して閣內を押へぬと何時ボロが出ぬとも限らぬ

○政務官の黨派問題だつて「擧國一致內閣」の實さへあるなら難なく解決できるハズ

○日本第一の國難である經濟問題の解決は、後藤文夫農相の腕試し頑張らずばなるまい

○ドルの國アメリカ迄が左前、世界は何處まで歪んでゆくのか

○日本國家社會黨といふ政黨ができた、ファッショ的政見は之を通じて合法的に實行を期すること

○オリムピックを前に日本のアスリーツ頑張り、日本記錄を續出さす、茲にも强き日本の姿を見る

○臺灣官界の空氣また不安動搖、然し今度のは眞一の政黨內閣でないから事情が餘程違はねばならぬ問題の焦點は一に平塚長官の進退にある、そして其の進退は[illegible]の意嚮に依つて動かう

○南前總督が臺灣官界の動搖に少くも及ばなかつた事には各方面に異議がある—

○この[illegible]せとしても今の[illegible]相は充分[illegible]せねばなるまい

人　事

▲堀地作吉氏（日糖支社理事）三十一日來北二日上京

▲松村勝俊氏（臺北地方法院檢察官）二十九日來北（鐵道ホテル）

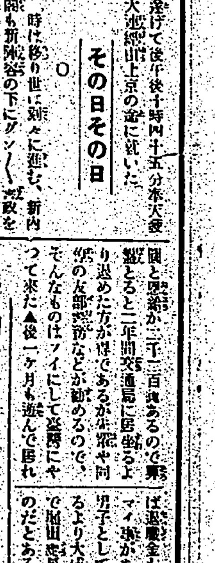
▲村上玉吉氏（臺灣漁業專務）二十九日內地より歸臺（吾妻）

▲上野幸作氏（日本石油臺灣營業所長）三十日來北（吾妻）

無絃琴

▲山本內相が「人事に就ては政黨からの干渉を許さぬ」とか言つたさうだがそれが本當であり且つ內相自身の本音であるなら實に大した見識で流石に政黨に超越してる齋藤內閣の內相だけあるとの評判▲但し內相が政黨の干渉を許さぬといふのは、政友會の申出を拒否すると同時に民政黨の註文をも撥ね付けるといふのでなければ趣旨は徹底しない、其の點を實際上どう處理するか見ものだとある▲そして此の人事方針は臺灣にも及ぶものと考へられてゐるので平塚長官の進退問題その他の臺灣人事が今後どう處置されるか、之はやがて齋藤內閣の試金石でもあり其の成行きが注視されてゐる▲[illegible]

▲役人の心理と言へば堀田總長は各務に來る前行政整理で退官し退職金九千



火の鳥

(104)

前田晁作
橋本邦助畫

魔　襲（三）

「いけませんよ、仙波さん！」と、うしろでやり手が呼んで、あわてて立つて來る氣勢がしたが、彼は頓着しなかつた。急いで廊下を右へ曲つて、突き拔けた所にある小さな段梯子を驅け降りると、左へ左へと小廻みに二つ曲つて、その右側の取りつきの部屋の前まで、まるで魔にでもつかれたやうに、飛鳥の如く驅けつけた。

「此處だよ。」

彼は息をはずませながら、叫ぶと、いきなり障子をがらりと明けた。

「いけませんといふのに、お客さまがいらつしやるぢやありませんか！」

追ひかけて來たやり手がうしろで叫んだ。と殆ど同時であつた。

「や、これは失敬！」と言つて彼は障子をぴしやりと締めた。

それはほんの一瞬間のことであつたが、それでも、燈の光りに微かに浮いた瀟洒な部屋の中に、半ばを立てさした屛風の蔭に遮られたまま彼の目に這入つた。

「どうしたつてんだよう、ねえ！」と縋ひついたやり手は斯う嚷つて、むづと彼の手を摑んだ。そして力づくで引戻さうとでもするやうに引つぱつた。

「歸るよ、歸るよ。」

彼はさう言ひながら素直に從つた。が、一と目見た昔通りの部屋の中の光景が、暗い瞼の裏に彼の頭に一枚の繪を描いて見せた。その繪の持つた妖艶な印象が、彼と桂木との昔の歡樂のさま〲を記憶の底に掻き立てた。かず〲の二人のシインがまざ〲と思ひ出されて來た。……が、今は此の人達がそこにゐる、と思ふと、彼は瞬に言ひ知れぬ淋しさを覺えた……

ゆつくりと歩いて、段梯子の下まで來た時、彼は後から來る二人の友達を振返つて、そして左手の障子戸の外を遠く指さしながら言つた。

「見たまへ、向うの、あの暗い所に、土藏の屋根が薄黑く線を取つて見えるだらう。朝日がちやうどあの上の所に出て來るのだよ。僕は屢度ここで其朝日を見たか知れない！」

が、二人は默を默けて、彼の指さした方をちらりと見たが、何の興味もなささうに目を逸して、何の感想をも持たないものか、どうして應揚的になり得やう。あたりは今にひつそりと靜まり返つて夜が世界の此處もさすがに深夜になつたらしく、彼等の歩く足音だけが、暗い廊下にどたり〱と響いて聞えるばかりであつた。……

元の座敷へ歸るや否や、やり手はまだぷりつとした名殘を顔に殘したままで、たしなめるやうに彼に言つた。

「ほんたうにあなたは、驚いてしまふぢやないの。餘所のお座敷なんか明けてさ。」

「どうも相濟みません。」と仙波はまじめ臭つて一つお辭儀をした。

「ほんたうに明けたの、をばさん？」と彼のそばの女が言つた。

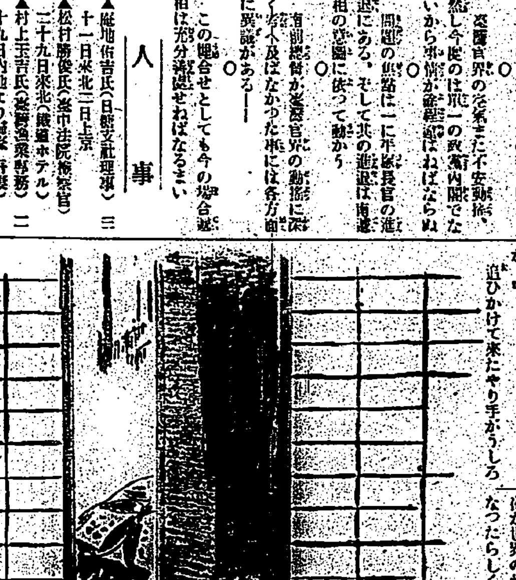
「明けたのよ、ほんとに。あたしまさかと思つてゐたのに！」

「まあ！」と、女達は一齊に驚きの聲を擧げた。

それきり座は全く白けてしまつた。また盃をまはして見たが、とても取返しがつきさうになかつた。安田も、水島も、もうあまり口を利かなかつた。

「さあ、おひけにしませうよ。」

やり手がさう言つたのはそれから間もなかつた。女達は、誰はどこ、誰はどこといふやり手の指圖の下に、銘々の客の手を執つた。安田達と水島達とはすぐに出て行つた、が、仙波は立たうとしなかつた。



主婦之友 六月號 第一附錄
子供服一切の作り方
百五十種の新型
子供服の實物大型紙
（此の型紙通りに裁てば直ぐ出來る新案の方法）
六十錢（送料[illegible]）
東京神田 主婦之友社

晴れのオリムピックへ！

陸上競技我代表
男子廿六名、女子九名
昨夜銓衡委員會で決定
臺中商業出の張星賢君も選ばる

【東京三十日發電通】來る七月三十日よりロスアンゼルスに開かれる第十回オリムピック大會の中心をなす陸上競技日本代表選手を決定する全日本陸上競技聯盟の銓衡委員會は二十九日午後八時より東京會館に開催、左の如く決定した

男子（二十六名）

權泰夏（明大ＯＢ）金恩培（朝鮮）津田晴一郎（慶大ＯＢ）南部忠平（早大ＯＢ）織田幹雄（同上）大島鎌吉（關大）田島直人（山口高校出）小野操（慶大）木村一夫（早大）西田修平（早大）望月俊夫（文理大）住吉耕作（早大）長尾三郎（關大）北本正路（慶大）竹中政一郎（慶大）落合正成（明大）長尾達治（明大）吉岡隆德（文理大）藤田辰三（同上）阿武巖夫（慶大）佐々木吉藏（文理大）滑出俊（日立製作所）大木正幹（法政）西貞一（同志社）中島亥太郎（早大）張星賢（早大）

女子（九名）

渡邊すみ子（名古屋高女）土倉あさ（京都第一）中西みち（京都二條）石津みつゑ（山中高女出）眞保正子（松尾高女教員）柴田たか（山形第二高女）村岡美枝（愛知第一高女出）廣橋百合子（羽咋高女）相良八重（體操專門學校）

因みに張星賢（早大）君は臺中商業出身で之に依り本島出身者を始めて晴れのオリムピックへ送ることとなった（寫眞は張星賢君）

太平洋逆コース横斷
ブラウン機――
シャトル發、東京へ
廿九日午前五時二十二分
（日本時間午後九時廿二分）

【シャトル二十九日發聯合至急報】太平洋逆コース横斷ブラウン機は二十九日午前五時二十二分（日本時間午後九時二十二分）出發した

○

【シャトル二十九日發電通】暴風に惠まれず延期してゐた太平洋逆コース横斷のブラウン氏は二十九日早曉五時二十二分（日本時間午後九時二十二分）に至り折柄の南風に乘じ愛機ロンスター號上の人となり鮮かに離陸したが機體重く高度がなか〳〵上らず繼續ガソリン百ガロンを捨てて次第に高度を取り西に向つて機影を沒したコース途中各地の天候は一般に良好と傳へられてゐる

【シャトル二十九日發聯合至急報】ブラウン機は二十九日午前五時二十分ビーイングフイールド飛行場を出發した

○

【シャトル二十九日發聯合至急報】ブラウン機は出發に際しガソリン多量を放出せるため東京まで飛べるや否や不明である

機關に故障を生じ
惜しくも引返す
故障ケ所を修理の上
あくまで飛行を決意

【シャトル三十日發電通】二十九日午前九時二十二分ブーイングフイールドを出發し壯途に上つたネーザン・ブラウン機は途中機關に故障を生じ引返しの已むなきに至り二十九日午後零時五十八分（日本時間三十日午前五時五十八分）元の飛行場に着陸した、ブラウン氏は左の如く語る

出發してからバンクーバーの北端まで達したが運惡くオイルラインに故障を生じ引返しの已むなきに至りました、早速故障ケ所を修理の上月曜日には飽くまで飛行を決行するつもりだ

×

【シャトル廿九日發聯合至急報】ブラウン氏は機體數ケ所に故障を生じ止むなく飛行を斷念し着地へ引返した

×

【シャトル二十九日午後一時十五分發至急報】ブラウン氏は出發に際し安定装置が破損してゐた上更に飛行中オイルラインを破壞し遂に引返したもので明日再擧を決意し機體の修理を行つてゐる

「新日本國民同盟」
下中派で組織に決定

【東京三十日發電通】新黨樹立運動で赤松氏等と絶緣した下中一派は直に京橋區槇町ビル平凡社に集合對策を協議した結果新に「新日本國民同盟」を組織することに決し聲明書を發表した

安武局長ガランビ視察

【高雄電話】安武文教局長は二十八日午後高雄を出發潮州を經て同夜四重溪泊、二十九日鵞鑾鼻、石門其他を視察して午後五時四十分高雄著、[illegible]館で少憩の後同夜夜行で歸北した

ボンベイ市に
市民暴動

【ボンベイ廿九日發電通】昨夜當地に市民示威運動を發し死傷五十餘名を出し本日市中の商店は悉く休止の情態にあり原因は食糧品騰貴の結果細民の生活窮迫の結果である

變電所襲擊犯
敦賀に護送
元山から

【京城二十九日發電通】去る二十四日元山で逮捕された帝都暗黑化事件の一味○○○○（二）は身柄引受けの爲め來鮮した福井縣警察部に護送され二十九日朝釜山通過敦賀に向つた

基隆中學出が
滿洲國外交官
を志望渡滿

【基隆電話】基隆中學校の本年卒業生で基隆市協議會員黃國水氏の令弟黃清溪君（二一）は滿洲の岡一郎氏を頼つて滿洲醫大に入學すべく出かけたが途中方向轉換し同氏の紹介で外交總長謝介石氏と昵懇の伊藤秀藏氏に紹介され將來滿洲國の外交官として採用するとの條件の下に新京法學校に滿洲國委任學生として入學したとの報が基隆についた

朝日丸より（米航）

門司發後至極靜かなる航海を續け三十一日午後零時半基隆港外着の豫定、[illegible]軍參謀長、山中國勢局長其他（三十日基隆無線電信）

拳銃と臺灣刀で
內臺人が渡り合ふ
四名重傷者を出す（民雄で）
嘉義から刑事隊急行

【嘉義電話】三十日午前九時嘉義郡民雄庄牛稠溪北岸陸軍士工作現場に於て內地人六、七名と本島人十數名の大亂鬪事件突發し內地人側は衆寡敵せずと見てか護身用のピストルを亂射し本島人側は手に手に棍棒や臺灣刀を振り翳して猛烈に渡り合ひ內地人側嘉義市榮町五丁目二三番地榮平林倉吉の三男平林隆博（二）は腹部に斬り込まれ同所六丁目二三村野隆男（二）は頭部頭蓋骨陷沒、骨折挫傷の重傷を負ひ、同所木村直次（三）は右頭頂部挫傷及び鎖骨骨折及び咽喉部出血の重傷を負ひ本島人側は市內北門町一ノ九七陳五二（三）が右腕にピストルの一彈打込まれ右腕左腕外背中に十數ケ所の重傷を負ひ何れも生命危篤である、急報に接した嘉義警察課では各司法主任指揮の刑事隊自動車を驅つて現場に急行負傷者を收容內地人三名は嘉義醫院に本島人一名は中島同生醫院に搬送せしめ直ちに犯人捜査に取掛かつたが今の所原因不明である

川中島社の蕃丁
自宅に放火して脫走
附近の腦丁一名馘首さる

臺中州能高郡川中島社タダオパワン（一九元バーラン社）は三十日午前五時半自宅に放火し蕃社を脫走したが警官十名及びバーラン社出身の蕃丁等捜査に向つたが發見されず午前一時頃になつて川中島社より北方三十丁バイバラ溪附近の第二十號腦寮の腦丁本島人廖清水（二四）が馘首され慘死し居るのを他の腦丁が發見し屆出たので蕃丁二十數名は直ちに二方面に分れて捜査に向つたが未だ發見されない

自暴自棄に陷り
自殺の道連か
現場に投出された首

原因は前日中の事で蕃丁と爭論した事が動機であるが、同蕃丁は「霧社事件て親兄弟を失ひ孤獨となつたので自暴自棄に陷つて自殺を企てんとしその道連れに腦丁を殺害したものと見られてゐる、尙被害者腦丁の首は現場に投げ出されてゐた

英雄氣取りの○○○
四十五萬元をフイに
激怒して副官を銃殺し
僅に鬱憤をはらす

【ハルビン二十九日發電通】英雄氣取りで華々しい戰勝を夢見てゐる○○○は先般ブラゴエチエンスクの露國銀行に副官をして現金四十五萬元を供託せしめ飛行機數臺の購入契約を結んだが引渡期限の十五日に至るも現物の飛行機はたうとう送られず四十五萬元は無駄になつて仕舞つた、激怒した○將軍は今更追付かず契約を結んだ副官を銃殺して僅かに鬱憤をはらしてゐると

拜島小柳兩氏
の死體か

【ハルビン二十九日發聯合】今朝呼蘭附近に邦人死體が埋沒されて居るを發見されたが右は十八日東支鐵道西部線旅行中匪賊に逮捕された拜島、小柳兩氏の死體らしい

頭目に軍費を給し
特別師團を編制
學良しきりに策動

【新京二十九日發電通】張學良は遼西地方に蟠居する頭目○○に兵匪二千に資金七千元と銃砲彈藥を支給し[illegible]兵團東北第一師團長に任命し更に各地に蟠居する兵匪と連絡し特別師團の編制中で近く錦州、山海關方面に一齊に活動を開始する由

遼中へ

【奉天二十九日發電通】遼陽警察官四百名と內地警察隊の自動車隊四百名、騎馬隊百名は二十九日午前七時二十分奉天出發遼中方面の匪賊討伐に向つた

臺北競釣大會

二十九日淡水に催された臺北競釣大會は照らず降らずの好天氣に惠まれて太公望連大いに腕を揮つたが總數三百一人平均二百三十一匁で優勝した成績左の如し

一等發馬平均二三一匁、二等法曹、三等釣友、四等大成、五等交友

個人賞は

一等池田常太郎（發馬）一、三四四匁、二等人松（法曹）七二〇匁、三等池田誠治（發馬）六六〇匁、四等山口、五等松田

花蓮港高女の花會

【花蓮港電話】花蓮港高等女學校では來月五日の日曜日に花會を校庭に開催し一般の觀覽に供する由で、花は朝顏初め各種の草花類で自作の盆栽も陳列して一般觀覽者からその出來ばえの投票を乞ふ由である

桑原佐藤選手
勝つ

【オートイユ二十九日發電通】フランス庭球選手權大會シングル二回戰で我が桑原選手は熱戰の後英國のアヴオリーを破つた

桑原　三―六、八―六、六―一、七―五　アヴオリー

同大會シングル二回戰で佐藤次郎はビエールを破つた

佐藤（次）　六―三、六―四、六―四　ビエール

アリマンシケン
慄ひ上る
山砲隊實彈射擊で

【臺東特電二十九日發】臺東射擊演習の爲にある臺東山砲隊の高東中佐以下三十二名は擾亂の山砲と共に二十九日午前十時下里より發し鹿野、公會堂に入りて炊飯後午後一時から卑南大溪の右岸新港道の左側砂原に山砲二門の陣地を布き、鹿野にある海拔約四百尺の無名山に向ひ一千二百メートルの距離から空砲十發、實彈六發の射擊を行ひ午後一時四十分終了、各自歸部に分散したが、卑南溪の左岸內地人、本島人及び卑南、馬蘭近くは知本等から出て來た蕃人等千數百名の觀衆で埋められた、殊に蕃警官に附添はれワザ〳〵里壠から出て來た米馬蘭蕃ラホアレの蕃丁アリマンが通譯の警官に向つて「我々はもう何も惡いことはしないのだからあんなものは早く北へやつて貰つた方がいゝ」と語つてゐたのも興味深く效果的であつた、尚同隊は三十日午前六時臺東發、大武に向ひ枋林經て高雄に出る豫定である

天氣概況（三十日）

島內は北東風強く、花蓮港と南部は晴れ他は曇りとなつて居ります

▲天氣豫報（三十一日）

第一區・第二區　晴　北乃至東の風弱く曇後晴

第三區　北乃至東の風弱く晴

臺北地方　東の風弱く曇後晴

（三十一日）

	滿潮前	滿潮後	干潮前	干潮後
基隆	七・〇五	一九・〇五	一・〇五	一三・〇五
淡水	八・三五	二〇・五五	二・四九	一四・四〇

各地氣溫（二十九日）

	最高	最低
恆春	二九・九	二四・三
臺東	二七・三	二一・七
高雄	三一・七	二五・五
臺南	三三・六	二五・五
澎湖	二七・七	二三・七
花蓮港	二五・二	二二・五
臺中	三一・五	二二・三
基隆	二二・六	二一・九
那覇	二四・四	二〇・二
長崎	二三・四	一三・五
臺北	二三・四	二二・四

脫走のボーイ
剝奪さる
廣東を徘徊中

【廣東本社通信員發】郵船勤務日本郵船の二等ボーイ浜崎政平（三一）は香港にて無斷下船し十六日廣九鐵道で廣東に來たが地理不案內の爲め各地を徘徊の末西村旅館附近の空地で休憩中支那人の爲め所持金五十弗の中四十九弗（一弗は食ふに困るからと歎願したので剝奪を免れた）及び時價十八圓の金時計金メダルを剝奪され公安局の手で領事館に護送されて來た、領事館では送還の上十八日廣東出帆の佛船で送還せしめた

匪賊掃蕩中
邦人の死體發見
兵匪に拉致された二名

【奉天二十九日發電通】呼蘭に入城した日本軍は市內に潛伏する匪賊掃蕩を爲しつゝありこの結果郊外に埋沒遺棄されてゐた日本人二名の腐爛死體を發見した、この死體は兵匪に拉致された小柳泰治、拜島泰雄の兩名である

省防軍が
漳州を奪回
米陸戰隊引揚ぐ

【廈門三十日發聯合】[illegible]

商況　三十日

米況

正米市況（前こ）期米大解合、蓬萊下げ歩る

▲一期蓬萊米　六月二十日限　七・二九　七月五日限　七・〇九

▲二期丸糯　不申

休日前後場引跡大阪地場强氣海外解合成立に休日明けの前場米三期約十二萬石の大解四錢と十四丁上放れたが株安其他環境不良に買叩かれ二圓一九錢の新安値を頂出し二九錢と戻す、當市場は翌朝米小雨にマバラ買參ひ利喰ひ族うて中限七圓四三一錢と手堅く先限七圓〇九錢と下げ盛る、出來高中限四十一車、先限三十九車、東京は七月限沖の七圓十五錢、產地は相變らず大逆鞘、三十一日は五錢先帝祭に付休會

大阪期米

▲前場

節	當	中	先
一	二一・六一	二一・九八	二二・四四
二	二一・四九	二一・九八	二二・三八
三	二一・四六	二一・九五	二二・二九
四	二一・四三	二一・八六	二二・二八
五	二一・四〇	二一・八五	二二・二二
六	二一・三五	二一・八〇	二二・一九
七	二一・一二	二一・七〇	二二・二〇
八	二一・二〇	二一・八一	二二・一九
九	二一・二八	二一・八九	二二・一九
十	二一・四一	二一・九〇	二二・二七

東京期米

▲前場

	當	中	先
寄	―	二一・六二	二二・二五
止	―	二一・五六	二二・〇二
高	―	二一・六七	二二・二五
安	―	二一・五六	二二・〇二

神戸期米

▲前場

	當	中	先
寄	[illegible]	[illegible]	二二・五一
止	[illegible]	[illegible]	二二・三四
高	[illegible]	[illegible]	二二・五一
安	[illegible]	[illegible]	二二・一九

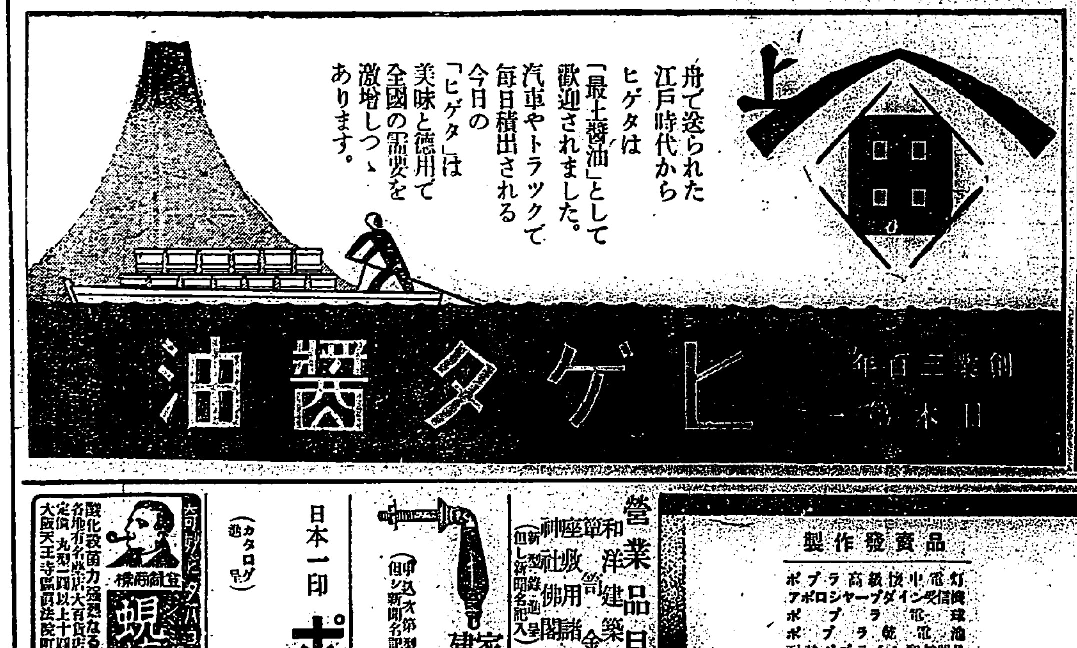
期米寄高は十曜日引値にて大解合が出せたので所拔けを見る午尾の買進み

株況

大阪短期 ▲前場 [illegible]

大阪長期 ▲前場 [illegible]

東京長期 [illegible]



舟で送られた江戸時代から ヒゲタは「最上醤油」として歡迎されました。汽車やトラックで毎日積出される今日の「ヒゲタ」は美味と德用で全國の需要を激增しつゝあります。

創業三百年　日本一

ヒゲタ醤油

皮膚病新良劑　タイピ（泰皮）

◎今が慢性皮膚病の根絶期です それには效力本位にして絕對有效なる

各藥店にあり　發賣元　臺北市京町[illegible]藥局

自轉車ハ　コートツクス

發賣元　海野商店

生徒募集　晝間七月一日　夜間每月十日開始

活動寫眞應用自動車解說フイルム（全十三卷）

公認　東洋自動車講習所

臺北市兒玉町三ノ二番地（電話四〇六九番）規則書は[illegible]

最高級　ビクトリヤ

妻カツ儀かねて病氣の處藥石效なく三十日午前七時死去致し候間生前の御厚誼を謝し謹んで知己各位に御通知申上候

追て葬儀は三十一日午後四時花蓮港寺院にて執行仕候

昭和七年五月三十日　花蓮港筑紫橋通り

夫　伊藤一之

長男　同　一德

親戚　中本兵三

同　福田生悟

友人總代　金子辰太郎

同　中島義文

國產毛生液ペトロールハン

りん病　世界一療法

酒も自轉車も乘り止めせず自分でヒミツに治し得られるキメ[illegible]

發賣元　臺北市西門町二ノ四〇　代理店[illegible]

奇効とタバコのヤニ[illegible]

蜆稿のオゾンパイプ　實用新案特許

酸化殺菌力强烈なる本器は豆液と呼吸器病を豫防します　各地有名煙店大百貨店に販賣す

定價丸型二圓以上十四種　マドロス型一圓半以上七種

大阪天王寺區眞法院町　振替大阪四〇三五九　合資會社オゾン商會

日本一印　ポプリン

（カタログ進呈）

年中五百餘色揃

大阪市北久寶寺町二丁目　高島粂商店　電話船場一六九四・三五一一六番

家具金物　建築金物　卸專門製造販賣

（申込次第型錄進呈　但シ新聞名記入ノ事）

大阪市西區南堀江上通二ノ三九　谷本善七商店　電話新町三三二〇番　振替大阪一九一六九番

營業品目

和洋建築金物　寺院佛閣用金物　神社佛閣諸金物

（新型錄進呈　但し新聞名記入の事）

通信販賣の生命線　良品、廉價、迅速　をモットーとする當店へ是非御下命を

大阪西區新町通り一丁目　吉幸本店

製作發賣品

ポプラ高級懐中電燈

アポロシヤープダイン受信機

ポプラ電球

ポプラ乾電池

耐熱ポプライト配線器具

二葉發電ランプ

ポプラ電氣ランプ

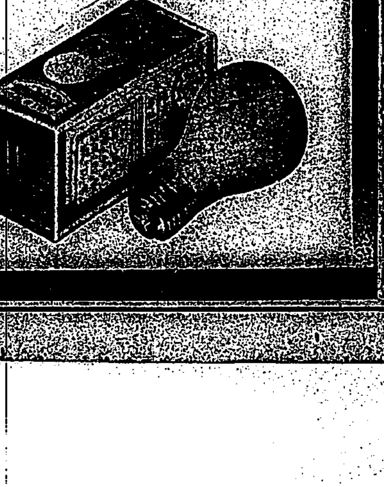
コダツク電氣ランプ

スエヒロ電熱器

牧電器營業部

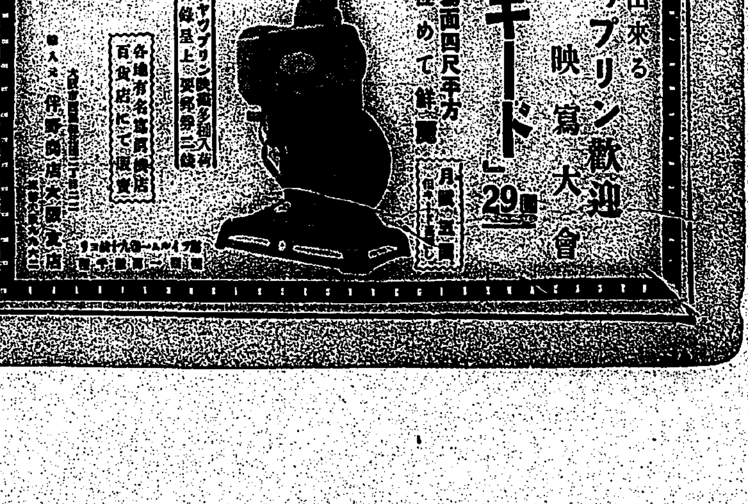
大阪市西區靭上通二丁目十九　電話土佐堀（44）3498番

[illegible]部　大阪市西區靭上通二丁目三九　電話土佐堀（44）2299・3709番



最も明るい　最も經濟的な　最も進歩した

フタバ瓦斯入電球



九ミリ半小型活動寫眞機　パテーベビー

家庭で出來る　チヤツプリン歡迎映寫大會

家庭用映寫機「キード」29圓

映寫面四尺平方　極めて鮮麗

チヤツプリン映畫多數入荷　目錄呈上　要郵券三錢

各地有名寫眞機店百貨店にて販賣

輸入元　伴野商店　大阪支店[illegible]

幾月譜 (191)

志乃田穂司作　清水三重三畫

評定の席（五）

流石に河野惣兵衛等必死の諫止は、評定席にかて、忠諫の辭へた合理的な佐藩運動を制した。

「不屆き至極の者！嚴に處して奈落に陷せよ！」

と忠臣は、感情を密かに鳴らしたのみで、席を立つてしまつた。

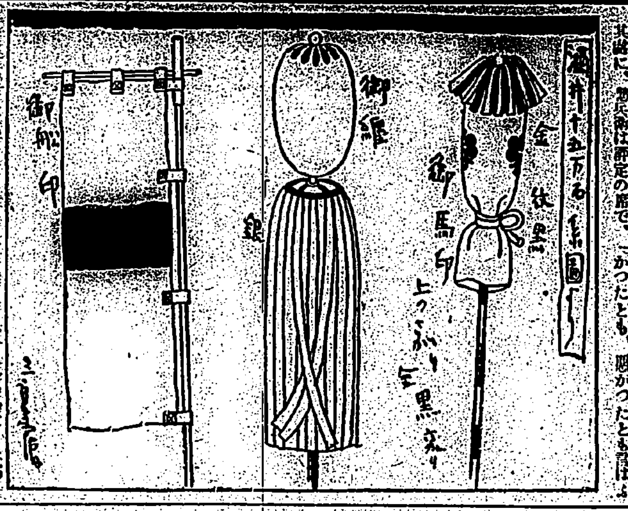
もとより初役役旨の惣兵衛等である。局面も突嗟に急變ではなかつた。以ての外の眼前を消し止めた形に、ほつ、とした。

が、局面してしまつて後、亦もや惡賢か、どんな大それた計畫をしたいとも限らない。

それが河合惣兵衛には心配であつた。

誰か自分の志を良く解つて居るものを江戸の藩邸に置きたい。

其處に、惣兵衛は評定の席で、いづれへの議論にも眉一つ動かさなかつた齋木六郎右衛門を認めた。



「新規お召し抱への者ぢや」

と云ふので、誰とも睦り親しくない、が、親戚の河合小太郎推擧の一刀流の達人とある、出身不明の武士。

「腕を叩いてみやう」

ふと、さうした好奇心が河合惣兵衛に生れた。

で、歸りがけに。

「齋木氏、ちと御意得たいことが御座るが——」

と誘つた。

権之助は、直ちに應じた。

やがて、惣兵衛の家で、遊子傳十郎も、萩原兇六も、武井守正も、くるりと圓く坐つての酒の席。

「如何で御座つたか、今日の御評定の席は？」

と覗ふやうに惣兵衛は口を切つた。

「なか／＼に重大事と見受けまする」

権之助の齋木六郎右衛門は決して阿諛の言葉を吐かなかつた。誰しも、こんな場合には。

「貴殿の今日のお骨折、御忠誠、誠の武士の鑑でし——」

などと、お世辭を云ふものである。それを云はぬ権之助の齋木六郎右衛門が、河合惣兵衛、すつかり氣に入つてしまつた。

其處で、河合惣兵衛は、自分が抱いて居る危惧の念と、世の大勢とを、詳しく齋木六郎右衛門に語つたのである。

「齋木氏が御賛成とも判らぬに——」

傳十郎は不平さうに云つた。

「いや、御賛成であつてもなくても、わしは、齋木氏にだけは腹の底から何もかも打ちまけて申し渡して行きたいのぢや」

そして、惣兵衛は如何にも志士らしく、悠然に笑つた。

権之助の齋木は、ただ微笑するのみだつた。

いい程に醉つて、権之助はお長屋へ歸る途に、醉ざましにぶらぶらお邸の廻りを歩き出した。

そして、ついつい心持ちのよいままに、ずつと遠くへ散歩に出てしまつた。

やがて、歸つて來た時刻は相當遲れて居た。

すた／＼、すた／＼。何氣なく権之助は足を運んで居たが、ふと裸刀の屋敷の氣配に、微に動いたものの影を感じた。

「誰だつ！」

と云はうとするのを口の中が止めて、その拍に、ぴつたり吸ひついた曲者の方へ、つ、つ、つと進み寄つた。

歐洲映畫の魅惑 (3)

—自由を吾等に・ETC—

中山侑

「自由を我等に」は、僕が危ぶげな期待を持つて見ながら思はない歡びを得た「人生案內」「三文オペラ」の二作品とは反對に、全く期待を裏切られた不愉快な作品なのであつた。僕は、その後、色々な噂の中に聞いて見た、人々は、善かつたとも、惡かつたとも言はうとしなかつた、併し僕はその作品の底に、一樣に期待を裏切られた悲しい表情を見得るのだつた

▽—△

クレエルは「パリの屋根の下」では一つのロマンスを取りあつかつた、そして「ル・ミリオン」ではオペラ・コミックを、所が「自由を我等に」では前作二つの融和を求め樣とした、つまり、ロマンスとオペラ・コミックの新しいカクテルを作らうとした、併しその味は少しばかり甘すぎて、人々の口には合はなかつた、之が、クレエルと言ふ才人の悲劇であり、喜劇である、併し、僕は個人的な嫌惡を述べる前に一應の紹介を試みなければならないのだ

原作、脚色はルネ・クレエル監督自らの手になるものであり、撮影はペリナアル、作曲は佛蘭西樂壇の新人ジオルジユ・オオリツク

▽—△

梗概 脱獄囚ルイとエミイルは官憲に發見されルイだけは危く逃れる事が出來ました、利巧なルイは世の中に出てから忽ち出世して、蓄音器會社の社長になつてしまひます、一方刑を終つて出獄して來たエミイルは途中で美しい乙女に逢ひ、彼の女の働いてゐる工場までついて來てしまひます、それはルイの工場でした、所が呑氣なエミイルはすぐに首になりさうになり、知らずに社長室の方に逃げて行きます、ルイはエミイルが金の無心に來たのだと思ひますが、やがて兩者を知り喜んで彼を邸宅に連れ歸ります、そして、彼の乙女ジヤンヌとの取持ちを約します、ところがエミイルは彼の女に戀人がある事を知つて失望します

▽—△

その頃、惡人共が大勢でルイを脅迫に來ますがルイはこれを一室に閉ぢこめてしまひます、その日ルイの工場では人手をかりずにすべて機械力によつて働く新裝置の上棟式がありました、まもなく放たれた惡人共は警官に密告し、この工場は大騷ぎになります

▽—△

翌日、晝遠い田舍道を歩いてゐる二人の放浪者、要のイリユジヨンを失つたエミイル、富のイリユジヨンを失つたルイ、けれど二人とも、人間に與へられた最上の富「自由」をとり戻したのでした、誰しなき王、さんらんとしてふりそそぐ太陽！

▽—△

要のイリユウジヨンを失つた男と富のイリユウジヨンを失つた男が、人間として最上の富「自由」を得たと言ふ點に作者である、クレエルの喜びがあるのならば、此の映畫のそもそもの誤りは、そこにあると思ふ、此處に描かれてゐるエミイルの戀にしろ、ルイの富にしろ、それは恐ろしく馬鹿げた愛であり、富でしかない、又、それを棄てて彼等が得た「自由」の喜びに對する「自由」そのものの喜びの本質が、僕等には全く疑問である

▽—△

先づエミイルの見出した戀とは僕等に言はせれば戀ではなくて狂人のね言でしかない、ルイの富はそれ以上に馬鹿げてゐる、自動式な工場設備にした所で、一寸僕は首肯しまないわけには行かない、所が、此の樣な荒唐無稽的な現象に對して、又、非常に細かい心理的な發展を入念に描寫してゐる點がある、例へば、ルイが警官の釋放に逢つて身の危險を感じ窓を乘て樣とするあたりである

▽—△

さうかと思へば、最後の新發見蓄音器自動製造裝置工場の上棟式の莊嚴な式中に、一陣の風が突如として吹き荒んで、金庫の札束が窓を亂して式場に亂れ込み、シルクハツト、フロツクコートの紳士が我を忘れて風の中に紙幣を追ふあたりの諷刺氣は全く嫌惡の外何ものもないのである（つづく）

チヤツプリン主演 街の灯（三）

中野八十八

告白

その頃はロンドンには珍らしい綺麗な霧のない晴れた朝だつた、白い薔薇を抱いたまま階段に眠つてゐたチヤーリーは、朝の光が家々の屋根を照らしはじめると、もう眼を開いて居た、そして、彼が一晩抱いて來た薔薇の花に、何度も何度も熱い接吻を與へた

やがて、朗かな太陽は家々の窓を照らしはじめた、そして、家々の窓が一つ一つ開いて、そこから賑やかな顔が一つ一つ現はれた、チヤーリーはその度にそれが花賣娘の顔ではないかと思つて、大急ぎで窓の方を振り仰いでみた、然し、その度に彼は、失望を味はなければならなかつた、そして、しまひにはもう半ば諦めて窓の開く音がしても振り仰がうとはしないで階段に腰を下ろして花賣娘の降りて來るのを待つことにきめた、が、そのうちにふと彼はひどく朗かなカナリヤの聲が聞えて來るのに氣がついて、思はずその方を振り仰いでみた、と、そこには懷かしい花賣娘がカナリヤの籠を手にして立つて居るではないか！

「お早う！バーヂニアさん！」

チヤーリーは娘の姿を見ると思はず飛び上つてさう叫ばずには居られなかつた

「お早う御座います」

娘もそれが昨日の親切な人の聲であることに氣付いて、直ぐにさう答へた

「こんなに早く、どうなさいましたの？」

「僕、あなたを迎に來たんです」

「まあ！」

然し、流石に彼女は嬉しさうだつた。そして、手さぐりで髮飾を釘にかけ終ると「直ぐに支度をしますから……」と言つて姿を消した。が間もなく彼女はいつもの通り籠を抱へて階段を下りて來た

途中で花を仕入れて、公園の入口まで來た頃には、もう人の出盛る時間だつた

「ぢや、僕は歸りますから、氣をつけてね」

チヤーリーはさう言つて彼女のために椅子を拵へてやつて何處へともなく立ち去つてしまつた。然し、彼女の花が賣り切れてしまつて、花籠が空になつたと思ふと、また何處からともなく近づいて來て

「さ、また送つて行つて上げませう」

と言つて彼女のために手を差し出した。

こんな風にして、彼は毎日バーヂニアを彼女の家へ送り迎へしてやる樣になつた、そして、別れる時には必ず彼女の手に接吻することを忘れなかつた、バーヂニアもそれを拒まうとはしなかつた、そして、冷たい公園のベンチの上で結ばれる彼の夢は、いつも樂しい夢ばかりだつた。

「妾、あなたがずつと前から妾の前を何度も何度もお通りになつたのをよく知つて居ますわ」

或る時、バーヂニアはチヤーリーに手をひかれて歸りの道を歩きながら、彼にこんなことを言つた

「僕が、何度もあなたの前を歩いたのを？」

「ええ、何度も何度も——それは數へきれない位——」

「でも、どうしてそんなことが判るの？」

「何度も何度もあなたの足音を聞いて居るうちに、あなたの足音がちやんと判るやうになつて來たんですもの。そして、しまひにはあなたの足音が聞えないと寂しい樣な氣がして、あなたの足音を待つ樣な氣持になつて來ましたの。でも、あなたは一度も花を買つては下さいませんでしたわね」

さう言はれて、彼はハツと胸をつかれた、さうだ……一度も花を買つてやつたことがない、買ふ金がないのだもの……。そして彼はあへぐ樣な聲で言つた。

「だつて、だつて僕は金のない浮浪人なんですもの……」

（寫眞は其の三）

歸國する三浦環女史

再三歸國を傳へられた三浦環女史は漸く十年振りで夫三浦博士の三周忌を營む爲め歸國の途中の所二十一日午後零時五分來奉に立寄つた（寫眞は奉天驛に立てる三浦女史）

公開欄

本欄は讀者の自由論壇中傷は不可▲行數は十五字六十行以內▲匿名にても住所氏名は別に記入の事▲取捨は係にあり

臺灣メソジスト教會に望む

新竹　須田清基

◇宗派は人生の有する複雜なる宗教性を滿足せしむる爲めに生れたものであるとすれば多い程善いことになるが一つの主一つのバイブルを信じ乍ら數百派に分裂され狹い臺灣にかてさへ十有餘派に分立してをると云ふことは餘り名譽な事とは思はれない

◇此度メソジスト教會が臺灣傳道を開始するに際しある人々が現在の教派以上に教派を設くるの必要がないと云はれた相であるが流石に理のない話でもない一應は聽いてやるべき議論であると思ふのである

◇併しさうムキになつて反對する程のこともない話に「枯木も山の賑ひ」とかいふことがある何は兎もあれ寥々たる臺灣の基督教界に新たにメソジスト運動が加はつたと云ふことは喜ぶべきことである

◇一體教派の問題は葉の問題である要する所は葉でなくして果である或る教派その傳ふる所の教に生命があるか何うか果してその教に從ふことに由て眞の幸福が得らるるか否かが問題である若も不幸にしてその要求に答ふる事が出來ぬとするか斯かる教派は男の乳首も同然あるも可なきも可寧ろ始めぬ方が幸である

◇元來メソジスト教會は偉人ウエスレーに由て創始され一時は全英國の精神界を風靡し世界は我か教區なりとの標語の下に自然的傳道を試みたる教團である

◇元來のメソジストに當時の如き熱と力があるか否かは疑問であるが苟くも新附の植民地に新教派を樹立せんとするからには斷然既成の教派等に妥協を求めず分立可なり相越更に可なり奔放に行ふに讓することなく敢然身を挺して突貫せられんことを熱望して止まぬものである

◇殊に「今後人種問題にも心を用ゐたい」と云ふからには從來取り來つた內地人牧役者の如き避け採ばず即ち僅々二三百に過ぎぬ在臺メソジスト教徒の子守役として終らず進んで本島人教化に着目せられんことを望む

◇尙臺灣には十有餘萬の蕃人が居る既に朝鮮人アイヌ人本島人の教化は西洋人に先鞭をつけられて居るが高砂民族だけは日本人の手に委ぬべきものではない宣教師の手に殘されてある之は犧牲獻身の精神に富む日本人宗教家に由て遂げらるべきものである「目をあけて畑を見よはや實みて收穫時になれり」

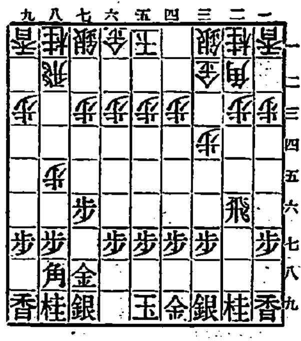
名家敗退將棋（二六）

（齋藤氏二回勝三人目）

平手　△六段　齋藤銀次郎

先　▲六段　山北孫三郎

（圖は二六飛迄の局面）



持駒△齋藤氏　歩

持駒▲山北氏　なし

△八六歩▲同歩△同飛▲八七歩△八二飛▲四八銀△六二銀▲六九玉△五四歩▲三六歩△五五歩▲三七銀△五三銀▲四六銀△四四銀

▲齋藤六段曰く　八六歩は交換して歩を手に持つが本手でせう八四飛と位を張る戰法は危險の樣に思つてゐる

▲山北六段曰く　六九玉は此處で一六歩と突いて敵の態樣を見る顆もあるか手遅れになつてはと云ふ氣がした

▲山北六段曰く　三六歩は敵が五五歩に位を張れば三七銀の頭に戰ふ考へで形は惡くなつても中留し働きはつく積りでゐる

▲齋藤六段曰く　五五歩は敵の策戰に陷つても位勝は大きいので危險を冒した

▲小崎八段講評　先手三六歩と突いたは山北氏一流の力指しである。が右押しで五五歩と指すべき處に力說する樣で筋い位は絶對に負けない手段りするか本筋である後手五五歩の突越しは筋惡で危險があつてもと云ふ齋藤君の自重振りには賛成である

總督府圖書館　普通圖書

五月廿八日新著

小公學校公文書式例　安倍明義

耕地法　臺中州立農事試驗場

新聞總覽　日本電報通信社

哲學概論　永野芳夫

マルキシズムの哲學的批判　川合貞一

心境の戰場から　本間俊平

國民道德概論　池岡直孝

教授法思想の變遷　楓山榮次

競技心理學　米・グリフイス著　可兒徳譯

新刊紹介

△婦人倶樂部（六月號）本號では「婦人の惱みにこたへる座談會」「お金のかからぬ樂しい方相談會」が先づ目につく、何れも婦人の惱みを解決して見れる、附錄としては「子供服婦人服裁合讀本」「新流行型裝の子供服婦人服型紙」と相俟つて斷然婦人の爲になる實際記事ばかり、良人ある人々（菊池寬）いざよひ病（子母澤寬）悲しみの天使（中村武羅夫）涙の褒章先生傳（深田談）評判料亭の平常お料理八種その他（定價九十錢東京市本郷區駒込坂下町大日本雄辯會講談社發行）

見玩闘集　野村政夫

川柳昔談はしからはしへ　海野信正

まぼろし峠　佐々木味津三

光の序曲　畑耕一

北飛燈の方言　荒垣秀雄

四六時中の生活法　英ベネツト著　小日向鈴夫譯

日本文化史　熊川傳郎

明號新聞史（日傳）　逸見勇彦

滿洲上海事變全記　朝日新聞社

伊賀受臺ニツセンス日本地理　研文社

日本物價法論　小池隆一

佛蘭西民法の發展　佛・カピタン著　杉山直治郎譯

深まりゆく日米の危機　匝瑳胤次

財界は何處へ行く　大阪毎日新聞エコノミスト

外人の觀たる最近の朝鮮　朝鮮總督府

臺灣案內　日本植民協會

無限化學引　西鐵之輔

工業時代經濟概要　尾島二郎

家族新論　稲葉日年

形態研究者のために　田邊尚雄

觀艦式記念海港博覽會誌　神戸博覽會協會

農村國民讀本　石坂橘樹

大日本書畫鑑識　松村松年

人造品及贋造品の研究　井口賢八郎

子供服の時代化　成田順

臺日案內

料金　三回　五回　七回　十回　十五回以上　十五行　[illegible]

藥種商　無料診察　臺北市東本願寺前　カワウソの肝　玄米

內地土産　ピタリとまる　わきが藥　ネオ・エルビン　五十錢　一圓

小西商　臺北京町二ノ二（醫院前）　田中サンゴ店

寫眞　葬式寫眞　臺北市御成町一ノ十　大勉強　電話四〇七四番

下宿屋　御下宿　福井館　臺北市御成町四の三　電二六四四

ラヂオ器械　大特價三十一圓　ベントウドミゼツト三球一式　本町四　小川ラヂオ店　電二四六

旅館　北投　上乃湯　松本　電話六七番

菓子商　アイスクリーム　龍山製氷會社　電一七七九番

特製　アイスモナカ　一個五錢　新起町一　かどや總本店　電九二五

特製　アイスモナカ　一個六錢　新起町一ノ一　大阪屋　電七九五番

製靴商　靴は斷然國益靴　製造發賣元　臺北市　巴商會

雜件　冷西瓜　一皿拾錢にて注文に依り早速御屆けします　臺北本町三　矢野果物店　電三三三

時計とメガネ　修繕販賣　當ニ勉強スル　臺北市本局前　東京堂

冷藏庫は清水式に限る　臺北市御成町二　電二三四七

コンセイ　特製美味　家庭飲料　臺北新富町四ノ式　三谷商會

日の丸蠅取紙　西門町方の角前　市村化學工業所

金魚賣出　內地各種到着　京町櫻花樹跡　海角水魚所出張店

麻雀　特價一組拾圓　文藝堂　臺北下奎府町二

活字大勉強　四號五號六號　九ポ八ポ　臺北市榮町　小塚本店

カベ塗料は庄司組　臺北老松公學校前　電三八二〇番

冷しビールと西瓜　西門市場　大阪屋　電四一三九番

新源泰冷藏庫　製造所

ヒコーキ材料　臺北市明石町　トミヤ

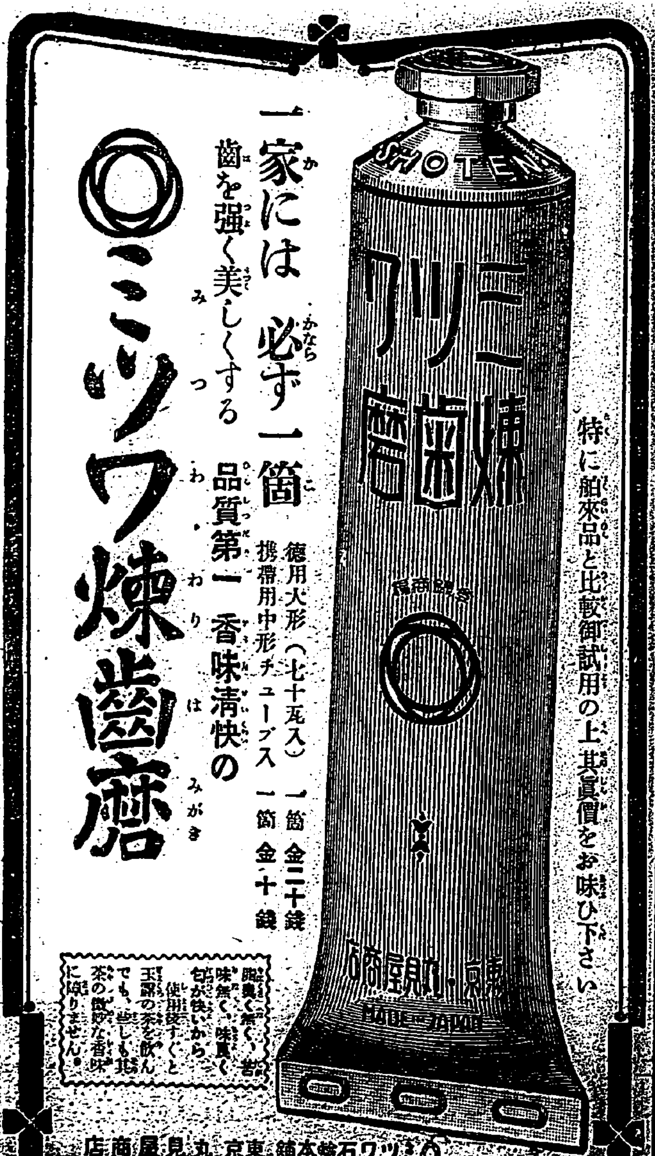
白蟻驅除豫防は　研究所　電三五四九

虎　陳列額布　臺北市　東洋

臺南營業案內　活動寫眞は高畠商會　臺南市　電八四〇

ツバメ石鹸
御使用下さい
ツバメ石鹸
貴方の御肌は貴方のもの
定價一個十錢

キユーピー マヨネーズ
春のピクニツクにも
毎日の御食膳にも


一家には必ず一箇
齒を強く美しくする
品質第一　香味清快の
◎ミツワ煉歯磨
徳用大形（七十瓦入）一箇金二十錢
携帯用中形チユーブス入　一箇金十錢
特に舶來品と比較御試用の上其眞價をお味ひ下さい
東京　丸見屋商店　ミツワ石鹸本舗

大正かとり線香
ちいかな
三笠
紀州湯淺　大正除蟲菊株式會社

衣類　汚よけの王　ホドチン錠
信用第一
洋服、毛皮、書畫の

カモ美ポマード

金言マッチ
母がたゞか　マツチがたゞか
仁丹三錢分を節して……二錢

漢文 臺灣日日新報

為內務政務次官一席
政民兩黨力爭
拓相因訪首相進言協議

三十日東京電。政務官問題所關。永井拓相。二十九日午後一時。訪齋藤首相。將民政黨意向。進言協議。五時半。小山幹事長。訪拓相於私邸。聽取政府意向。利與銓衡。該黨關內務政務次官一席。依然反對政友會主張。三十日朝。黨首腦部。合更進言山本永井兩相。尊重黨之意旨。慎重決定。而望山坂順造。添田敬一郎。原夫次郎三氏中。舉出一人任之云。

貴族院對議會態度
決定嚴正公平

三十日東京電。齋藤新內閣。且開第六十二回帝國議會。貴族院各會派。各會合交換意見。期無遺漏。齋藤內閣。標榜順應輿論。舉國一致。而得政民兩黨支持。然為顧慮兩黨不同之主張。而務以全其面目。不得不行不徹底政策。勢必招國民激憤。貴族院。此際必要慎重態度。以臨議會。嚴正公平。審議政府提出議案。而關一般政治問題。外交問題。且於本會議。或委員會。質問政府所信。目下該院視荒木陸相留任。關稅定率改正。滯貨生絲處分。國債償還操入停止。日銀發劵制度改正等。為重大懸案云。

護送內渡
元山捕一暴徒

二十九日京城電。去二十四日。在元山逮捕。帝都暗黑化事件一黨○○○○（二二）。福井縣警部到鮮。護送內渡。即二十九日朝通過當地。而赴敦賀云。

叛將○○○
虧四十五萬
銃殺副官

二十九日哈爾賓電。○○○。向命副官。於「武拉倪旋克」俄國銀行。存現金四十五萬元。結約購入飛行機數臺。至交貨期限十五日。現物飛行機不交。老將軍徒損四十五萬元。老將軍一時大怒。將副官某銃殺。以洩其憤云。

米界不安
蓬萊尚有望

休日前期米續落七十丁。內地買派大部售盡。有脫過難關之概。然賣派乘勢買入。三十朝大阪堂島一節二十二圓四十四錢。六節又落至十九錢。蓬萊米六月二十日限早朝七圓二十八錢。七月五日限七圓八錢。內地沖渡七圓二十五錢。三菱、加藤商會賣出。當限米惟仰高雄州下屏東。東港。鳳山各郡。可出七八萬石。內地都會米商稀。且舊米食味既退。內地歡迎蓬萊米。以混新米。東京實需方面欲買二十萬石。所登場必益移出。現下南部驟雨時來。登場必緩。故至六月中旬。價或騰漲。眼前旅慣。殊有探買之妙味也。

大甲郡米商
組改善會

臺中州大甲郡諸米商。此次組織改善會。訂六月一日午前九時。于大甲信用組合樓上。舉行發會式。同時開三部制實施所關磋商會。是日督府米穀檢查所作田技師。臺灣正米市場貝山常務出席。而作田技師于同日午後。開講演會云。

深坑庄主開
烏龍品評

文山郡深坑庄。為庄下製茶品質向上。訂來六月二十二日。假木柵公學校講堂。陳列高級烏龍茶品評。其前日之二十二日。于庄役所。舉行授賞式。總出品百二十點。每點三斤。蓋欲以其少量出品茶。而評定其價格。如其成績良好。則將為大規模獎勵。以為茶業不振之一對策也。

赤松、望月兩派
組日本國家社會黨

三十日東京電。赤松。下中諸人國家社會主義團體。初豫定二十九日午後一時。假芝協調會館。開國民日本黨結成大會。乃午前十一時。開新黨結成準備委員會。為指導理論相違。其他等事。竟起內訌。相與衝突。遂至決裂。下中派代議員。一齊憤然退場。結黨大會。於是中止。赤松一派。及大衆黨脫退組望月。源次郎氏一派。直議對策。結果兩派午後三時。開日本國家社會黨結黨大會。代議員五百六十四名出席。決定黨名綱領主張黨役員。七時三唱日本國家社會黨萬歲而散。黨務長決定赤松克麿氏云。

下中派自組
國民同盟

三十日東京電。下中一派。因黨役員比率問題。與赤松氏等絕緣。直於京橋槇町不凡社。協議對策結果。擬組新日本國民同盟。發表聲明書云。

北斗農民喜雨

郡下各地。月餘不雨。一般農作物。勢將枯槁。去二十二日夜起。甘霖數日。雖乾燥稻圃。均沾雨潤。故農民愁眉一展云。

月桃工業
創立總會

臺灣月桃工業株式會社。資本金十萬圓。于本月末。擬入第一回。訂六月三日。開創立總會。選舉該役員。暫時不置社長。而以松井繁太郎氏為常務。竹本長五郎。為技師長。從事各種工細工品製造。原料買資。創立事務所。置在市內港町一丁目云。

拓相勸長官留任
長官若仍辭退
本島官海應再起大風波

總督既更迭。平塚長官以下督府首腦部。及地方長官進退。頗惹注目。然去二十七日。中川新總督于親任式後。對平塚氏。以電報勸告留任援助。又二十八日。平塚長官首途晉京後。由永井拓相。以懇切電報。勸告留任。其電文謂時局重大之際。希為留任盡力統治。為是長官々郎。再將情電遞扶桑丸船中之長官。平塚長官于六月一日抵京後。與前總督懇談後。考慮周圍事情。而決其進退。若平塚長官辭任。則總督府首腦部全部。及地方長官大部分。或見總更迭也。若事態至是。則本島官界。應起大搖動。其前途殊堪憂慮。

中外要電
美金禁說與本邦

美國金輸出禁止之說。在世界不況益深之際。與歐洲金流出。有因果關係。唱之益濃。

土方日銀總裁曰。美國金禁止之說。日銀未接情報。並無來有確報之理。肯定否定。皆不得。美國財界不況特甚。今年為大統領選舉之年。益有關係。去二十八日。本邦株式商品行情。一齊跌落。所以來有金禁之說。觀之現在中外財界狀態。軍縮會議。羅山會議。不許樂觀。歐米財界。為之惡影響。本邦財界。雖望好轉。株式行情。商品行情。毋大跌落。政局經已安定。財界亦當冷靜。

正金當事曰。美國金禁之說。肯定否定皆不得。美國財界之惡化。與金流出之激增。於金本位維持。有所阻碍。然美國金之保有。現在三十億弗。不須急禁。唯世界經濟未分有之不況。各國財界所感極敏。經濟界事件。動輒流言誇大。致使財界益為不安。英法其他第三國。手中所存弗貨。或出變賣。結果美金此後。當益流出。去二十八日本邦株式商品行情激落。其一未始不為流言所致。英國當亦十分注視美國財界云。

絲價暴落不便處

後藤農相。去二十七八兩日。招石黑次官。入江蠶絲局長。兒玉正金頭取。問以滯貨生絲處分問題。近且擬招小川爲藏氏。而問之。以便決定最後態度方針。安定絲價。一面絲價暴落。最近製絲業者。乘內閣更迭之機。運動買收。然資源難籌。買後難處。實際不能實現云。

外務再歸七百萬

來第六十二臨時議會。外務省。且提出。所管追加豫算。即總額七百十九萬九千四百圓。內容如下。單位千圓。滿洲事變費五五三二。依為替變動補充金九四七。國際教育機關費七○。國際聯盟分擔金增加費七一。國際會議參列費軍縮賠償。通信會議其他四八九。諸經費九○云。

蔣公使後任銓衡

駐日公使蔣作賓氏。不再歸任日本。南京政府。方為銓衡後任云。

關東長官訪司令官
面商滿洲警備等事

二十九日奉天電。二十九日午後。山岡關東長官。來奉訪本庄軍司令官。協議滿洲警備。其他問題。三時久。午後十時四十五分。列發奉天經大連。首途上京云。

飛行艇三臺
飛來基隆
訂來月三日

佐世保海軍航空隊。飛行艇三架。訂來六月三日。由佐世保出發。是日夕刻。拔著基隆。久留米滯。越四日早朝。由基隆發。飛歸佐世保。于基隆市役所。現經備著水地。及歡迎事宜。此兩日間。希望市內各戶。揭揚國旗。以表歡迎云。

籌振教育
北斗郡校長會議

北斗郡下小公學校長會議。去二十五、六日兩日間。開於郡會議室。附議諸問事項。一、甲、鑑於本島小學校環境。特殊教育上。對如何之點。要留意點如何。乙、公學校教育振興策如何。二、日常勤務上。學校長要留意事項如何。三、為期貫徹教育實際化。並現實施或將來要實施事項如何。又諮問事項。一、昭和七年度教育行事所關件。二、職員指導所關件。三、卒業生指導所關件。四、漢文教授所關件。五、鑑於從來實情。為期教育刷新。對於要改善事項件。又指示事項五件。注意事項九件。

損失問題
羅東病豚賣買

羅東街食料品小賣市場內獸肉販賣業者。與一般飼豚者。以傳染病豚。而豚金買主不肯負擔。故發生問題。於是有魯迷者出為調停。彼此妥協。不日欲赴同街役場。委託羅東街畜產組合長。以公平解決。據聞原因。為販賣業者黃石川陳阿全兩人。日前對羅東街江阿盛外一名。購入菜豚一頭。運於羅東屠場。翌朝屠殺後。由羅東郡平田獸醫。發見該豚罹虎疫。命之燒却。而豚價金五十餘圓。買主不肯支拂。且主張若購入者因失

嘉義郡教育會
事業計畫

嘉義郡教育會總會。二十九日午前八時。開之農林學校。豬口郡守訓示。同八時半起。庭球會。十時半起。體育會。十一時起總會。議事開始。其議案。昭和七年度收支豫算。及事業計畫之件。並昭和六年度收支決算。及事業經過狀況報告等云。

新莊郡五股
開區委員會

新莊郡五股庄區委員會。於去二十八日午前九時。開於五股庄役場。區委員十一名中。欠席者一名。當日臨席官。有員室郡守。及池田庶務課長。街庄主任等。議副業獎勵所關。柑橘出荷組合組織。國語普及。社會事業助成會及獎學會之設立。及橋梁架設諸件。而指示事項。則以道路保管所關。及飲用水井戶施設普及。並納稅義務轉止所關。議至午後四時半。告畢散會。

臺南愛市會擬聯絡州民
對臺灣官界之異動
開大會向中央陳情苦痛

臺南愛市會諸同志。以向來凡當政變。官場則廣行異動。於政治與治安上。深有不安之感。如者番南督憲。就任僅二月又二十四日。遽昇遞相而入閣。後任之中川總督蒞臺後。官海波瀾。勢終難免。是以今次。諸同志。為謀民心安定。乃議反對異動之頻仍。去二十九日下午三時。越智、佐藤、和田、鹿沼、高島、栗山、黃欽、陳鴻鳴諸氏。集於臺南公會堂樓上。磋商進行反對異動之善後策。先由愛市會幹事高島氏。說明集會之經過與理由。并徵求衆意。就中倡議頗見激烈。咸謂每逢政變。臺灣官員。必隨之更迭。人民所受之痛苦實深。故此際決發電於內地各要津。請其鑑於臺灣之處境。不可妄行異動。然僅該會諸氏之活動。誠恐辭少力微。乃決合州下人民之力。向中央力請。以期貫徹從來之希望。遂定三十一晚六時半。在臺南公會堂。開州民大會。選作決議文。該大會係欲以愛市同志聯合會為司會。飛檄諸義市並州下各郡有志。請派員參會。以壯聲勢云。

臺北州市議員各團體長
協議長官留任問題
並總督任期制
懇請中央要路

臺北州市協議會員。臺北各團體長合同。訂三十日午後七時半。欲在鐵道旅館。協議平塚總務長官留任問題。同時妥議總督任期制。將其結果。向中央要路懇請。又臺北商工會同日午後二時。亦協議此問題。詳容後報。

嘉署不時召集
搜索市內

嘉義警察署道山署長。去二十八日午後九時起。至翌二十九日午前一時頃。開始全署內外勤總動員。自出為指揮。對各旅亭遊廓旅館。一齊搜索。發見私娼十一名。罰金未納及逃犯十三名。其對於是私娼。各處罰科料七圓。餘留置取調中云。

出火自動車
運轉手
出院未幾絕命

既報埔里街二高自動車。揮發油引火。負火傷之運轉手潘萬德。年二十七。入埔里街勝久醫院治療中。二十八日午後五時。其親族不聽院長之命。無理出院。至同八時十五分絕命。

焿寮派所落成

既報基隆郡下。瑞芳庄焿子寮警官派出所。新築工事。經已全部告竣。月三十日正午。由建築委員長。招邀管內官民。在該所舉落成式。

新營保護者
發會式舉行
出席者四百餘名

新營公學校。關係有志。屢次協議。結果去二十八日下午二時半。在公學校舉行保護者會發會式。並制定規則。通過原案。會長楊允中氏。副會長鄭木生氏。乃座長沈庄長。又會員委任指名。顧問押川校長。幹事同校諸教員。由楊會長囑託評議員。敘禮押川校長。並黃老福氏祝辭。四時四百餘名父兄。一同退散云。

員林柑橘西瓜組合
定期總會猛烈問難
然終悉依原案通過

臺中州員林郡員林柑橘西瓜同業組合。昭和七年度定期總會。去二十九日午前十時半。開於員林植物檢查所。組合員三十九名中。三十六名出席。監督官廳一港。有三宅府技師。酒井府屬。森州主事。桐野技手、高橋郡屬、郎郡技手等列席。定刻比良組合長。就議長席。先使參與說明議案。後入議事。使各組合員自由質問。其中有黃壽。林和忍外數氏。猛烈問難。然結局全部。依原案通過可決。會至過午閉會。午後二時起。繼於同所。開同組合所屬員林青果輸送公司定時總會。以公司長即同組合副組長魏錫滿氏。為議長。議左記各項。至五時頃閉會。終開懇親宴。

一、昭和六年期營業報告之件。

二、昭和六年期財產目錄貸借對照表損益計算書承認之件。

三、昭和六年期利益金處分件。

四、昭和七年期運賃率決定之件。

五、公司組織變更營業讓渡所關之件。

子死媳病
與其媳外家
双方涉訟

嘉義市元町北樹之四男金川。年二十四。留學東京。客月下旬死亡。妻北李氏千。年二十三。以憂慮過甚成病。入芝野病院治療。聞家人棄而不顧。千之實父北門町人李府。探知其事。託黃某到病院。懇院長為盡力治療。奈千之大姆北鄭氏知母。年三十四。謀黃與千有所策動。即在院中辱黃。並扭破黃之衣服。及對嘉義署告黃教唆。種々問題。因千臥病中。同所高萬生之養女高氏罕。年十九。乃千之夫妹。對千借出眞珠頸鍊一串。價約三百圓。欲赴北部遊玩。罕之實母。為千之家姑北葉氏[illegible]。是時罕將千之眞珠鍊。持交實母。千見罕之母女。存心不善。遂亦對警察署。告罕借物橫領。而前記黃某。已被北鄭氏知母告訴教唆罪。黃亦告知母以暴行罪。於是三派混告。各被警察署召喚取調。是非未能瞭明。聞以外千之實父。李府。欲告訴北樹夫婦虐待其寡媳李氏千云。

曾文郡下某刑事。日往某球店。無料撞球。固已甚矣。安可於五月十三日。掌批他客之頰。官權濫用太甚也。（告上官）六甲庄七甲人某。性不孝。且狡詐多端。人家敘牛口角。往訴于君。君竟匿以拳牛。豈非荒謬太甚乎。（庄民驚異）車長每於公休日。乘無錢自動車出遊。固可。但在車內。樂與運轉手笑談。則於運轉上。生出危險也。（一乘客危懼）村夫本誠樸。招入某茶檔。若論翁婿間。宜相敬與愛。奈何不喫茶。胸中生芥。次夜惡作劇。沒趣亦已太甚。（南投產談）

滿洲為大消費國
劉水產課長視察談

督府水產課長劉明朝氏。視察內地滿鮮歸來。談如左。視察靜岡。愛知。滋賀。山口諸縣之沿岸漁業漁村狀態等。渡朝鮮。自安東縣。經滿洲。與東聯。初本欲往齊々哈爾。途中變更豫定。僅至哈爾賓。余去後。始聞有人傳余將為滿洲國實業部總長。不勝驚愕。在滿之時。會過外總長謝介石氏。實業部總長張燕卿氏。及執政之岳父。其他諸要人。滿洲水產。為渤海灣之蝦。赤鯮。松花江之白魚。皆小規模。為我國水產業之絕好市場。今後大有開拓餘地。臺灣鯖旗魚。每年亦輸往二三十萬圓。頗受中流以下階級歡迎。此後要與種種統制調查。圖推廣其輸出販路。又滿洲於內地。為過剩製產品之消費地。內地亦注目之。現在水產會社。尚屬群雄割據。畢竟難望有統制之發展。目下聞有計畫一大販賣會社。實屬適宜之措置也。

研究。第以臺灣。全局十分勉強。就思想取締之抱負等。不得陳述。

互鬪趣聞
廚房與妓女
睪丸被握重傷

竹山郡竹山玉美樓。北產媽姐。花名賓蓮。年二十二。前曾與同旗亭廚房福州人。尹倉。年三十有染。兩情甚篤。去二十六日晚間。有同街人。石亭林坤山。外數名嫖客。往該樓。命賓蓮侑酒。至隔朝二時頃。尹倉大翻醋意。忍無可忍。卒與賓蓮口角。終至用武。賓蓮被毆。致鼻血流出。互鬪中。尹倉未曾提防。竟被賓蓮咬傷肩部。亦鮮血淋漓。並被其伸手。握住睪丸。尹倉一時。昏于人事不省。翌日傷重。思欲就醫。然恐街衆知覺。即赴嘉義。入院治療。聞者傳為笑柄云。

瑞穗丸入基隆港
思想方面有自信
新任加藤事務官談

瑞穗丸。去二十四日午後零時半。入基隆港。新任總督府思想事務官加藤祐三郎氏。偕夫人。兩公子來任。在船客室談曰。昭和二年。畢業帝大同時。入內務省保安課。受命駐在北京一年。翻來一年。滿月間。專研究中國共產黨。再入省。昨年為大分縣特高課長。凡一年四箇月。直至今日。余之入省。在共產黨檢舉直後。又以專門研究中國共產黨關係。對於思想方面。自有相當自信。殊如就與臺灣密接關係之對岸共產黨狀態。急欲專門

彰化實業協會
籌開納涼市

彰化實業協會主催。街役場後援。計畫彰化街一部開納涼市。以圖市面之美觀。以登記所迄南北路。及公園至街役場前東西路為區域。現在設募參加云。

桃園

同盟罷業

桃園街郎房經營之指物製造工場。去二十九日。職工二十餘名。同盟罷業。原因為現下米貴。他店皆於前月昇加工賃。而郎房當時聲明照大勢昇加。乃延至本年。竟背約違例。故諸職工憤慨而出是舉云。

坪頂苦況

桃園郡龜山庄坪頂。乃高原地。皆茶園。居民多種茶為業。本春茶。價大賤。下茶百斤六圓。上茶亦只十餘圓。利不及費。不得不任其荒蕪。前月來天久不雨。多少水稻。亦皆無望。居民生活困難。多有下山為人作工換食云。

辨天池祭

距桃園街約千餘步之辨天池。祀辨財天及七福神。訂本三十一日。由同街官民。合同主催祭典。

臺北各商團
為總督任期
協議運動

臺灣總督之更迭。未有如此回之短期者。本島各地各界有志。無不以為於本島統治上。島民生活上。影響絕大。相與考慮善後策。如臺北實業會。尤出陣頭。檄告全島各方面。相與講求對策。因訂三十日午後二時。招臺北商業。及總商兩團體役員。在鐵道大旅館。協議運動總督久任方法。及他所關事宜云。

西螺自動車
發火自焚
在茄苳縱貫路

斗六西螺間美輪自動車。去二十八日午後三時十分。發斗六赴西螺途中。至茄苳縱貫道路。突由車首油櫃發火。任撲不滅。笑

南投

募集新口

有限責任南投果物販賣組合。自設立以來。值製造鳳梨罐詰。會時機不佳。屢受財界衝動。損之又損。時至今日。幾至難於收拾。幸理事等。多以不屈不撓之精神。熱心從事。始略可維持。者番又下一大決心。擬將製造業。改為委託販賣。舊口從旅估值。每口按一圓。所要資金。將募新口充之。月二十九日。理事葉在淵。林文智。藍如意。廖江流等氏。各分區域。大為活躍。勸募新口云。

坑流問題

南投街人簡茂修。幾因拂下厝葬地。在有應公廟前坑上流。最近開墾成園。便宜上。將坑路堆石埒。填埋為地。將坑路移從他處。誰知所移處之下流。有蕭氏毛在。蕭氏見此。以為宅適當其衝。頗感危險。出而與較。後經林助役調停。簡悟其非。月二十九日。將坑流仍使通於舊坑路。双方始告圓滿解決云。

豐原

免囚總會

豐原郡下免囚保護事業團體。豐原愛憐會。自昭和五年創立以來。業績良好。月二十八日午後二時。由該會長服部郡守。招集郡下五街庄長。及關係役員二十餘名。在郡守公室。開昭和六年度之收支決算報告。及昭和七年度五百餘圓之收支豫算磋商。議決後。有是日臨席之山田臺中刑務所長。及岡林教誨師一場講話。至四時餘閉會。

國練磋商

豐原郡庶務課。於去二十七日午後二時起。招集郡下五街庄國語講習所講師。及國語練習會指導員等。合計二十餘名。在豐原保甲事務所。由郡菊川視學。就本年度郡下國語普及指導方針。詳細指示。並就本年度中欲由郡主催郡下國語講習會員。並國語練習會員之聯合國語演習會開催。所關期日。及場所等。詳為磋商。四時過散會。

會事

▲海山操觚俱樂部。去二十八日午後六時。在鎮東王金水氏宅。開例會。議決此後每週禮六午後八時起。假張阿波君宅集會。藉期親睦及團結云。

▲專賣局鹿港出張所員慰安會。定來六月一日。在當地海水浴池舉行。現已東邀製鹽諸關係者一同加入云。

▲臺北市綠町王式助氏。所經營龍山食堂開業二週年。二十九夜開披露會。

▲廣谷嘉義市尹。去三十日午前九時。招集市內州稅調查委員四名。及町委員六十一名。在公會堂。開新任懇談。後開戶稅查定會。磋商諸要項云。

▲桃園春秋俱樂部。去二十八夜。輪值本報取次店蔡阿合君承辦。部員齊出席。晚餐後。協議諸事。議決後散去。次回值東。為翁連定氏。將於六月初旬開會云。

▲竹東郡各庄聯合高級茶品評會。按開于六月二十四日。出品茶千百五十點。每點參斤拾匁。七月二日。在竹東公會堂。舉行授賞式。

▲苗栗郡通霄女子青年團。二十六日下午二時。在通霄公學校。開通常總會。是日議事。六年度決算決定。七年度豫算案。並社會教化之籌施事業。散後開懇親會。

▲嘉義市洪榮組合總會。去二十八日。開于警察署訓示室。道山署長。荒川行政主任。其他臨席。而組合員。多數出席。關議規約制定。役員選舉。結果組合長黃銘鐘氏。副組合長楊鍼欽氏。評議員十二名當選云。

▲新營郡下鹽水、新營、柳營、白河、番社、番寮等六產業組合。去二十九日上午八時起。在同郡會議室。開催簡易倉庫設置研究會。樂滿郡守。平井庶務課長。川口商工係主任。各組合長。專務理事。役員等。多數列席。熱心研究。正午閉會。

▲新營郡佐野警察課長。提唱為謀課員家族親善。所創滿月會。每月舊曆十五夜。於警察俱樂部開催。本月第七回。因故延至去二十八夜開之。

人事

▲丸米商店板橋出張所長鄭王水塗氏。者番媒撮合。與桃園楊秋發氏之令愛碧燕訂婚。去二十九日迎娶。

▲桃街楊成氏之孫女。即桃園吟社友楊秋發氏之次女楊氏珠。嫁與板橋王水塗君。去二十九日于歸。

▲賓臺中之晉江施錦章氏。因閩亂告警。急搭二十九日便船回去。

▲新竹州石渡技師。去二十八日赴列新竹郡關西庄製茶[illegible]發會式。[illegible]

▲嘉義市[illegible]于嘉義病院。為醫官補。者番辭職。[illegible]院室。以備六月一日。

▲清水街王鄭敏氏德配吳瑞人。去二十五日朝逝世。享壽七十二歲。現停柩在堂。擇吉舉殯。以淑德聞。

▲北港宗教婦人會。一行三十二名。搭去二十九日午前六時二十分發列車。由會長阿部郡守夫人率往高雄海水浴。同日午後十時十分之列車歸港。

▲臺南黃比南氏。搭去二十九日便船渡廈。日程擬一星期間。

漢文 臺日案內

醫院

小兒科 內科 花柳科 大安醫院 臺北市太平町三丁目 電話一八二五

德資產婦人科醫院 臺北市壽町

旅館

駐春園旅館 臺北永樂町二ノ一〇 電話二七九八番

臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁

明治生命

我國最古最新の保險會社

一約款改正
會社は創立五十周年を記念に約款全般に亘り大改正を行ひ其內容を最も寛大且進歩したるものに致しました。

一低廉保險料と合理的配當
會社の保險料は極めて安く其上「利益金の九割」以上を加入者利益分配金に充當して居ります故配當金は高額で實に鞏固な會社でなければ爲し得られません

一延長保險條項
本邦最初の創設にかゝる此「保險條項」によれば三年以上繼續の契約者ならば中途掛金の拂込みを止めても失效せず延長期間中の萬一不幸に對しては元保險と同額の保險金を支拂ひます。

一保險金倍額支拂特約條項
此「新條項」は從來の生命保險の福利に加へて外部からの萬一不幸による傷害の場合は「保險金を倍額」にして御支拂ひすると云ふ條項です。保險料は極めて安く大體保險金千圓に付一圓位の割增がつくだけです。

內容最も堅實の保險會社

保險案內御申越次第郵送致します

東京・丸ノ內

水產學全集

賣物出で締切後依然申込殺到!!

第一回配本濟　田中理學博士著「魚類學」
最終增刷出來!!此際申込僅少受理
各地書店又ハ發行所ヘ

再び增刷せず

良書は賣物出で、眞價を發揮す！見よ此好評此歡呼！
貨物は全國各地書店に在り
第二回配本開始　藤田農學博士「水產學通論」

發行所　東京　厚生閣

油斷は大敵
時は今！
大患たらぬ前のデシン

デシン

藥店に販賣す

陸軍志願者必携
附陸軍學校入學試驗問題集

海軍志願者必携
附海軍學校入學試驗問題集

發行所　東京市　良榮堂

ハミール
しみず痛まず、どんな眼病にもトテモよく效く

東京・蒲田
日本自動車學校
本校に學びて飛行機の操縦を得よ

特輯　世界へ與るに　日本の脅威!!
文藝春秋
大評判　賣切れ近し!!　六月号　四十錢
即刻書店へ

せきつう　神經痛・リウマチ

新潮社の新雜誌題名いよ〳〵決定!!

「世界に誇るべき萬人向きの新雜誌」として近く萬天下熱讃の的たるべき小社發行新雜誌の題名は全國津々浦々より殺到する應募題名數萬種の中、嚴選に嚴選を重ねた結果、壯大無比、希望の光り燦然たる「日の出」を以て題名と決定した。

日の出

一等　日の出
（同案者一千五百六十八名）
當選　金參百圓贈呈
宮城縣本吉郡唐桑村　鈴木小一郎

二等賞　金貳百圓
（左記當選者に金拾圓宛贈呈）

櫻　岡山縣飯岡　湯原勇
黎明　日本橋區室町　間野隆
潮光　東京市外中延　有島好信
榮　橫濱山手町　町田盛彦
オアシス　東京市外　木村元吉
新生　東京府の川　山田義明
昭和　京都市　竹中雄二
東西南北　大阪市北區　大畔十九
光　千葉大多喜町　田中務
日本　群馬縣花輪　伊丹清雲
國光　岩手縣湯田村　菊池連二
金剛　埼玉縣北足立郡八木鄉村　園部海治郎
大空　越後佐々木　小林厚太郎
響　北海道　二口留太郎
大衆　奈良市　三木建三
新高　台中若松町　鄭徵祥
萬人　福岡中間町　河內炫藏
翼　福岡縣　楢崎龍之助
日輪　久留米東町　礒部異志雄
太陽　香川縣綾歌郡　三好岩雄

三等以下當選者
氏名は「日の出」創刊號誌上に發表す

選外にも薄謝を呈す
「さくら」「うしほ」は選に入れず

新雜誌題名募集の試みは、萬天下の熱烈なる聲援を受け應募總數實に二百五十三萬二千八百五十七枚の多數に達した。五月十九日小社樓上に於て之が抽籤會を開き、東京有力新聞廣告部長及び大阪二大新聞東京支局長列席、松竹少女スター小倉榮子孃の無心な手によつて上記の當選者を決定した。

第二回大懸賞募集

（自作に限る）一人一種（ハガキに限る（但し何枚投稿されるも差支なし））メ切六月十日　宛名は東京市牛込區新潮社日の出編輯部
（住所氏名明記）

●日の出　雜誌標語
輝かた、さかんな日の出の溌溂を簡潔に云ひ現はした言葉を本誌のモットウとしたい
●日の出金言
「日の出」の三字を入れた、我等の座右の銘とす可き金言を、又は警句を求める。
●日の出小唄（八行以內）
●日の出短文（百字以內）

賞金

一等	百圓（各一名）
二等	五拾圓（各一名）
三等	貳拾圓（各一名）
四等	拾圓（各一名）
五等	壹圓圖書券（各百名）
佳作	貳拾錢圖書券（各千名）

東京・牛込・矢來
新潮社

腹痛・下痢にダイモール（胃腸內殺菌）
（說明書呈）

美人になるには―この白粉！

あなたがきつと美人になる素晴しい白粉です。
ウテナの固煉
心のまゝに、求むるまゝに
艶麗なお化粧の自由自在のウテナ固煉白粉

ノリ
ツキ
香ひ
には
絶對無鉛で美しくツク比類ない優秀白粉です。
色は朗らかな肌色
美しい白色
輝かしい健康色の三色
―正價　各色　五十錢―

ウテナ固煉白粉

白粉落し
お肌の榮養
襟化粧用に
ウテナ花印

耐水性にまさる
脂肪性のクリーム
お肌を清く美しく
永遠の若さに輝く花印
―正價　五十錢、一圓、一圓八十錢―

東京本鄉　久保政吉商店

7.5―9

御買徳の好機！大懸賞（五月十日—六月卅日）御利用下さい

健康の第一線を守る此の齒磨

仁丹齒磨
煉と粉

香、味
效力
使ひ心地
申分なし

廣告は宣傳の近道なり

芳香高く泡立ち良き
御園石鹸

臺灣野球史

加福均三、速水和彥　序
大澤貞吉、蒲田丈夫
湯川充雄　編

四六判八百頁
定價金貳圓參拾錢
送料金貳拾錢

本書は臺灣球界創始時代より今日に至る約參拾年間に於ける臺灣球界關係一切を網羅したもので野球同好者の好資料となる事と信じます御購讀を御願ひ致します

發行所　臺北市榮町
臺日運動用品部

販賣所　臺北新高堂　新竹松尾商店　臺中臺日支局　臺南臺日支局　嘉義蘭井運動具店　花蓮港臺日支局

工事入札公告

總督官房會計課

公告

大阪商船

近海郵船

父龜吉儀病氣療養中の處
生前不相叶三十日午前十一時遂に永眠
致候に付此段謹告
仕候

昭和七年五月三十一日

男　栗井明納
男　福田清吉
親戚代表　重見官一
　　　　　尾崎ゑ
友人　多田榮吉
　　　國吉俊一
人　谷五郎
代表　中野金太郎

永井新拓相の行政的手腕
未知數だが期待はできやう

一

齋藤内閣の成立と共に吾人は、拓務大臣として新たに永井柳太郎君を迎へた、永井君は早稻田學園に業を卒へて後、英國オクスフオード大學に遊び、斯界の權威者として著聞するエッヂャートン博士に師事して專ら植民政策を修めた明治の晩年歸朝して早稻田大學に教鞭を執るの傍ら植民政策に關する二三の著述もある、次で大正の初年大隈内閣の時衆議院に入るや天賦の雄辯を以て早くも政壇上の覇者たるの概を示し、越えて外務省に政務官ともなり、最近は民政黨の幹事長として政黨政治家の修錬をも積み民政黨の翹將として重きを加へて來てゐる。

二

偶々今回帝都に於ける不祥事件に端を發し、齋藤非常時内閣の組織せらるゝに當り、民政黨側を代表して入閣し拓相の椅子を占むるに至つたもので、其の學殖の上よりしては確かに適所の適材といふべく、又た其の出身校から見ては私學の爲めに氣を吐くものどもいふべきであらう、聞くところに依れば曾に英國遊學中深く考ふるところあり、我が帝國の國際的地位の將來に鑑み、將く國家主義を取つて邁進せねばならぬことを痛感したとのことである、現に拓相就任直後にかて其の抱負に就いて述べたものの中に、第一に新日本の版圖を以つて目標とし、新領土に於ける日本國民生活の安定と向上を圖り、之に必要なる環境を釀成することを高調した如き、成るほどと首肯せしめられる節がある。

三

新拓相が第二の抱負として、廣く海外に出でて新運命を開拓しつゝある日本國民に對し、國家的援助を與ふることを力說して居る、言ふ迄もなく日本帝國は其の地理的關係より年百萬人宛の割合を以て增加しつゝある人口の行き場所として、廣く海外に出でゝ彼我を共に益する如き經濟的進展を爲さなければならないが、それには當然國家の援助が必要なことで、それが爲め既に政府にかても種々なる施設をして來たのであるが、未だ實際に於ては見るべき成績が少くない、例へば南洋方面に進出せる邦人企業家中、ゴム園經營者の如きは既に種々たる援助を得て其の放資額已に七千萬圓を超えて居るのであるが、近年の打ち續く世界的不況の爲めにゴム價下落に下落を重ね、一封度の最高値の一弗七十五仙程度であつたものが、同じく只の五仙といふ殺人値に下つた爲め、今は唯だ滅び行くのを待つて居る姿に在り、謂はば南洋に於ける邦人ゴム園經營は正に風前の燈といふ危局を孕みつゝあり、これらの如き特に吾人の新拓相の善處に期待しなければならないのである。

四

永井拓相は又た第三の抱負として、殊に滿洲新國家に對しては共存共榮の經濟的基礎を確立することを述べて居る、改めて言ふ迄もなく齋藤新内閣の直面する一大使命は、先般支那事變の結果として新たに出現せる滿洲國の組織と内容とを完成充實して、新國家として其の國礎を盤石の堅きに置き、内には其の經濟資源を活用して兄弟國たる日本國民は勿論其の他の國民も安心して移住、事業を營み得る樂土と爲すと共に、外、各國際上の一新國家として諸友邦との對等の外交關係を樹立せしむるに在る、卽ち拓相個人として抱懷する國家主義實現の意味よりしても又た拓相が其の責任を分擔する内閣全體の使命を果たす上に於ても此の抱負の實現に向つて一大努力を拂はねばならぬことは明白である、卽ちこの新國家に於て共存共榮の經濟的基礎の確立を計ることは永井新拓相の雙肩に荷へる責務の大眼目たるものでなければならない。

五

殘るところは新拓相が是等抱負を實現する行政的手腕果して如何といふことが問題となつて來る、此の點に就ては未だ何人も回答を與へ難んずるところであらう、何となれば永井君が官途に就いたことは外務省の政務官を除きその外には未だ無い、人は同相が植民政策に就いて學殖の豐かなことは知つて居るし、政黨の若手翹將として殊に弁舌の雄であることも知つて居るが、行政的手腕に就ては全く何人にも未知數であるからだ、併し人が人だけに「彼はきつと何か遣るだらう」との期待が多く行はれて居り、又た知己間には「大に遣るだらう」と見て居るものも必ずやあらう、吾人も亦た之に就いては未知數としつゝも是非大にやつて貰ひたいとの望みを懷くものである、之について最近臺灣の住民が惱みに惱み扱いてゐるところの總督更迭頻繁問題、之に關聯して全島官界が其の都度動搖し一般民衆が煩に堪へぬ點等については最も好き理解をもつて何とか解決の途を開くやう望まねばならぬ、この人事問題は植民地共通の問題であり且つ植民地住民が最も惱みとし政黨政治を呪ふ一つの根據ともなつてゐるのであるから、非常時内閣の拓相としては特に此の點について考慮して欲しいと思ふ。

留任運動愈よ熾烈

臺北市としては最初の市民大會
來月二、三日ごろに開かる
團體長會議から要路に打電

臺北市の各町團體長會議は三十日午後三時半から鐵道ホテルに於て開催された

出席者は[illegible]（大成）飯（大稻埕公會）翠和（南門）平田（若竹）吉田（本町）金子（西門）竹林（城東）鈴木（府後）谷口（大同）今進（元園）飯田（新富）の十一團體長にして鈴木重謙氏座長となり

平塚總務長官の辭任によつて督府要路の異動を豫想さるる事は本島として甚だ

遺憾で ある殊に一、二ヶ月にして官吏の更迭を見る事は一般島民の迷惑は勿論本島統治の爲め堪へない、臺北團體長會議に於て意見一致するなれば直ちに中央要路に向つて打電し猛烈なる運動を開始したい

と鈴木氏一流の雄辯を振ひ之に對し翠和米商氏を先頭に各團體長は何れも賛成諸君を揃つて賛成し結局滿場一致をもつて左の電報を臺北市民總代の名を以つて夫れ〳〵

打電す る所あつたが更に和團長は此際市民大會を開く事が最も適當であると主張したが、結局他の團體等との關係及び連絡上翠和、谷口、鈴木、金子の四氏實行委員となつて市民大會は大體來月二日か三日頃に開催する事に內定し午後五時散會した

◇

總理大臣、內務、拓務、遞信の各大臣及び政友、民政の兩總裁に對する電文

總督の更迭頻々にして本島官民の不安不幸此上なし、此非常時に鑑み島民は新人總督を歡迎せず、就ては此際島內官吏の異動を行はず官民を安定せしめられたし、聞によれば總務長官辭任の意ありと、斯くては官吏の大異動は避け難かるべく、從つて島民の不安甚だしきにつき、本島特殊の事情を御酌量の上極力留任せしむべく取計らはれん事を熱望して止まず

◇

中川新總督に對する電文

閣下臺灣總督拜命せられたるに就ては本島官吏の異動あるべきものとし本島官民の不安甚だし此場合絕對に官吏の異動を行はぬ樣御考慮を乞ふ

◇

平塚總務長官に對する電文

總督の更迭頻々、島民の不安不幸此上なし、此の場合閣下に對し全市民は全幅の御同情を表するも、然しながら此非常時に鑑み赤心坦懷御自重ありて引續き島政の爲めに當られ官民を落つかしめられん事を熱望して止まず

實行委員を選び要路に打電す
商工會常議員會で

臺北商工會の緊急常議員會は三十日午後二時から鐵道ホテルに於て開催された、出席議員木村、三卷兩副會長外三十有餘名、木村副會長は後宮會長不在の爲め座長となり議事を進行した

木村議長 は臨時議事進行に先立つて

一、臺灣總督任期に關する件

を議題とし

一般施策として總督の更迭する事は臺灣統治上惡影響ありと考へる、殊に南前總督の如きは三ヶ月にして退職し、總督の任期の短い事に對しては一般島民と共に遺憾とするので、商工團體有力者に於て夫れ〳〵問題とされ、本會も早く常議員會を開きたいと思つてゐたが後宮會長不在の爲め延び〳〵となつて今日開催した譯である而して

一、總督長官竝に臺灣要路の頻々たる更迭なきやう陳情の件

各方面に於て協議を進められてゐる、又自分も大にやつてゐるが皆さんの御意見を聽取したい、又任期問題如何よりも寧ろ總督府の官制上から之を見ても文武官の差別なく且つ總督は文官武官何れにても頻々として更迭する事は惡影響を及ぼして故に中央要路に向つて任期制を要求し、皆さんの意見によつて此際運動の實行に入りたい、臺北實業會も本日實行委員會にかて平塚長官の留任及び總督の任期制に對し協議の結果夫れ〳〵運動を開催し、臺北各町團體長會議も本日開かれてゐる、更に今晚州市協議會員も同樣問題に就て協議準備する等、一般島民の熱烈なる希望であるのだから、本會も有效なる手段方法によつて善後策を協議したい、先づ總督の任期問題より之を協議したい

と述べ

中辻氏 は督府委員會に於ける協議內容その他に就て說明する處あり、更に總督長官以下の頻々たる更迭は斯くの如き不利なる點ありと實例を擧げ說明し木村議長說に贊成し、商業團體のみでなく州市協議會長等とも協議の上大に效果ある事にしたい[illegible]

此時

木村議長 は本問題を提議するに當り政治運動でないと云ふ事を前提として本問題は全島的に贊成と思ふ……と英國その他の植民地に於ける任期制の實例を擧げ贊成を求める處あつた

宇賀四郎氏 總督の頻々と更迭すると云ふ事は甚だ良くないと思ふ、何とか年限をつけて貰ひたいと云ふ事は商工業者として當然の要望である、此際商工業者の年限說は止むを得ないと思ふ、詰り政變毎に總督が變らないと反對派の爲めに豫算その他の場合に於て陳情を受けると云ふが、之等の點に對し大臣が壓迫しないと言ふ保障になつてほしい、そこに行くと英國の植民政策は模範的である武官總督說もあるが、之は任期が長かつた結果であるが本島治安維持の點から云つて文官總督でも適任者であれば差支ないと思ふ、殊に本島は[illegible]

三卷氏 [illegible]

此際恒久性をあらしめたい、之に對し何人も異論が無いやうであるから實行委員を設け審議する必要ありと思ふ……

此時滿場一致大拍手裡に委員選長指名一任となり木村議長は實行委員として

荒木正次郎、高須時太郎、小寺新一、中辻喜次郎、吉岡光、郭廷俊

の七氏を指名し、之に後宮會長、木村、三卷兩副會長參加し十名の委員とし委員會一任となつた、而して十分間休憩の後

一、總務長官竝に臺灣要路の頻々たる更迭なきやう陳情の件

右議題に對し種々協議の結果前記十名の委員は直ちに委員會を開き結局臺北商工會常議員會の決議より

齋藤首相、永井拓相、後藤農相、高橋藏相、鳩山文相、山本內相、南遞相、前田鐵相川村、山本、秦の三氏、鈴木政友會總裁、久原、山口、床次の三氏、若槻民政黨總裁、町田忠治、原脩次郎、內田嘉吉の諸氏他東京臺灣關係者等

に夫れ〳〵打電し午後四時半散會した、尚在京臺灣關係有力者に對し特に之が運動方を依頼した、右は今日差當つての處置であるが時々刻々と適當の處置を探る筈

目的の貫徹まで運動繼續に一致
第一段の目標は長官の留任
市協議會員の打合會

總督以下官吏の更迭頻繁に鑑みた臺北市協議會員は三十日午後七時半より鐵道ホテルに會合、會員二十餘名出席、先づ吉田鵰次郎氏より會合に至る迄の事情經過の報告あり、協議會員の採るべき

態度に 就て諮り、次いで安田鵰次郎氏より

督府に於て斯くまで總督以下が頻々と異動を見るに至つたのは本島在住民が政治運動に携はる事を今日迄避けてゐたが爲めである、之といふのも先年までは政治問題に就ては凡て督府首腦部の善處に信賴し之に一任して安心してゐられたのだが、今日の如くになつては最早已むに已まれぬのである

とて市協議會員の起たねばならぬ

事情を 述べ、多數會員よりも種々の意見出で結局市協一致の決議をなし之を中央に電報にて陳することに決し其の實行に當るべき委員として

安田、吉岡、近藤、陳其春、張清港の五常任委員の他に南政吉、黃川將翁

の七氏を擧げ九時過ぎ散會したが要するに臺灣に於ける各種協議會は本島の地方制度の上にかて民意の代表機關であるから臺灣に取つて影響も

重大な る此の問題に於ては飽く迄先して要望を達成し此目的を貫徹するまで運動を繼續すべしといふに一致した、從て右の運動は二段に分れ

一、總督の問題としては平塚長官の留任を強く主張し中央に向つて陳情すること

一、總督の身分保障問題に就ては今後引續き運動を繼續し之を全島一致の運動にまで合流せしめること

等であるが、尚來月二日又は三日頃開く團體長會議

主唱の 市民大會には進んで贊意を表し辯士をも希望に任せ送ることに申合せた

州協議會員は
けふ打合
鐵道ホテルで

臺北州協議會員の平塚長官留任問題及總督任期制問題に關する打合會は三十一日午前十時から鐵道ホテルに於て開催する事となつた

人事問題は現狀維持で行く
中川新總督は語る

【東京三十日發支局特電】中川總督は三十日府出張所に於て左の如く語つた

臺灣統治の方針としては臺灣全住民の幸福を增進するにあるが是れは其の能力に應ずべきものであらうと思ふ。人事問題に就ては過般も述べた通り、內閣の方針が協力一致でやれと言ふのだから、現狀維持と言ふのは當り前の事だ、而し自ら辭すると言ふ人があれば是れは止むを得ぬと思ふ。赴任期に就ては未だ平塚長官とも會はないので決めてゐないが、いづれ長官上京の上よく相談して決めやうと思ふ、議會も少しは見て行き度いと思ふから、さう急には發てないだらう

辭める辭めぬは
上京した上の事
平塚長官門司で語る

【門司三十日發本社特電】扶桑丸で三十日午後三時門司に着いた平塚總務長官に

荷物の多いのは引揚げのつもりですか

と語の緒口を引出すと

そんなわけではないがね

と苦笑して語る

新總督中川君とは內務省の役人として同じ下宿に居た時から兄弟のやうに仲好しだ、慰留電報と言ふわけではないが、勿論電報は受けた、今度は議會の用事で上京するのだが、止めるか止めないかに就ては未だ考へてはをらぬ、兎に角上京した上てないと進退は決定されない、近來のやうに頻々として總督の更迭する事は臺灣の大なる不幸である最近十年間の臺灣は總督更迭に祟られて、獨り產業の開發と言はず法律、學事、交通其の他凡ゆる點に於て發達を阻害された

何うだから僕にも止めるなと言ふのですか、いやそれはどうも何とも言へない

と苦笑して語つた

植民地行政方針の恒久性の爲めに遺憾
此際是非留任して貰ひたい
阿部軍司令官語る

平塚長官の留任問題が今や全島官民の輿論を喚起し、官民をあげて留任を切望する聲は翕然として全島を蔽ふ概がある、阿部軍司令官は流石軍部內切つての政治的偉材であるだけにつとに平塚長官の進退問題を

憂慮し [illegible]

個人の [illegible]

官を問ふと

「いや、電報など打たんよ」

と輕くあしらつて左の如く語る

軍人は政治に關與してはならないといふのが鐵則であるから、[illegible]事をやめさせろとか、事を留任させろとか[illegible]

事務官 [illegible]

の方針に基いて一心不亂に勉強すればよいのだ、大體政府が變るのは大臣と政務官だけで事務官以下は原則として更迭させるべきものでない、[illegible]

やり切 れんから吾々と[illegible]決の問題が澤山あるが、その內容を理解させてすぐ代られては困つてしまふ、この度每に新規蒔直しでは[illegible]

施政方針の
演說要旨

【東京三十日發電通】三十日の臨時閣議で決定せる齋藤首相の議會に於ける施政方針演說要綱は

一、對支那に新聲政策の確立

一、人心安定（社會政策、農村問題經濟界の不安除去、財政政策）

一、政界の淨化（選擧法の改正、事務官の身分保障、其他政界の廓清一掃に關する事件）

一、軍縮、滿洲に關する事項

等に就き演說するものでその所要時間は三十分に亙る豫定尚外交方針に關する演說は國際關係及び國際聯盟對支對滿策に關する經過並に將來の方策に關し說述するものである

草案を內奏

【東京三十日發電通】齋藤首相は議會に於ける施政方針に關する演說並に外務大臣としての外交方針演說草案の決定と共に三十日陛下に內奏する筈である

天皇陛下
開院式に行幸

【東京三十日發電通】天皇陛下には來る六月一日第六十二臨時議會開院式に行幸の旨三十日仰出された

內務政務次官は民政黨から出す
政友會が讓步して
難關を漸く切拔く

【東京三十日發電通】政務官問題は齋藤內閣組織初の難關として豫想されてゐたが、三十日午後政友會の讓步に依り漸く解決を見た、卽ち臨時閣議後柴田書記官長は鳩山三土兩相と會見し

一、地方長官は特に政黨色の濃厚なるもののみを更迭するも人事は大臣と事務次官の間に於て處理し今後政務官の容喙は許さぬ方針である

と述べ政友會の讓步を求めた結果政友會も之を納得し內務次官は民政黨に讓ることとなつた、依つて政友會は十二、民政黨は十二の比率とし、大藏、鐵道、文部三省は次官參與官ともに政友會で獨占內務、拓務兩省は民政黨で獨占するに決定した

◇

永井、山本兩相會見

【東京三十日發電通】永井拓相は三十日午前山本內相を私邸に訪ひ政務官任用問題に付き懇談した

閣議で決定した人事

【東京三十日發電通】三十日の閣議で左の人事を決定した

東京美術學校教授　和田英作

任同校校長（二等）

東京帝大助教授　富塚清

任同教授（二等）

京都帝大教授　矢野仁一

依願免本官

六月一日に
樞府本議會

【東京三十日發電通】樞密院定例本會議は來る六月一日午後二時開會、齋藤首相以下全閣僚出席、齋藤首相より組閣の挨拶をなしたる後日滿小包郵便約定案に就て審議構成法改正案等を可決する筈

總督秘書官に
桝山保一氏

【東京三十日發支局特電】總督秘書官として中川新總督が[illegible]桝山保一氏に決定し[illegible]

井縣に生れ、廣島高等師範學校を大正六年に卒業して新潟縣立三條中學校の教諭となり、後福井縣視學に轉じ、熊本縣視學、熊本縣立御船中學校長となり又地方官に歸り咲きして滋賀縣視學官熊本縣視學官と歷任し、犬養內閣成るに及んで職を退いた人である、年齡は四十そこ〳〵の若い手で、社交家として非常に老練な手腕を持つてゐる人と聞いてゐる、中川總督から秘書官として懇望されたいきさつは中川總督が熊本縣知事として在任中に其の手腕を認められ、以後知遇を受けてゐた緣故に依るものであつて中川總督と桝山氏の關係を熟知する人々には秘書官には當然桝山氏が擧げられるものと豫期されてゐたさうである

辭令

（東京三十日發電通）

明石德一郎

任內務大臣秘書官（四等）

人事

▲田端郵便局長　三十一日午前八時半臺北驛發南部へ

▲栗山愛越氏　三十一日出發の筈のところ來月二日出帆の便船にて上京滿洲視察の途へ

▲西村高見氏（山林課長）　三十一日中南部より歸府

▲原孫吉氏（臺北州高等課長）　著任の挨拶に來社

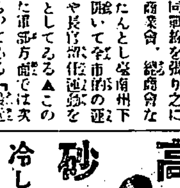
東株市場總崩れ
新東短期は新安値

【東京三十日發電通】東株市場は滿鐵生絲處分の成行惡しと政界淨化の斷行に依る新東の停頓悲觀等から弱氣が出て遂に百四十四圓を割り、百三十八圓三十錢の安値を告げ、それに連れ新統新新以下總崩れとなり、日產の如きは二十五圓臺に追ひ込まれ、場面總軟弱の氣を漂はすに至つた、後場も追擊賣を投げ物絕えず、買物殆どなく、新東短期は百三十六圓臺と今年の新安値に崩れた

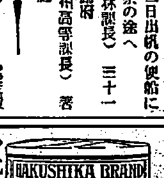
シナチク

平塚總務長官の留任運動といふのが、臺北實業會その他の諸團體の總督任期制問題から急に飛び出して決議され、東京の要路へ向つて陳情電報の雨を降らしてゐるが之は更に州市協議會員各町團體等にまで及んで共同戰線を張り之に合流し商工會、商業會、總商會なども相次いで起たんとし臺南州下では州民大會を開いて全市民の運動を起さんとしてゐる▲この狀況を見て取つた軍部方面では次のやうな見をもつてゐる「[illegible]の如く頻々と督府首腦部の更迭を見るに至つては本島にため遺憾なこと[illegible]が多い▲斯く區々しく督府要路の更迭を中央部にて行ふは本島の政治的地位を輕視せしむるもので民心の上にも寒心すべきものがありはせぬか▲之等の問題に對して今後全島島民の意思を代表する島民大會くらゐのものを開いて中央要路に本島の實狀を正しく認識せしめなければならぬ、ではないか」▲と言つても之は決して所謂政治論ではなく軍部として座視できぬ爲めの感情吐露に過ぎぬのださうだ。

高砂
冷し生ビール
城內配給所開設
伊田商店
電四五五



◈國產ミルクの權威
◈新發賣
白鹿ミルク（乳煉）
◈北海道產最優良品
白鹿ミルク發賣元
臺北市本町・臺南市大正町
株式會社　辰馬商會



サクラビール王冠景品

屏東驛著の戸敷曹長遺骨

英靈遂に歸らず

きのふ戸敷曹長の葬儀

涙そそる『哀しみの極』吹奏裡に

文武顯官の參列弔電で盛儀

【屏東電話】飛行第八聯隊殉職者戸敷曹長の葬儀は卅日午後二時同聯隊二中隊（戸敷曹長）格納庫内で執行された、式場正面の祭壇には靈旗の前に活けるが如き故曹長の肖像を掲げて遺骨位牌を安置し、兩陛下より御下賜の祭粢料參謀總長宮殿下よりの供物を始め本部隊に各方面よりの供物堆高く、左右には數十對の花環弔旗を供へ――同隊員の外軍司令官代理田中參謀沼川憲兵隊長、知事代理其他官民の會葬者數百名に上つたが式は各宗僧侶の讀經に初り『哀しみの極』の喇叭もしめやかに諸式嚴修され新賀聯隊長の弔辭に次いで武田郡守、遠藤街長、黒木縣人會長の弔辭があつて川村大尉は兩陛下より祭粢料御下賜のお思召の電報並に參謀總長宮殿下の弔電の外軍司令官、總務長官其他百十八通の弔電を披露し、聯隊長、遺族、庄内中隊長、山本中尉、米田特務曹長其他の戰友軍司令官代理、州知事代理外聯隊參謀、警察署長、會員長上野中佐は參列者に一場の挨拶を述べ、一般會葬者もそれぞれ燒香の後同四時半式を閉ぢたが[illegible]の中にも盛儀であつた

呉服屋の女中が

四年間に三百回

呉服類を盗み出す

價格は五千圓、嘉義署で檢擧

【嘉義電話】嘉義市北門町六ノ六四阪本呉服店阪本榮太郎方女中同市東門町七ノ二五黄氏清水（ミ）が去る昭和三年同店に雇はれてより今日までの間に呉服類三百三十一回價額五千餘圓に達する商品を盗み出し自宅に持歸つて密かに隱匿してゐたことが發覺し三十日嘉義署の中畑、嘉義刑事に逮捕され同署司法係にて嚴重取調べ中

外溪州農組の

一萬圓横領

組合長が正式告訴を

臺南檢察局に提出

【嘉義電話】既報嘉義郡水上庄外溪州農事小組合常任理事組合長林龍木の公金一萬圓横領[illegible]に同組合[illegible]察議にて取調べた結果事實無根として葬り去らんとしたが今回同組合長林現氏は臺南市の王弁護士に依頼し林龍木を相手取り臺南地方法院檢察局に正式告訴を提起したので又復同地方の噂の的となつてゐる

花蓮港角力

優勝旗爭奪戰

【花蓮港電話】花蓮港體協支部角力部の優勝旗爭奪戰は二十九日午後一時から花岡山土俵に開催されたが一等聯隊二十六點二等歩兵隊十[illegible]三等[illegible]十五點、四等[illegible]點十四點、五人拔き優勝は軍隊の村野國男であつた、午後四時二十分終了、山下支部長から聯隊へ優勝旗が授與された

女同志の毆合ひ

一名は死亡

【臺中電話】臺中緑町六の九彭氏桃（ミ）と櫻町六の二彭呉氏[illegible]（ミ）とは去る二十七日朝櫻町銀水同所の[illegible]水の所で洗濯場所の爭から毆り合ひの大喧嘩をなし、彭氏桃は彭呉氏[illegible]から腹部股部を突かれ自宅で治療中三十日朝四時死亡したので死體を臺中醫院に運び三十日午後三時解剖に附した

竹東郡下の

茶業救濟策

各庄別に實施

新竹州竹東郡にては茶業救濟策として各庄とも左の救濟方法をとることとした

△竹東庄　有志の寄附に依り救濟會が組織する信用組合にて製茶を擔保とし所定額の二分の一を貸與す

△寶林庄　茶業組合にて信用組合と連絡し所定額の二分の一の前貸を爲す

△橫山庄　茶業組合にて信用組合と連絡し所定額の三分の二の前貸を爲す

△北埔庄　茶業組合にて所定額の十分の五の前貸を爲す外北埔信用組合にて二千圓を限度とし所定額の十分の六の前貸を爲す

臺中芭蕉組合

代議員會

【臺中電話】臺中州芭蕉同業組合では三十日午前十時から同組合樓上會議室において中田組長總長席につき代議員會を開催し六年度の事業報告並に其の決算報告七年度事業計畫豫算について小林副組長の説明ありさしたる質問もなくすらすらと決定して正午散會した

六家庄の毒殺未遂事件

妻を歸さぬので怒り

一家鏖殺を圖る

サイダー壜に毒薬を入れて

【新竹電話】既報新竹郡六家庄の毒物投入事件は州試驗所にて試驗の結果一グラムを致死量とする毒藥の相當多量なること判明した、その原因を聞くに被疑者六家庄九甲埔三六林水盛（ミ）は同所黄朱生の長女黄氏鑾を妻としてゐたが黄能吉、黄能器と不和の間柄にありかねて怨恨を有してゐる所へ四月中夫婦喧嘩をし妻が實家に歸つたため迎へに行つた所黄能器は妻の前で離婚しなければ返してやらぬと云つたので激昂し日頃の怨恨を晴らさんと五月十一日夜巴豆一握りを摺り潰しサイダー瓶一本に溶かした溶液を水甕に注入し彼等一家に危害を加へんとしたもので一家十二名は朝食後腹痛嘔吐下痢を催し大騷ぎを演じたが幸ひ何れも生命を取止めた被疑者は取調べの上三十日法院に送られた

强盗とは

眞ツ赤な嘘

【新竹電話】二十九日午後三時新竹州竹南郡後龍庄後龍字[illegible]樹林頭後龍溪北岸にて苗栗街西山陳呉氏阿招（ミ）が一本島人のため現金五圓を强奪されたと屆け出たが取調べの結果狂言をして約束の金をくれぬため虛構の屆け出をしたこと判明した

黄再壽氏の

業佃懇話會

【宜蘭電話】羅東郡[illegible]に[illegible]しをる宜蘭街黄再壽氏が二十九日午前十時より同地において業佃懇話會を催したが、樋山宜蘭郡守、塚本羅東郡勸業主任、林[illegible]北州技手其他の來賓や佃人等で二百餘名の列席あり懇話の後開宴に移り盛會裡に午後二時散會した

高雄港の

遠洋漁業良好

沿海依然不振

【高雄電話】高雄港の五月中旬の漁況は天候良好で[illegible]何れも好況旗魚に稍々[illegible]であるが遠洋に[illegible]近海漁業は依然不振の狀態が續いてゐる、遠洋漁業は本月中旬をもつて愈々晩期に入り昨今大型漁船の休漁が續出し内地からの出稼船は何れも高雄港を引揚げ本居地に歸つた、同中旬の重要魚類漁獲高を前年に比較すると旗魚を除き鮪は三千三百餘圓減[illegible]は千五百五十餘圓を増加してゐるが魚價は内地市況の不振と夏期に入つての需要減によつて鮪七錢八厘旗魚五錢二厘の何れも下落を示してゐる

金子少將歸任

【馬公三十日發本社特電】澎湖島各地視察中の金子少將は昨夜歸任したが馬公出發赴任は來月三日ならんと

米種改良打合會

原種田視察

【臺中電話】總督府では來る六月三日から七月迄米種改良についての打合會を開催する事となつたがこれを機會に全島各州下の原種田を各州下から有志に集つた人々に視察せしむる事となつたが臺中州下は六月五日後龍子と員林の原種田を視る筈

竹下知事能高巡視

【臺中電話】竹下知事は六月一日から四日間の豫定で新高、能高兩郡下の初巡視をなすと

彰化高女出の

家庭教師が賭博

荒くれ男に混つて

【臺中電話】臺中市櫻町二の陳[illegible]は賭博の常習者であるが、二十九日夜も同所で遊投と稱する賭博の開帳中警官に踏み込まれ前記陳を始め男三人、女四人が逮捕されたが女の賭博者中には陳氏[illegible]（ミ）といふ彰化高女卒業のものあり、彼女は目下市内某本島人の家庭教師を勤めてゐるが生來の賭博好きで暇さへあれば荒くれ男の中に飛込んで賭博をやるを常としてゐたさうである

戎克船で

石油罐爆發

船長火傷を負ふ

【高雄電話】二十八日午後九時四十分頃高雄港造船渠中の戎克船金正順號で船内に積んだ石油一罐が突然爆發した、何しろ深夜の事であり外に約二百罐の石油を積んでゐたので一時は大騷ぎを演じたが附近に居合はせた船長[illegible]外一名が頭部顔面其他に何れも治療約二週間の火傷を負つたのみで外に被害はなかつた

特務艦青島

高雄へ入港

【高雄電話】特務艦青島は二十九日高雄に入港艦長高田中佐は卅日午前十時州廳に野口知事を訪問したが三十一日朝出港の豫定である

資本金六千圓で

新港電氣利用組合

點燈問題解決す

[illegible]態度が煮え立つては其都度種々な故障の爲め立消えとなつて居た新港の點燈問題は去る三月以來有志によつて本腰に提唱された甲斐あり、新港電氣利用組合としては全ての準備を終り去る二十八日設立認可願ひを臺東廳に提出したが之によれば資本金六千圓、總株數三百（一口金二十圓）で四千圓の借入金を爲し計一萬圓で創業する豫定で工場設備としては火力による三十馬力、二十キロの發電機を据付くべく或時期まで此程度の電力で押し通す豫想であるが、[illegible]は總數三百燈（約八キロ）位で經營にも相當苦心を要するであらうと見られてゐる、因みに創立總會迄の役員顏觸れは左の通りである

理事　妹尾半助（委員長）[illegible]太郎、田原千城、町田忠治、林[illegible]安（專務）理事　毛利茂之助、馬榮通

市營プールで

少年溺死す

死後十時間で發見

【臺南電話】臺南市西門町一ノ二九陳天賜の次男陳海國（ミ）は二十九日午後二時頃家を出たまま夜に入つても歸らぬので同家では臺南署に搜査方を依頼して搜査中の所同夜一時頃市内花園町市營プールにて同人が溺死してゐるのを發見された檢視の結果死後十時間を經過し當日は約七十人からの入浴者があり彼もその中に混つて泳いでゐたが人ごみにまぎれて溺れた際、人目にかからなかつたものらしい因みに同少年は南門小學校の六年生で成績もよく學校側からも惜まれてゐる

花蓮港野球大會

二十九日舉行

【花蓮港電話】花蓮港野球大會二日目は二十九日午前九時より開始木材對實業は九對三で木材勝ち[illegible]對交友は五A對三で[illegible]勝ち[illegible]は三對零で[illegible]勝ち午後四時半終了した

發動機漁船

安平で坐礁

【臺南電話】高雄州東港郡琉球庄二六〇黄[illegible]所有の發動機船新福丸は恆春で鮪目魚苗三十萬尾を積み二十九日午後七時頃臺南安平入港の際港口南側淺洲に坐洲したが折柄の激浪のため船體數ヶ所を破損し海水船内に浸水し魚苗の大部分を流失した、乘組員十一名及び船は安平水上警察の警丸に辛うじて救助されたが損害取調べ中

罰金未納

【屏東電話】屏東郡長興庄二八六高森龜（四）は前年七月中賭博で罰金四十圓を言渡され逃走行方を晦まし一年後の二十九日ほとぼりがさめた頃とコツソリ歸宅した所を逮捕され罰金を納めて放還された

二十八日米崙原野で行はれた臺北山砲隊實彈射擊

又も安平運河に

若い男の溺死體

水上派出所新設か

【臺南電話】臺南運河大日本製氷前で三十日午前九時半頃又復一本島人男の溺死體が浮き上つた、年齡二十二、三歳位の勞働者風の男で檢視の結果死後十時間を經過し自殺と見られてゐるが身許不明にて照會中、因みに二十八日臺南州警務部長が同運河を視察の際小山警務長より水死人の多いことにつき種々説明を聽取したが溺死防止をもかねて運河取締專門の派出所を新設することとなるらしい

學生相撲一行

嘉義へ乘込む

愈々本日より開場

【嘉義電話】[illegible]大學角力聯盟選手一行は三十日午前十時十五分着列車にて來嘉し驛頭[illegible]校長、[illegible]會長、[illegible]多數の盛大なる出迎へを受け驛前より自動車[illegible]元嘉義兵營跡角力場にて稽古角力を行つたが一行の乘込を迎へた市民間には一段と角力氣分高潮し三十一日開場を待ちあぐんでゐる、尙同一行と嘉義側の對抗角力取組は次の通り決定した

[illegible]

偵察機の

實彈射擊延期

飛行八聯隊一中隊（偵察機）では既報の如く八八式五機乙六二機を用ゐ東港郡琉球、鳳山郡中州に亙る海上で吹流標的に依る實彈射擊施行の豫定であつたが右は六月七日より十一日まで五日間に延期された

臺南步兵聯隊今期

新入營兵

臺南步兵聯隊の今期歸休除隊兵六月一日出發に引續いて更に本年度初年兵新入營兵二百二十名は來る六月四日午前七時四十九分着列車で臺南の筈であるが六日午前九時より同隊營庭に於て州市各代表[illegible]

高雄丸第一次の

鰹漁場調査終る

イバヤット附近が有望

高雄州では夏季の間、旗魚延繩漁業閑散期に於ける大型漁船の爲去る昭和五年度より繼續して州水產試驗船高雄丸を以て五月より八月迄毎年一回プラタス島及北部呂宋島近海に於ける漁場調査を行つてゐるが同船は本月十九日其第一次航海として出航プラタス、呂宋よりバタン列島を經て紅頭嶼神に至る間を調査二十六日午後歸港した、其の調査狀況を聞くに相當濃密なる鰹群を發見したのは「カミギン島」の北東沖合「イバヤット島」附近及「ヤミ島」の西十二〇浬附近の三ヶ所で海洋觀測の結果高雄の南西沖合漁場は鰹の洄游を見るに未だ時期尚早であるから出漁者は當分澎湖島沖合以南の海區を探索するのが得策である、殊に「イバヤット島」附近の鰹群は最も濃密で且つ魚體も八百匁内外のもので出漁者にとり同方面は最も有望と思はれると

臺中大隊

三十日除隊式

【臺中電話】臺中第三大隊の[illegible]在郷軍人會員その他參列の下に[illegible]式舉行の豫定である

臺南に又一つ

活動常設館

宮古座株主連が計畫

【臺南電話】臺南市内に現在二ヶ所を算する活動常設館が漸く狹隘を告げる時に入る事を論じやうとしつつある折柄宮古座の資本家連によつて昨年末來新たに常設館建築の事となり、先般來實施中の市區改正によつて空地となつた現宮古座北隣の官有地貸下の大藏の運動中だが、新設館は觀覽者約七百人を容るるに足る新様式のものでその設計等は大體出來上つてゐると同館の新設によつて現在の戎館は全部廢業する筈であるが右敷地の貸下については場所柄同若干難色を伴ふものと見られてゐると

内務部事務監査

【臺中電話】臺中州では近く各郡における内務部關係の事務監査をなす筈で右につき勸業課では三十日各係員參集打合會を開催した

十三の小娘に

あはや暴行

基隆郡金山庄中角字西里[illegible]二〇一[illegible]氏[illegible]（一三）は去る五月二十八日午前十時頃[illegible]所の[illegible]置き場で牛の番をしてゐると突然一人の男が現はれいきなり同女をひつぱり出し四五間離れた人通りの少ない箇所に押しつけたが女の悲鳴を聞て駈けつけた通行人に發見され目的を果さず逃走したが程なく逮捕され目下金山分室に留置取調べ中であるが右の痴漢は金山庄中角字西勢七七劉[illegible]（二八）である

破戒僧

實は前科六犯

新竹の色街をうろつき歩いて警察署に引張られた自稱新竹州大湖郡法雲寺の僧侶張阿水（30）は身元調査の結果竊盜前科六犯のしたたか者で最近刑務所を出て來たばかりであり犯罪がある見込みで引續き取調べ中

天候不順で

臺東沿海鰹漁

不振を極む

臺東廳沿海における本年度鰹漁は天候不順の爲め魚群の洄游悪く、從つて網入れ期が例年より約二十日間遲れて四月十四、五日頃となつたので四月中の漁獲高は昨年の半數十萬尾に激減、目下大敷網の盛期と云はれる五月十日以降月末迄の盛漁期も本日（二十九日）迄天候依然として不調な爲め[illegible]めて面白からず、業者の一部には悲觀説を唱ふる者もあるが大部分は今後即ち六月中旬の盛漁を見越し一方測候所の天候回復説と相俟つて相當自信を强め居るものの如く昨年の一、二割減で落ち着くものではないかと見られる、[illegible]に付金四十六圓の[illegible]を[illegible]待つ狀態に在り、要するに臺東の大敷は深刻な暗い影を[illegible]投げかけてゐる

兵七十餘名は三十日朝六時五十分臺中驛發内地に向つたが停車場は多數の戰友、市内各官衙長、在郷軍人等多數の見送りがあつた

新營公學校

保護者會成立

臺南州新營郡新營公學校は設立以來既に十五年になるが未だ兒童保護者會が組織されないので學校と家庭との連絡取れず遺憾な點多いので有志者間でよりより協議の結果二十八日午後二時半より同公學校に於て保護者四百餘名參集し發會式を舉行した

青果輸送公司の

株式組織は保留

既報の如く員林青果同業組合では去る二十九日午前十時半頃より又員林青果輸送公司は同日午後二時より夫々昭和七年度の定期總會を員林植物検査所に於て開催府よりは三宅技師、酒井[illegible]、臺中州よりは[illegible]主事、[illegible]技手員林郡よりは高橋郡屬等外數名臨席し組合總會は比良組合長が、公司の方は[illegible]公司長が何れも議長となりて議事を進行したが組合の方は全部原案通り可決し公司の方は第五號議案の公司組織を株式會社に變更の件に對し多數の意見に依り一應保留となり、其他は何れも原案通り可決、午後五時散會した、因みに當日の質問の熱烈なりしことは當組合創設以來實に前例のない有様であつた

簡易農倉研究

新營六產組で

臺南州新營郡下六產業組合は二十九日午前八時より同郡役所樓上に於て簡易農倉研究會を開催したが、[illegible]始め平井[illegible]、山口商工係主任、各組合長[illegible]役員多數臨席の下に前記問題に付き各位熱心に研究された

桃園市場

一日より開場

桃園郡桃園街における現在の市場は位置及其他種々の關係上不適當の爲昨年十二月中より新市場工事中の所本月竣成したので三十一日新市場に移轉し六月一日より營業開始するが同日午後四時同所にて落成式を舉行し祝賀會を開催する

臺中公質

賣出し盛況

【臺中電話】臺中市公設質舖では二十九日市役所構内にて流質品の競賣をなしたが公賣六百八十九點、賣出三百六十八圓七十錢、[illegible]金額二千三百四十四圓五十錢、合計三千四百二圓三十五錢の賣上げがあつたが、今回の流質品は大部分が[illegible]であり[illegible]に[illegible]入つてゐるので賣れ行きを[illegible]されたが豫想以上の好成績であつたと

支部長就任披露

【花蓮港電話】今井聯隊長夫人は三十日午前十一時から公會堂に於て愛婦支部長就任披露をかね招待會を催し終了後打連れて女學校に赴き新作歌曲の發表を聽いた

石井氏の講演

【高雄電話】高雄市の主催にて三十一日午後七時半より公會堂に於いて石井[illegible]一氏の海外に見た世界と題する講演會を開催するので一般の來聽を希望すると

人事

▲金子花蓮港廳警務課長　管内初巡視中の所公地上り二十九日夕歸廳、一日から研海方面視察の豫定

▲金丸少佐（飛行八聯隊附）三十日陸行歸隊

▲吉福東部部長　二十九日來花（花蓮港電話）

耳鼻咽喉專門
鹿沼醫院
最新治療設備完備
入院
醫學博士　鹿沼政雄
臺南市大正町[illegible]橋際
電話八七四番

今日の番組

J・F・A・K 五月三十一日（火）

午前の部

【六・〇〇】△朝の挨拶△ラジオ體操△今日のお天氣のお知らせ（臺北のみ）臺北測候所發表
【八・〇〇】全國氣象通報（東京）
【九・三〇】家庭百科問答△只今蒔いてよい草花の種類△蠅の驅除法
【一〇・〇〇】今日の家庭科理獻立△牛肉の水たき
【一一・〇〇】日用品小賣相場（臺北）臺北市西門市場發表（臺南）臺南市西市場發表
【一一・五九】正午の時報△氣象通報（臺北のみ）臺北測候所發表

午後の部

【〇・一〇】放送局編輯ニュース
【〇・二〇】晝間娛樂時間（レコード獨奏　ヴアイオリン獨奏一、黑瞳、マーグ・ラス編曲二、故浮の進（山田耕作作曲、ラス編曲）三、オリエンタール（クイ作曲）四、ヴアチナ（ラフ作曲）ボリス・ラス、五、セレナード（シューバート作曲）六、セレナード（ドーゴ作曲）アルバート・サンドラー
【一・〇〇】氣象通報（臺南のみ）臺南測候所發表
【六・三〇】子供の時間　子供ばなし「〇年生の文匣」のおはなし臺灣總督府圖書館上森大輔

夜間の部

【七・〇〇】講演「ファッシズムとファッシスト」臺北高等商業學校教授佐藤佐
【七・三〇】ラヂオ風景（臺北のみ）東京、演題未定
【七・三〇】義太夫（臺南のみ）御所櫻堀川夜討（弁慶上使の段）淨瑠璃竹本司加、三味線石持咲一
【八・〇五】臺灣音樂（臺南のみ）「徐媽進宮」阿幼、伴奏郭福
【八・三〇】錦心流琵琶「壽饅頭」鈴木雷水
【九・〇〇】和洋合奏一、春信幻想曲（町田嘉章作曲）二、千島の曲（中尾都山作曲、臺北音樂會編曲）箏田中春江外三名、洋樂臺北音樂會
【九・三〇】時報、氣象通報臺北測候所發表、臺日ニュース（臺北のみ）放送局編輯ニュース（臺南のみ）臺南新報ニュース（臺南のみ）公示事項、明日のプログラム發表

義太夫

（臺南のみ）【午後七時三十分より】

▲御所櫻堀川夜討（弁慶上使の段）

淨瑠璃　竹本司加
三味線　石持咲一

此の淨瑠璃は文耕堂、三好松洛の合作の「御所櫻堀川夜討」の第三段目の切で、腰越の泊、土佐坊昌俊の二人が、源義經の問罪使として上洛し、義經の正室卿の君が、平時忠の女であるので、義經が反逆人で無い證據に、卿の君の首を討てと難題を言ひかけたので、卿の君が姙娠中を預かつてゐる侍從太郎の邸へ弁慶が上使に赴く。侍從夫婦は卿の君を討つに忍びず腰元の信夫の身代に立てやうとすると、その母のおわさが拒み、其の身の素性を語るうち、腰越しに聽いた弁慶は信夫こそ十八年前播磨の福井村で一夜の契りを結んだ時おわさとの間に出來た子といふ素性を知り不意に突き殺して、本心を明しその首を討つて身代りに立てるといふ筋である（寫眞上竹本司加、下石持咲一）

錦心流琵琶

（臺北）【午後八時三十分】

壽饅頭……　鈴木雷水

笑けば子なきも憎しめ怒らば泥をも恐れし英雄秀吉の豪傑も、まかせぬものは戀なり、因

に加藤肥後守清正は、知遇の恩に身を捨てて四百餘州を我物の蹄に踐んと勇みしも程めて果敢なき夢なれや、哀れ太閤世を去りて、世嗣の君は幼なし、石田小西の小人輩、必ず事をあやまたん、一度は死する此身體、すてて甲斐ある時や來ん、呼仁義を装ふ家康の、心の內は抵られず、又幼君も捨てられず心二つに身は一つ、流石鬼神の清正も困じ果ててぞゐたりける……

加藤清正の忠心をうたつた此の一曲、二條の城にての壽饅頭の一節、次で幼君との別れのくだりまで遺憾なくしては泣かれぬものである（寫眞は鈴木氏）

晝間娛樂時間

（臺北）【午後零時二十分より】

▲ヴアイオリン獨奏

今日本に在住するロシアのヴアイオリニスト、ボリス・ラス氏の獨奏曲四つと、英國のアルバート・サンドラー氏の曲二つ、みな極めてポピュラーなものばかりで、最初のラス氏の黑瞳と故浮の進は、日本の曲をラス氏がヴアイオリン獨奏曲に編曲したものである、次のオリエンタールとヴアチナは元來はピアノ獨奏曲であるが、山田耕作氏が管絃樂作曲に編曲してめたは、コードでも山田氏が自身で管絃樂の指揮に當つてゐる、次のサンドラー氏の演奏は餘りにも周知な曲二つ、どちらも誰にでも愛されてゐるものである

和洋合奏

【午後九時より】（臺北）

箏　田中春江
外三名
洋樂　臺北音樂會

[illegible]旋律を[illegible]ある、曲目は二つ、最初は町田嘉章氏の作曲である、春信幻想曲、次は中尾都山氏の作曲を臺北音樂會にて編曲した「千島の曲」である

家庭百科問答

（臺北）【午前九時三十分より】

▲只今蒔いてよい草花の種類
▲蠅の驅除法

臺灣音樂

（臺南のみ）【午後八時五分より】

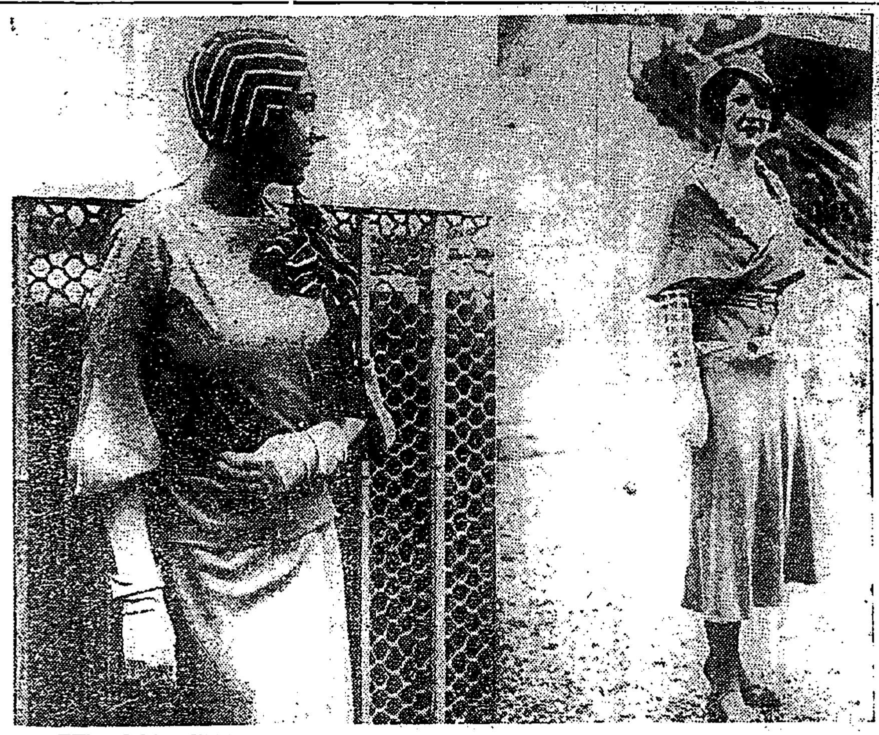
▼徐媽進宮
阿幼
伴奏　郭福

臺南放送局の久し振りの臺灣音樂阿幼さんのあでやかなうたひぶり此の曲は明朝の故事をうたつたものである（寫眞は阿幼）

（臺北）【午後六時三十分より】

▲「〇年生の文匣」のおはなし
臺灣總督府圖書館　上森大輔

今日の題の〇は此處の所に一、二、三、四、五、六とおふ字が入るのです。例へば「一年生の文匣」「六年生の文匣」といふ様に



—パリ初夏のファッション—

[illegible]の區長た、此處は新しい流行の[illegible]スと云ふ譯（寫眞はパリ最新の流行服）

講演

（臺北）【午後七時より】

ファッシズムとファッシスト

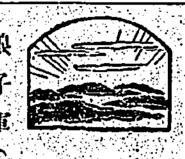
臺北高等商業學校教授　佐藤佐

滿洲事變を契機として、日本にもファッショ運動が起つたと傳へ聞いた伊太利のムッソリニは「伊太利は曾てファシズムを輸出した事はない」と叫んだとか

一體ファッショとはどう云ふ意味を持つた言葉であらうか、伊太利を旅行した人は、恐らく例外なくローマのヴアチカン（法王の宮殿）を訪れるであらうが、その門前には古めかしい華かな服裝に身を飾つた番兵が儀仗斧を持つて立つてゐる姿を見逃さないであらう、ファッショとはこの儀仗斧を包む束桿を指して云ふのである、國民の一致團結した團體の名にその束桿の名を持つて來たのである

一、ファッショ運動發生當時の伊太利の情勢
二、ムッソリニの略歷と人物
三、ファッショ運動の跡
四、ファッシズムの哲學
五、ファッシズムと國家主義
六、ファッシズムと民主主義
七、ファッシズムと社會主義
八、ファッシズムと獨逸のナチス
九、日本のファッシズム展開

右の如き順序でファッシズムとファッシストを紹介して見たいと思つてゐる、これが日本のファッショ運動を解釋する上に少しでも參考となれば幸甚と思ふ



曙光 (7)

生方敏郎作
中野修二畫

娘子軍（三）

II村の水は複雜だつた。

この邊一帶は、甲信の分水嶺をなしてゐた。動きでる水の、あるものは南して山梨縣に入り、流れて釜無川の源となり、またあるものは北流して長野縣の諏訪湖にそそいだ。

淺い水の底の砂までよく見える小川には、ところどころに飛び石のやうに、大きな石や小さな石が、水面に頭をだしてゐた。

一行は、洗足になつて川へ入るやら飛石づたひに歩くやら、まるで子供のやうな心になつて、さんざん水の感觸をたのしんでゐると遠くに拍手をたたく音がきこえた。

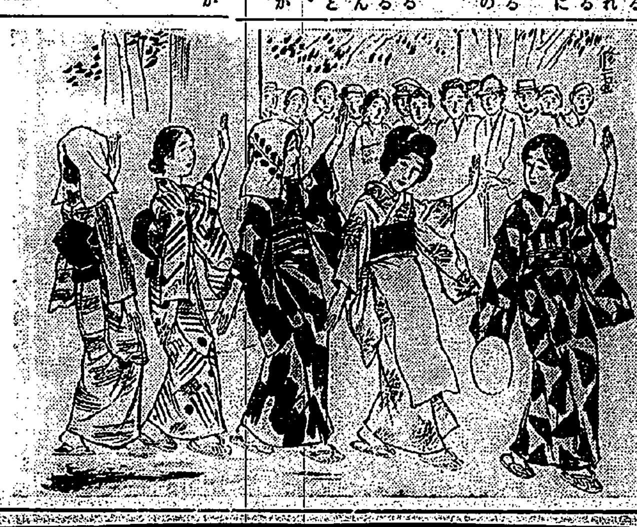
「やあ、今日、此村には盆踊りがあるな」

と、金木がいつた。みんな立つた、音の方へ耳をかたむけた。

「たしかに盆踊りだ。」

「もう盆踊の季節かな。」

「この邊は、一月おくれの盆です。」



と、また金木が說明した。

さういふ中に、手拭を吹き流しにかぶつた村の娘や嫁さんが、通つた。

みんな、その後について行つた。小さな社の境內に、老若男女とりまぜて、およそ百人もの踊り子が、輪をつくり、四ツ竹と締太鼓に合せて、おどつてゐた。

おどり、おどるなら、
しなよく、おどれ、
しなの、よいのを、
よめに、とる。

聞き古るした甚句ではあるが、そのひなびた音律が、都からいつた一行にはおもしろかつた。

神社の廻廊に腰かけて、休みながら踊りを見物してゐる村の若い男女たちは、今日を晴れと着かざつて、男は內地の浴衣に麥稈帽子をかぶり、朝日やバットの煙を輪にふくものもあり、女のメリンスの單衣にあい色の夜帶をしめ、中にはハイカラもあれば[illegible]婦人[illegible]男女も彼地此地にみられた。

「村の人の生活は、うらやましいですね。」

などと、一行はささやき合つた村人の方でも、東京の興客らをめづらしさうにヂロヂロながめた。まだ暮れかかつたわけではないが、日の永い頃夏のことだから、すでに午後五時に近く、若い連中だけに、はや空腹を感じだした。

「みんな、まだ見てますか？」

と、一ばん先きに踊りたくなつたのは、さすがに一ばん若い今井だつた。

「もうすこし、見てるやうよ。」

と、こんなことに、何時もも興味を持つのは、和泉だつた。

今井は、

「では、僕だけ、先へ歸らせてもらひます。東京へ急いでだす手紙のことを忘れてたんです。」

と、いつて、春田に。

「おや、僕お先へ失禮します。」

「さうですか。いや、僕もご一しよに行きませう。」

春田が、かへらうとすると、杉和泉も動きだした。和泉は。

「今井君、僕には、まだ早いよ。もう少しみて行きたまへ。」

「いえ、ほんとうに、僕急ぐ手紙を出す必要があるんです。」

今井と春田は目くばせして、杉和と。

「おや、僕等は一足先きへ、失禮します。」

秋田と金木も踊る方の仲間に加はつた。

[illegible]

謹告
今回全島軟式野球協會公認球ハ改正學校ボールニ決定ニ相成リマシタ是非御愛用願上マス

改正標準
學校ボール
軟式野球用
臺北軟式野球協會
臺中軟式野球協會
臺南軟式野球協會
公認御使用球
一個毎ニ軟式野球協會公認證ガ貼ツテアリマス
特約店　臺北・臺中・臺南　臺灣日日新報社運動用品部
製造所　神戶三宮　東神ゴム工業株式會社
○類似品ニ特ニ御注意ヲ乞フ
各地運動具店文具店ニ販賣致シテ居マス
全臺灣軟式野球協會公認球

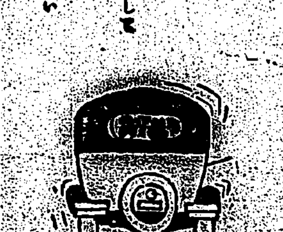
ベビーゴルフ用品
家庭向のスポーツとしてベビーゴルフは漸く擡頭して來ました

組合せ家庭用ゴルフセット	一組	[illegible]
ベビーゴルフ用パッター大	一本	[illegible]
同　小	一本	[illegible]
同　ボール上	一箇	[illegible]
同　同　並	一箇	[illegible]
ゴルフパンツ		8.00—9.00
同ストッキング		1.50—5.00

臺日運動用品部

カテイ石鹸
溶け立つ泡のこまやかさ
洗ひ流したこころよさ

森永ミルク
「新鮮な森永ミルクを母乳と一緒に飲むやうになつてから坊やは目に見えて肥つてきました！」
……とは近頃方々でよく聞く言葉です。森永ミルクだけで立派な健康兒になつた赤ちやんが、日本中に澤山居られるのですから、母乳と森永ミルクとの併用が、著しい効果を顯はすのは當然でありませう
森永煉乳株式會社　東京・芝・田町
御申込次第育兒に關する小冊子進呈
M—9
MORINAGA'S CONDENSED MILK
森永ミルク
Net Weight 300 Gr.
MADE IN JAPAN


仁丹
田舍道を
一日ガタガタ車に揺られ通して
それで、あの車酔の細君が
チットも酔はないなんて
流石に仁丹の功能は有り難い

出雲米と同格で割安
蓬萊米は好評
堂島の人氣一班
大阪支局　重松生

農林大臣その他二三閣僚は決定されないけれど齋藤新閣一致協力內閣は成立したも同然だ、從つて前日迄は農林大臣が誰れだと言つては小波瀾を引き起こしてゐたが政友內閣の政策行ちと云ふよりは今日では米の需給不安もない所から新に米の買狀によつて刺戟を加へてやらうとする向が多くなつてきた

◇

即ち內鮮の植付け狀況如何、一期蓬萊の出荷具合如何、或は地場手持米の捌行き如何等が直接市場面に現れてくるやうになつたのは注目に値する、政友內閣にあつては神戶筋から特に政策を氣にして進んでゐたやうで市場も自然之に引ずられる傾向にあつたが今後は恐らくそれがなからうと市場人は堅實な步みを期待してゐる。何れにしても春以來稍も買も完全に喰はれた買方の打擊は豫想外らしいが此の政變による低落で一層深刻な打擊を受けたものと見られてゐる

◇

而して現在市場における喰合は全く灰汁が拔けきらず買玉の整理が完了しない限り戾りの叩かれるは必定で買方受難は更に今暫くは續くものと觀測せられてゐるから當分は重苦しい憂鬱な空氣の中に推移するであらう

◇

二十五日堂島組合に到着した內鮮の植付狀況第一報によると朝鮮は全鮮に亙つて用水不足が傳へられてゐたが遂に降雨に惠まれ用水潤澤となり北鮮の山間部早場は夫々植付を開始し苗代の水不足懸念も一掃して全く見直したとあり、北陸地方も用水潤澤の上に氣溫も例年より三、四度高いので苗代發育良好植付も順調で早場は既に植付を終了して來月上旬には石川、福井、富山、新潟共に全部終了の豫定とあり、尙北陸地方は端境期に入つてゐるにも拘はらず期米は、僅る銘柄で大阪との鞘も更に擴大されてゐるが之は要するに秋質米の買急ぎと植付策說氣分摘下米の賑消等との爲である

◇

次に彥原商店高島商店へ南部一期蓬萊走り四等合格の見本が到着した計米は多少多いが品質乾燥共に良好で市場では稍りに豐作が唱はれてゐる、殊に値段が六月十日渡の七圓七十錢同二十日の七圓六十錢と云はれてゐるから品質に於て出雲その他の秋質米に劣らず値段が右にして二圓近ふ所から今の所新蓬萊の人氣よく好評を得てゐるのは當然にとつては喜ぶべきことでなければならぬ

◇

唯だが堂島市場には全國各地市場からの相場が報ぜられ一々掲示されてゐるが臺灣正米市場の相場は見當らない、何んとなしに淋しい感がするのであるが臺灣正米市場の者、止だけでも掲示するやうにしては如何であらう？市場當事者の考慮を促したいのであるが堂島の者もそれを望んでゐる向が多いやうである（二十五日記於堂島）

米國の再禁說を
我が糖界でも重視
もし和蘭及爪哇が倣へば
關稅改正の恩惠も帳消し

アメリカの金輸再禁氣構へから我が株式商品市場が敏感に低落せるに拘らず砂糖のみは超然手堅き成行を示してゐるが、糖業者が懸念してゐるのは若も米國が金輸再禁を行はんが、殘る和蘭、佛國も遅れ馳せに再禁を行ふこととなりはせぬかといふことである和蘭にして再禁を斷行すれば現在七十五盾ところまで暴落してゐる爪哇爲替は平價の百二十三盾を目標に急騰する虞があるから爪哇糖輸入採算は著しく低下し我が臺灣糖業に多大の脅威を與ふることになる試に最近の爪哇糖輸入採算を見るに

爪哇中双倉渡相場　五盾五十仙

FOB百キロ	六盾
爲替七十五盾で換算	八圓
委託買付口錢	一〇錢
日本迄の運賃	三八錢
沖着	八圓四八錢
六十キロ（百斤）換算	五圓〇九錢
陸揚其他	一五錢
輸入關稅	三圓九五錢
計	九圓一九錢
分蜜糖東京格差	一圓四五錢
關稅附加稅	一圓三八錢
合計	一二圓〇二錢

即ち現行關稅を加へて九圓十九錢東京糖取の格差一圓四十五錢として十圓六十四錢に相當し附加稅三割五分が實施されるものとして十二圓〇二錢に相當する計算である關稅改正案の運命に就ては種々觀測が行はれてゐるが高橋是清氏の財相留任に依り前政友會內閣の政策が或程度まで齋藤內閣に是認さるべき運行にあり、關稅改正も稍可能性を生じた模樣で若し改正案が議會を通過すれば見越輸入を防止する爲め同時に即行せらるるものとみられてゐる、東西の清算相場が先物九圓四十錢臺と一時より三十錢高を告げてゐるのは右關稅改正を多少含んでゐるからであるが、若も米國の金輸再禁止が實現し引續き和蘭及爪哇が再禁止を斷行するやうになり爪哇爲替が平價百二十三盾に暴騰するとせば現在百キロFOB五盾換算八圓の爪哇中双は一氣に四圓八十一錢と三四十九錢方低下し百斤當り一圓九十二錢の低下を來すわけであるから假令關稅附加稅一圓三十八錢がモノになつても爲替の暴騰で打消されるわけであるから米國の金輸再禁問題の成行は我が糖界でも重大視しなければならぬと云はれてゐる

一部筋でアメリカの **保有金貨** の豐富な國際收支の現狀に於ては、さまで不安なきに拘らず再禁止說を深刻くするのは杞憂は甚しきところにもあるものと思ふ

再禁止をやるかは
疑問だと思ふ
環境に不安はあるが……
臺銀　荒木理事談

米國の金再禁止說は各國金融市場に一大ショックを與へ我國でも株式各商品市場相場に敏感に響いてゐるが右の問題につき臺銀の荒木理事は記者の質問に次の如き意味を語つた

アメリカの不況と金の流出といふことは事實だが未だ何といつても **四十億弗** もの金が國內に保有されてゐるからわが國がやつたやうに正貨枯渇擁護のためといふ理由では差當り再禁止の要は無いと思ふ、ただアメリカがこの二、三年來オーバープロダクションと極端な資金偏在から金融界に動搖を及ぼし株式市場未曾有の慘落から國內經濟の不安が昂じて來たフーバー **大統領の** ありとあらゆる對策もその防ぎがつかぬほどになつて來た、そして弗の悲境に對し磅は漸次地位を回復し英政府の買入れもあつて米國から金が歐洲へ盛んに出だしたので、愈々海外に向ひアメリカでも金の封鎖を決行し窮境脫出の對策に出るだらうといふのが一般人の觀測點だらう、若し **再禁止と** なると日本への影響は大きい、爲替は弗が下るわけだから圓と弗の差が縮まることになり貿易には今の反對となり輸出に不利で輸入に有利となる、然し米國の物價は上ることになるからその結果は簡單に云へぬ、又對米爲替相場が多少戾ることになるから今非常に不利な計算になつてゐる在米社債の利拂ひの如きは換算が有利にならう、しかし爲替相場といふものは金の輸出を禁止しても事實上その國の **國際貸借** 收支が受取になるか支拂になるかの程度で決るから、再禁止したから爲替が一概に下るとは斷定出來ぬ、從つて弗の如きも今の事情では再禁してもさう下るまい、ただ問題なのは、環境が漸次弗に非になつてくると外國持ちの在米資金の引揚から米人自體の資金すら國外へ逃避する恐れがあるこんどの米國再禁風評も實は米國の金融市場面に金融家に **ユダヤ系** の者が多いことで彼らは勿論國より金を大事とする手合なので既に前來の金流出はこれら系統の人の打算的動きと目されいざとなれば一層に巨額の資金を米國から引出し市外へ持ち出すので、さうなると、いかなアメリカでもバタバタと行かざるを得ない、アメリカ當局者の惱みは茲にあり、

新商工大臣……中島久萬吉男夫妻

上海金相場
急軟化……
弗持筋の磅貨乘替

【上海卅日發電通】上海ゴールドバー市場は銀高に拘らず比較的堅調に七百十八兩五分と寄付いたが歐米國財界の不況に弗持筋が漸々磅貨に乘替始めた爲め急軟化し七百三兩と暴落したが新買方の投げ一巡に七百九兩八分と戾したが戾り賣人氣旺盛である、對日爲替は百三兩四分三である

政策期待外れから
期米買方は慘敗
十一萬石の大解合成立す
依然人氣は戾り賣

【大阪三十日發本社特電】廿八日大阪期米は政變商品各市場の軒並的崩落に刺戟されて依然下げ足を早め三期何れも新安値に陷落したがその結果最後の殘壘を死守してゐた海堀潮政の地場強氣も遂に買ひ米の餘儀なきに至り同日夜三期約十一萬石の大解合が成立した解合は數口に分れてゐるが値は何れも二十八日後場止の當限二十一圓五十錢中二十一圓八十六錢先二十二圓三十錢で內容判明せる分は左の通りである

村岡、廣瀨兩店扱の分六萬九千六百石

内譯

	中限	三五、二〇〇石
	先限	三四、四〇〇石
出方は東京山棟	中限	一、〇〇〇石
	先限	八、〇〇〇石
武田	先限	二、五〇〇石
加藤	中限	一、〇〇〇石
	先限	二、〇〇〇石
伊藤	中限	二、〇〇〇石
三木	先限	三、〇〇〇石
岡米	先限	五、〇〇〇石

殘部は東京木徳を若干除き村岡廣瀨の地場

賣方 賣方海堀、潮政に潮先と海堀の間に出來せる分當中約三萬五千石（內當限五千石）丁紫店の神戶筋は同店內で解合せる分中限二千石位して以上の解合は海堀の買が大部分を占めてゐるがその他に潮政は內々で五萬七千石解合つた模樣で賣方の神戶筋と東京武田の間にも四千石の解合成立したと云はれてゐる以上の如く賣方の目標となつてゐた地場強氣の **買玉** は全部整理完了したので人氣は著るしくあく拔け氣分となり解合成立後は買人氣となつたが海堀潮政と名古屋田中賣の間に成立しかけてゐた當限賣聯盟は交涉行惱みのため三十日の納會は安値を見越される賣人氣は依然優勢である

ウーロン茶の
買付始まる
相場は二割方安

本島製茶界も愈よ本調子に入つて來た、數日前からウーロン茶の買付を行つてゐたテイト洋行は三十日製茶檢查所に對し千八百八十九箱の檢查を申請しウーロン茶買付のトップを切つた又同日の包種茶の檢查申請高は二千六百五十二箱でウーロン茶包種茶を合せると三十日の製茶檢查高は四千五百四十一箱に上り本年のレコードを作つて檢查員を働手古舞させたウーロン茶の相場は十八圓から二十一、二圓で先づ中茶所、品質は天氣がよかつたので夏茶と全く遜色なく非常に優良で不合格品などは一箱もなかつた、之を前年同期に比すればスペリア級（中茶）において二圓から二圓五分方安である

買付活潑
ストック減る

大稻埕の茶況は愈々ウーロン茶の買付開始により活潑となりこれがため著しく強氣となり相場は一圓奔騰したが荷動き旺盛で捌行きよく製茶共同販賣所には一時十萬斤からのストックを擁してゐたが三十日には八萬八千斤に減じた

臺灣茶は此際
新販路開拓に
懸命努力せねばならぬ
三井合名高須時太郎氏談

臺灣茶業共同販賣所では既報の如く不況打開策として粗製茶の再製計畫を立て茶業の統制を圖ることとなつて居るが、右に付き三井合名會社臺北出張所長高須時太郎氏は語る

茶共販所での粗製茶の再製計畫は旨く行けば本當に結構です、議會が通過すれば關稅が三割五分引上げらるるから輸入茶に代つて國內消費は少し增して來るでせうがそれは僅かなもので結局どうしても外國に於ける需要に俟たねばならない、新販路開拓については過般來試みに大阪の貿易商人に現品を委託してアフリカ方面への販路調査をやつてゐる、その效果は今の所豫測が付かないが、他に新販路としては新興滿洲國も良いと思ふからこれからボツボツやる考へです、尙ほ數量は僅かですが、今度の關稅引上を好機會に今迄主として支那より極めて粗略な包種茶を輸入してゐた神戶へ粗製品を賣り付けるのも一方策と思ひ今まで數回試みたが、向方の商業機關が整つて居ない爲め、つい商談成立に至らなかつた、此の點は督府殖產局から神戶[illegible]當局を通じて取引出來るやう援助して貰ひたいものと思つてゐます

鹽糖定時總會

【東京三十日發電通】鹽水港製糖會社は三十日午前十時より丸の內工業俱樂部に定時株主總會を開き三百二十七萬圓を後期繰越損金とする決算案を附議可決し監查役槇武氏は重任と決定した

產金買上
七圓三十七錢

【東京三十日發電通】今週の產金買上價格は七圓三十七錢である

二市一郡の
臺灣土產品
六十三萬圓

臺北州の調査によれば臺北市、基隆市、宜蘭郡に於ける臺灣土產品の昭和六年度の產額は六十三萬五千六百十一圓に達してゐるこれが內譯を示せば左の通り

品目	年產額
蛇皮製品	一六、四五〇
水牛角細工	一六、〇五〇
寶藍製品	九、七一〇
珊瑚加工品	九一、三七五
帽子竹細工	四、三五〇
椰製品	三〇、九〇〇
大甲蓆製品	八、三〇〇
菊花木製品	三、四〇〇
ステッキ類	四、〇〇〇
漆器	七、三五〇
紙布及其製品	一、五〇〇
月桃製品	一、二七〇
網代製品	一二、三〇〇
籐製品	二六、四〇〇
豚肉加工品	一三、九一二
家鴨野鴨製	三一、二六〇
[illegible]	四〇、四六四
人形	九、一九五
鰹節	二七七、九七九
罐詰	一九、四四六
計	六三五、六一一

右の內珊瑚加工品は臺北市二萬七千五百圓、基隆市六萬三千八百七十五圓である

屏東農倉米
島內消費激增

屏東農業倉庫の二期寄託米は三萬六千九百三十五袋外に蓬萊二百五十袋で前二期より約二割方多く八日に全部出庫を終り一期新米の寄託も未だ無いので此の所島內消費の見拔きと云ふ態であるが今二期の出庫狀況を見るに島內消費八千五百六袋で前期の千三百二十袋に比し頗る激增して居る

新竹州の
粗製茶斤數

新竹州に於ける昭和六年中の粗製茶生產高は製茶戶數七千四百五十一戶、製茶斤數九百九十六萬八千六百一斤、價格百八十二萬七千九百七十九圓にて前年に比し製茶戶數に於て百三十三戶、製茶斤數に於て九十一萬八百八十斤減少し、百斤單價は十八圓三十四錢にて同五年より七十九錢安かつた爲價格に於て二十五萬二千八百五十四減額した

鹽糖總會
決算案を可決
槇監查役留任

【東京支局特電三十日發】鹽水港製糖は本日丸の內クラブに總會を開き先づ羽鳥常務より今期の營業成績につき報告次いで決算案を附議久々にて利益を舉げたがこれは繰越缺損勘定へ繰込むことを異議なく承認槇監查役任期滿了補缺の件は槇氏留任と決し散會した

新竹工場製糖終了

【新竹電話】帝國製糖新竹工場の今期壓搾作業は二十八日午前四時二十分終了したが原料壓搾高は二億二千七百九十七萬五千五百二十斤であると

屏東芭蕉出荷
前年より遲る

屏東芭蕉檢查所の出荷豫算は十四萬籠同驛出荷は約卅五萬籠で前年は五月末までに十萬五百五十籠を出して居るが今期は成熟遲れの爲め出荷は二十八日檢査日までに四萬二千籠より出て居ない勿論最近內地の仕切相場も餘り香しくないが此分で雨期に進めば低値のやうに品痛れの點も憂慮はれて居る

臺中州農會
蕃殖田順調
來月十日鎌入れ

【臺中電話】臺中州農會の蕃殖田は今年は田植後頗順調な天候に惠まれ害蟲其の他の發生もなく五月十日頃から何れも出穗が開始し結實も充分にして來る六月十日頃收穫入れを開始する豫定であるが收穫は一甲當り四十石と見て十五甲五分で六百二十石は間違なく種籾希望者は農業組合又は農會支會に申込まれたく品種は六十五號、特一、二號である

農林省の
肥料資金
近く正式決定

【東京三十日發電通】農林省は近く肥料資金千五百萬圓資金融通資金二千五百萬圓を正式決定する筈

人肥聯合會の
陳情

【大阪三十日發本社特電】人造肥料聯合會では七年度のアンガウル燐礦石共同購入について南洋廳當局に對し陳情書を提出したが一方二十五日丸ノ內會館に於ける過燐酸同業會の席上當業者の限度を決する所あつた

難境の生絲界

滯貨生絲問題
結局契約解除か
後藤農相の裁斷注目さる

【東京三十日發電通】後藤農相は二十九日日曜にも拘らず官邸に石黑次官、入江蠶絲局長を召致し午後五時より九時半迄四時間半に亙り滯貨生絲問題に關し協議したが後藤農相の態度は未だ決定してない解決の鍵は一に後藤農相の裁斷如何に關し契約解除か存續かの二途あるのみ田中契約解除の場合には政府當局が股分制に還元して從前通り銀行の擔保物として蠶絲の[illegible]

東株配當
九朱六厘と內定

【東京三十日發電通】東株の今期配當は八朱六厘に內定してゐたがその後改訂され一朱二厘增配の九朱八厘の配當を行ふことに決定し新東當期は三十一日午後より一圓三十七錢五厘の配當落商內となる尙日奮無配當、日期新は八分即ち一圓の配當落となる

正米市場休會
五穀先帝祭當日

臺灣正米市場は三十一日五穀先帝祭に付恆例に依り前後場共臨時休場する

臺中米價（三十日）

蓬萊米一期七、〇五錢、九絲七、五〇錢、在來米一二、五〇錢（臺中電話）

商況　三十日

青物卸相場表（卅日）
臺北市中央卸賣市場　百斤相場

品名	最高	最低	平均
大根	七・〇〇	[illegible]	[illegible]
蕪	[illegible]	[illegible]	[illegible]
人參	[illegible]	[illegible]	[illegible]
牛蒡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
刈萊	[illegible]	[illegible]	[illegible]
甘藷（赤）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同（白）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
蓮根	[illegible]	―	―
蕃薯	[illegible]	[illegible]	[illegible]
馬鈴薯	[illegible]	[illegible]	[illegible]
里芋	[illegible]	[illegible]	[illegible]
玉葱（和）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
葱	[illegible]	―	―
太葱	[illegible]	―	―
韮	[illegible]	―	―
ラッキョウ	七・〇〇	―	―
蕗	[illegible]	[illegible]	[illegible]
ウド（一貫）	[illegible]	―	―
ワサビ（同）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
摘菜	[illegible]	―	―
モヤシ	[illegible]	―	―
胡瓜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
花胡瓜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
越瓜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
內地南瓜	八・五〇	[illegible]	[illegible]
外國種西瓜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
冬瓜	七・〇〇	[illegible]	[illegible]
絲瓜	六・八〇	―	―
苦瓜	六・八〇	―	―
長茄子	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四角茄子	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小茄子	[illegible]	[illegible]	[illegible]
蕃茄	[illegible]	―	―
蕃椒	[illegible]	[illegible]	[illegible]
茶豆（丸）	[illegible]	―	―
菝豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]
佳竹筍	[illegible]	[illegible]	[illegible]
綠竹筍	[illegible]	[illegible]	[illegible]
麻竹筍	[illegible]	―	―
蕎苣	[illegible]	―	―
甘藍	[illegible]	[illegible]	[illegible]
白菜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
芥菜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
菠薐菜	[illegible]	―	―
ミツバ	[illegible]	―	―
芹菜	[illegible]	―	―
星豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]
豌豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]
芥藍菜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
栗	一〇・〇〇	―	―
ソヤ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
レモン（和）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
芭蕉實（籠）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
在來鳳梨	[illegible]	[illegible]	[illegible]
木瓜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
檸柑	[illegible]	[illegible]	[illegible]
梨（和）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
華奧（和）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
李	[illegible]	[illegible]	[illegible]

【備考】當日賣高一、八一〇圓五五錢

米況

正米市場（公定相場）

			出來高
一期蓬萊	中	七、三四	一八車
	先	七、二二	
二期丸糯		不申	五九
總出來高			三四七車

基隆在庫米（三十日朝現在）

一、二期蓬萊米	二四一二袋
二期同白米	五八
一期丸糯米	一九二四
二期長糯米	一五
一期長糯白米	二二
二期在來白米	四七

東京期米

節	當限	中限	先限
一	―	二一、七六	二二、三五
二	―	二一、九四	二二、三三
三	―	二一、九六	二二、三四
四	―	二一、九九	二二、三四
五	―	二一、九九	二二、二九
六	―	二一、九五	二二、二九

神戶期米

	當限	中限	先限
寄	―	二一、四六	二二、九五
引	―	二一、六六	二二、〇六
高	―	二一、七一	二二、三二
安	―	二一、四六	二二、九五

各地正米

寄	二一、六六	二二、二二
引	二一、八四	二二、三九
高	二一、八四	二二、四〇
安	二一、六六	二二、二〇

大阪（中の島）二十錢安、三十錢安

大阪期米

▲後場　當限　中限　先限

丁安一本に三十本六十六本、先限は七、〇六錢と三に甫り二九錢と小戾して止め出來

▲一期蓬萊米、▲二期丸糯米　期米不味の氣先後場期米の小戾りを入れて居るが外米の輸入と出廻り米の壓迫懸念に不冴え中限は七、二七錢と四丁安

正米市況（後場）

期米下支へ（蓬萊不昧）

▲一期蓬萊米　中　七、二七　先限　七、〇六

▲二期丸糯米　二二八、二二九

その他　到着米三五〇俵　合計二二、五〇四六

期米當限受渡

大阪　四四、〇〇〇石　三三〇錢
神戶　四、三〇〇石　二四一〇錢

堂島五月限受渡

渡內容

渡方　荒野、諸闘、村田三萬石、植辰七千其他正米系　受方　田中賣三萬五千石、潮先五千石其他小口正米筋

堂島前場先限兩建

控除主な手振

與方　太田、池梅四、八〇〇石、植辰三、九〇〇、潮先三、二〇〇　賣方　碳崎一、八〇〇、田中金一、二〇〇、上植一、一〇〇、岡崎一、一〇〇、丸井政八〇〇、工藤七〇〇、新岡六〇〇

堂島兩建控除倂合

買方　村岡九、二〇〇、妹尾二、八〇〇、日羽一、六〇〇、海堀、岡米一、三〇〇、中與一、二〇〇、新井一、〇〇〇

中限　七九、八〇〇石　賣方　植辰以下十店　買方　上植以下二十五店　先限　一五三、三〇〇石　賣方　北川以下九店　買方　林傳以下二十七店

堂島米京前場

【大阪三十日發電通】休日前大解合成立から相場の灰汁拔と見る買人氣強まり當、中引返しに先は中京筋、地場收派買に對し地場強氣跡株安の報に神戶安を入れて株式退潮筋、京都筋マバラ買爲ひ二十二圓四十四錢と十四丁高に寄付き筋、正米筋賣へ次第弱り二十九錢と付け利喰に跡三十錢と文へ小口賣氣投に十九錢と緩み結局當限は七面に二十一圓十二錢の安値ありて四十一錢と納會し先は利喰盛みに二十七錢と小波瀾裡に大引

堂島米況後場

【大阪三十日發電通】後場は當限落に商內薄らぎ各地安を受けて中限下放れたが先は東京筋賣に地場の手詰買と利喰で二十二圓二十五錢と小甘く寄り株式の戾しに利喰急ぎとなり三十四錢と投げ跡マバラ投に二十九錢と押し同步と大引

堂島雜觀

【大阪三十日發電通】地場弱氣として永らく問題となつてゐた海堀潮政一派は商務日に／＼不良となつたので買玉を維持されず遂に合計十一萬石內外の巨額を二十八日後場止値を以て地丸の村岡、岡米、萬商、北川その他正米系に賣米を爲した、內譯は海堀六、潮政三、木村一の割合となり木村は若干買玉が殘つてゐる樣であるが海堀潮政は全部投げた譯で之と同時にマバラ小口の分も各店で砂からず解合が行はれた、尙村岡は身替的に賣込んでゐた

株況

東京短期

▲前場　寄　引

	寄	引
東新	一四四、六〇	一三九、五〇
日新	一二〇、六〇	一二〇、七〇
明糖	六二、六〇	六二、〇〇
日產	二七、五〇	二五、五〇
日石	四一、〇〇	四〇、六〇

▲後場

	寄	引
東新	一三八、四〇	一四〇、三〇
日新	一二〇、〇〇	一二〇、五〇
明糖	六二、〇〇	六二、〇〇
日產	二五、六〇	二五、九〇
日石	四〇、六〇	四一、一〇

東京銀行貸株

日銀	四九八、〇〇	同新三七四、〇〇
正金	一四三、〇〇	―
臺銀	四七、〇〇	同新二八、八〇
勸銀	六四、〇〇	同新一六、七〇
鮮銀	五四、八〇	同新一三、八〇

東京國債

	寄	引
甲號五分利	八九、四〇	―
第三五分利	八七、三五	―
第三四分利	七七、七〇	―
第二四分利	七四、七〇	―
二十二年物	九〇、四五	―
二十八年物	八九、一五	―
佛貨公債	一三二、八五	―
國債出來高	一二三、〇〇〇	―

大阪長期

▲後場　寄　引

	寄	引
東新	一三五、五〇	一三四、〇〇
日新	一三五、六〇	一三五、八〇
日魯	四九、四〇	四九、六〇
日產	四四、〇〇	四四、〇〇
滿鐵	一〇五、四〇	―
日毛	二五、五〇	二五、〇〇
日產	二三、七〇	二六、九〇
日紡	九三、〇〇	九六、〇〇
鐘紡	八四、〇〇	八五、〇〇
同新	―	―

東京株況前場

【東京三十日發電通】新內閣の下では財界の好轉は望み薄しと大局上の悲觀人氣は日毎に濃化し休日明の市場は生絲、綿絲の底拔けとアメリカ財界不良、內閣の政務官問題から懸念の嫌氣も加はり氣配混沌買方の失望的投に諸株は近來にない暴落を演じ雜株では日石、松竹二、三十錢安、砂糖株では無配株、明糖一圓內外安、日產は無配から特に慘落はれ二圓內外安、後場、米商一圓九十錢から二圓安、その他も一齊不良となり東株は開高觀で買人氣一段強く新七圓十錢方、新東六圓五十錢方慘落した、後場は長期休會で明卅一日も前後場共休會である

大阪短期

▲後場　寄　引

	寄	引
株新	六八、五〇	六九、五〇
同新	五九、九〇	六一、〇〇
紡新	八九、九〇	九一、六〇
同新	八四、一〇	八四、八〇
鐘紡	一二、四〇	―
商船	二一、四〇	―
日產	三五、二〇	―
日新	三五、九〇	二六、〇〇
同新	二三、八〇	二四、〇〇
東新	一三八、五〇	一四〇、〇〇

神戶豆粕

▲前場

七月物	一四一、六〇	一四一、五〇
八月物	一四一、七〇	一四一、六〇
九月物	一四一、九〇	一四一、八〇
十月物	一五一、〇五	一四一、九〇

神戶市中相場

▲前場　五限　七限　一節　二節

▲後場　五限　七限　一節　二節　六限

大豆現物四、三〇　同先物三、七〇　豆粕現物一、三二　同先物二、六〇　硫安內現物二、一〇　同外國物五、七〇　八、一〇　過燐酸石現物六、八〇　19%物一、一〇　○小麥內地物四、九五　同米國物四、二五　蘇滿洲物二、五五　同上海物二、三〇　五、同大連物二、五五

錢塊

倫敦現物一六片一六分三　同先物一六片一六分三　紐育現物二七仙七五　同先物不申　大連現物六九、六五　同先物七〇、二〇　同七〇、四〇

米日爲替

午前十時　午後二時　午後三時

米英クロス

三弗三仙四分一　三弗七三仙四分一

神戶日米爲替

三三弗八分七五　三一弗八分一　三三弗一分八

輸出ビル出廻りとアメリカの金輸出禁止の氣運濃厚に弗買持筋の買に氣配強し

糖況

爪哇

直月渡	六盾二五仙
五月渡	六盾二五仙
六月渡	六盾二五仙
七月渡	六盾二五仙
八月渡	六盾二五仙

大阪現物

三滿（OBB）一三圓八五錢　分蜜（M3）一三圓一三錢　耕地白（白双）一七圓〇八錢

大阪定期

▲前場　一節　二節

	一節	二節
八限	九、二二	九、二三
十限	九、一三	九、二三
六限	八、九〇	九、〇〇
八限	九、〇〇	九、二〇
十限	九、〇〇	九、〇二

絲況

大阪綿絲

米棉　五錢安　印棉　十五錢安

大阪棉花

▲前場　寄　引
十六限　二九、六〇　二九、〇〇
一限　二六、〇〇　二五、〇〇
六限　二七、七五　二七、七五

橫濱生絲

▲前場
十限　四五、二〇　四三、五〇
▲後場
十限　四三、七〇　四四、四〇

穀肥

大連特產

▲前場　寄　引

	寄	引
大豆現物	五、五一	五、五三
五月物	五、四六	五、三八
六月物	五、四〇	五、四三
七月物	五、五四	五、四七
八月物	五、五八	五、五一
九月物	五、六二	五、五八
豆粕現物	七、五〇	七、三〇
六月物	七、七五	七、三五
七月物	七、七五	七、五五
八月物	七、九〇	七、八五
九月物	八、〇五	八、〇〇
十月物	八、一五	八、一〇
豆油現物	四、四五	四、四〇
六月物	四、六五	四、六〇
七月物	四、八〇	四、七〇
八月物	四、八〇	四、九五
九月物	五、〇〇	五、〇五
十月物	五、一〇	五、〇五

▲後場　寄　引

	寄	引
大豆現物	五、三三	五、四〇
五月物	五、四二	五、四〇
六月物	五、四七	五、四〇
七月物	五、五二	五、五九
八月物	五、五五	五、五四
豆粕現物	七、三〇	七、二四
六月物	七、五〇	七、五〇
七月物	七、七〇	七、七〇
八月物	七、七〇	七、九〇
九月物	八、〇〇	八、〇〇
十月物	八、四〇	八、四〇
豆油現物	一四、四五	一四、四〇
六月物	一四、四五	一四、四〇

割增三千圓附
割引勸業債券
日下賣出中

手藝洋裁展覽會

廿九日本社講堂で

市內大和町に手藝洋裁研究所を開いた兒玉石子女史は城北婦人修養會後援のもとに二十九日午前九時より午後九時まで本社三階講堂にて各種手藝品の展覽會を開催したが入場者は早朝よりつめかけ二千人を越え趣味を主とした子供服、美術人形、ハンドバツク、帶止め、白羽二重の油繪帶、高級クッション等所せましまでに飾られてあつた非賣品が多かつた爲に賣上高は五百圓たらずであつたが何れも從來の型を破り目新しいものばかりであつたので同好者の良き參考となり廢物利用の模範を示した（寫眞は展覽會場）

政治家と暗殺(三)

近世刺客暗殺一覽表(中)

山村甲村

▲同年 八月十五日國學者鈴木重胤父子江戸小梅にて暗殺さる

▲同年 八月二十一日儒者中村敬宇、浪士に襲はれしも免かる

▲同年 九月十六日新選組の芹澤鴨等同志に斬らる

▲元治元年 七月十一日信州松代藩士佐久間象山暗殺せらる象山は若くして漢籍に長じ砲術を學び算數の學を能くす、吉田松陰の風禁を犯すや象山又連座投獄さる、後幕府の認むる所となり迎へられて海軍御備向の御用を勤む、其の主張は常に公武合體開國貿易にあり、爲に攘夷志士の反感を買ひ、後京都に到り其の評議を效さんとして三條木屋町に刺客の爲に斃る

▲同年 九月二十五日長州藩士井上聞多、山口城下袖解橋にて要撃さる

▲同年 十一月十五日元侍從中山忠光、長藩にて暗殺さる

▲慶應元年 六月二十四日福岡藩士喜多岡勇平、同志の者に殺害せらる

▲同三年 七月六日福岡藩士金子才吉、長崎にて英艦乘組水夫二名を殺害す、金子は同月八日に自刃す

▲同年 八月十四日幕府の士原市之進、京都にて殺害さる

▲同年 十月二十二日福知山藩士飯田節、京都與山にて藩吏に殺さる

▲同年 十一月十五日土佐藩の坂本龍馬、同藩の中岡愼太郎京都の旅寓にて暗殺さる、坂本龍馬は千葉周作に就て劍法を學び內外の書に目を曝らす、當時既に世を擧げて勤王佐幕の渦中に在り、全國的不穏の中を武市半平太等と共に隱岐、水戸の志士と謀り、長の久坂等と議する所あり。後長藩が朝敵と見られて討伐命令の下るや、同藩の士中岡愼太郎と謀り長州侯の罪を宥め薩長土肥の結合を圖り討幕の實を擧んとす、事漸く成らんとするに先立ち河原町の寓居に刺客近藤勇、土方歲三等の爲に斃さる、一說には刺客は伊東甲子太郎とも言へり

▲同年 十一月十八日禁裏御陵衞士頭伊東甲子太郎等、新選組に殺害さる

▲明治元年 正月二十三日暗殺禁止令發せらる、以て世相の險惡なる又察すべしである

▲同年 正月二十六日久留米藩參政、不破美作、同藩士の爲に殺さる

▲同年 閏四月十九日奧羽鎭撫總督府下參謀世良修藏暗殺さる

▲同年 八月七日金澤藩執政本多正鼎、反對派の爲に殺害さる

▲同二年 正月五日參與橫井小楠京都にて暗殺せらる、小楠は志士藤田東湖と親交あり識見一世に冠絕、開港論を唱へ遂に慶應二年米船に投じ米國に航し、海外の制度文物を視察し歸りて制度改革、參與等の職を務む、刺客に襲はるること前後九回、長の桂小五郎の常に逃げ步くに反し彼は刺客を侮したること一再ならず文武兩道に秀で居合拔の達人なり不世出の傑物にして吉田松陰等も秘かに師事し居たりと言ふ、一月五日退朝の折短銃を放つて襲へる刺客に兩傷の際とて短刀を以て防ぎたるも果さず遂に斃る

▲同年 九月四日兵部大輔大村益次郎京都の旅寓にて傷つけられ、同年十一月五日落命す、慶應二年幕府の長州征伐軍を起すや、氏は藩兵を率ゐて之に當り連戰連勝、討幕の端緒を作り後に討幕の實を擧げ、後に兵部大輔に任ぜられ、重機兵制の基礎を作り而して後京都に赴き木屋町に宿し兇徒の兇刃に斃る

▲同年 九月八日高松藩の參政松崎澁右衞門暗殺さる

▲同三年 十一月二十三日大學南校雇敎師英人リングダラス傷けらる

▲同四年 正月九日參議廣澤眞臣暗殺せらる

▲同年 三月二十九日長州藩士大樂源太郎筑後にて殺害せらる

▲同五年 八月十日判事玉乃世履東京神田橋上にて服部德平治に襲はれ右腮に負傷す

▲同七年 正月十四日右大臣岩倉具視、赤坂喰違ひ門外にて高知縣士族岩田正彥等七名に襲撃されて微傷を負ふ

▲同年 八月十二日獨逸領事ハアバー、函館にて田崎秀親に殺さる

▲同九年 十月二十四日陸軍少將種田政明九州にて暗殺さる

▲同十一年 五月十四日內務卿大久保利通殺害せらる、鹿兒島藩士にして西鄉、木戸と共に維新の三傑として英名、幕末より維新にかけて生死の境を出入りに奔走す內務卿の要職に就き參朝の砌り紀尾井坂通過の際刺客島田一郎等數名の爲に襲はれ遂に斃す

銃口に晩まる、汕頭小學校

悲慘な對岸の邦人兒童

汕頭はまだ不安の雰圍氣にある。根本領事代理の家族は逸早く引揚げて日本人の婦人方が皆引揚げた

× ×

そこへ、私と同船で大井さん（日本人小學校の先生）の奧さんが赴いたもので、天女が男島へ天下つたやうな歡迎、歡迎、危險は確を越してはゐるが、まだ／＼油斷がならぬ、日本商品と汽船はボイコツトされてゐる爲めシンとしたサンパン一つない船著場の風景

× ×

さて問題の日本人小學校である、北川督府技手苦心の設計九分通り竣功したとき例のさわぎで表門はくぎづけにされ、校庭の雜草を蹴つて、にゆつと現はれた機關銃口二つ

「これでは勉強できぬ」北際校長悲憤の涙をしぼつて生徒を內地や臺灣に送り、ここに僅かに二名の生徒あり、東國學校で共學？但し臺灣人二十人と內地人一人の生徒なほ對岸の邦人生徒である。敎育の理想の實現どころではない

× ×

博愛會醫院には十名の患者があるばかりだが、これも大きな氣持で、その時を待たねばなるまい圖は「巳」である（スワトウにて勝天生）

身の上相談

相談相手もなく思案に餘る精神上の問題で御相談になりたい方は手紙で身の上相談係宛で御申出下さい電話や面會はお斷りします

吃る少女をお助け下さい

拜啓、私は今年十五歲の本島人娘であります。父は失業し日々の生活に苦しむので私はやむなく社會に出て働いてゐますが、何しろ私は吃音者で會話もしなければなりません、でも發音が不完全で困ります。將來一家の主婦となつた時の恥を考へると悲觀します、吃音の直るといふ本を買つて見ましたが駄目でした。私は世をあきらめ樣とも考へますが年老つた父母を捨てて行く事もできず困つてをります私の命を助けると思つてよい方法を御敎へ下さい（十五歲女）

必ず直ります氣永くやりなさい

吃音は惡癖の一つですから之を矯正して直すことは立派にできますから決して悲觀してはいけません、吃音矯正の先生について直すのが一番よいのですが費用も多くいるし其の先生も地方ではすぐ得られますまいからお買ひになつた科學的自己矯正法をもう一度自分でよむなり或は上の人に誰か讀んで貰つて其の人が先生になつて矯正するといふ方法をおとりなさい、また自分でも吃音は必ず直るものだと固く信じて、吃らぬやうに自分で注意し氣永く自己矯正をやつて御覽なさい、一心になれば必ず效果があります、然し出來るならあなたの目上の人に先生となつて貰つて其の人から矯正を受ける樣にした方が宜しいと思ひます、更に角心を愉快に持つて氣永くおやりなさい（係）

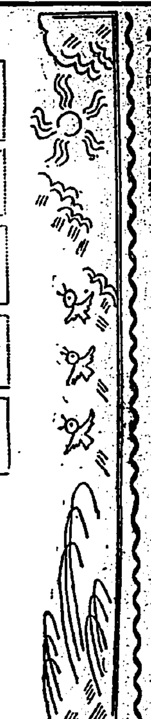
新潮社の大衆雜誌名「日の出」と決定

九月華々しく創刊

新大衆雜誌を、新潮社が新らしく大衆と共に創刊しやうといふ意氣込みで、誌名を廣く全國から募集中であつたことは既報の通りだがその應募數、忽ち二百五十萬を突破といふ未曾有の盛況で、これが審査に四十餘日を要して漸く誌名は「日の出」と決定を見た。應募者中には、三上於菟吉氏、佐藤紅綠氏、岡田三郎氏、井伏鱒二氏等の文壇人その他知名の士も多數に上つたが、東京各新聞廣告部長立會ひの上、松竹子役スター小櫻葉子孃が目隱しをして抽籤、同案者多數の中から、幸運兒鈴木小一郎氏が選ばれた。「日の出」の創刊期は新潮社にて今尚祕して明言を避けつつあるも九月號、即ち八月初旬の刊行らしく、一粒選りの記事讀物滿載、新興日本の意氣を代表して、大衆の熱狂的歡迎を期しつつあるものゝやうである

△**幼年の國**（六月號） 六月號「幼年の國」の呼物は、何んと云つても四つの附錄であらう、これまでの同誌附錄は、組立大附錄であつたが、六月號はずつと目先を變へて、極く簡單な、しかも氣の利いた附錄「動く模型三勇士」「軍人將棋」「かげ繪色紙」をつけてゐる同誌獨特の讀物附錄「かいせん繪物語」一の他、つづき物、讀切物合せて二十有餘の愉快な讀物は、これらの附錄と共に堪能するまで子供たちの讀書力を滿足させるだらう（定價四十錢送料二錢五厘東京丸ビル婦女界社發行）

△**婦人と修養**（五月號） 僅か十錢でこれだけの內容を盛つた雜誌が出るとは何と安いことかと思はされる。宮田修氏の「この人を見よ」都河龍氏の「夫の出世を妨げる惡妻十種」は殊に光つた讀物である「現代女中さんの心得草百般」は女中さんばかりでなく主婦も必ず讀むべき有益なものである。「戰時美談母の乳房」には誰でも泣かされる。その他家庭小說、女性美談、家庭講談「北政所」もあるとにかく安くて爲になるよい婦人雜誌である（一冊十錢、東京丸ビル二階、婦女界社發行）



ファッシヨ(9)

英勞働黨の發展、解消と悲劇役者マックの登場

K・W・S

たとへば英吉利を例にとつてみよ。マルクス、エンゲルスがあれほどの熱情を傾け、其未來に嘱望した英吉利。つねに我が國のブルジョアプレス、一派の御用政治學者や一部政黨家どもが、世界に於ける議會政治、議會政治の規範として推稱する英吉利。

その英吉利の議會、政黨政治が今や「金」即ち「ポンド」擁護、延いては英吉利金融資本家擁護のために、いかに變歪を加へられねばならなかつたか！

否々、いかに積極的に、英吉利議會とその政黨（勞働黨のダラ幹共を含めて）とが、日毎に落ちんとする英吉利金融ブルジョアジイ擁護のために闘つたことか！

われらの目睹は、一九三一年末英吉利の金本位停止と、それをめぐる勞働黨の內訌、分裂、そしてダラ幹マック一味の保守黨との提携を飛び出すを見て、英吉利の議會が何であるかを理解するに充分であると思ふ。

× ×

が私はここで、敢て英勞働黨の創始者によってなされた「我等の時代の社會主義の延期」宣言ち社會主義實現の無期延期を責めやうとは思はない。それは已に一九〇一年の昔に屬する。

又[illegible]會主義」[illegible]に屬し、又かの[illegible]アに於てイギリス議會の軍事[illegible]議に際し、敢然社會主義的非戰論的立場から反對の一票を投じたラムゼー・マクドナルドの裏切り行爲を侮辱しやうとは思はない。寧ろこれはマックにとつて當然の過程であつた。

一九二九年、英勞働黨が未曾有の大捷をもつて、保守黨を蹴落し第一黨をかち得たとき、黨首マックが國民大衆に呼びかけたのは何であつたか！

× ×

マック得意の外交政策は、常に彼の政敵であり、敵黨である自由黨總裁ロイド・ジョージの「イギリスはフランスの領土ではない」と叫んだのと同じ標語をもつて臨かれ、英吉利、亞弗利加、印度、エヂプト諸々の英國植民地に對する英帝國主義の貪婪飽くなき搾取、暴虐の掠奪ではなく、却つて「保守黨の對フランス政策は英吉利の資本家を零落せしめる」と、英帝國に戰爭後の[illegible]によ り「勞働黨の社會主義實現の延期」だつたのだ。

これが曾て「我等の時代の社會主義」を說けるマックの二十年後の姿なのである。

× ×

その後の、マックを首班とする擧國一致內閣、勞働黨の分裂離脫等々、要するに一九〇一年及び一九二九年の必然的發展に外ならないのだ。

それはひとり、マックの責ふべき罪ではない「帝國主義的議會」を通じての、議會主義的プロレタリアー政黨が、政權を獲得するために當然課せらるべき宿命。それは世界に於ける他の總ての「議會主義」無產者政黨の辿るべき必然的運命を、單に徹底的にみたるに過ぎないのだ。

マックに、貴族的待遇、ブルジョア最後の僕甲に於て、もつとも偉大なる[illegible]指導者として登場した[illegible]に過ぎなかつたのだ[illegible]出來ないのと同樣である。

赫々たる非國民、賣國奴呼ばはりの聲の中に敢然、軍事豫算に反對の一票を投じたのも「我等の時代の社會主義」を主張したのも、さらに「社會立法實現の無期延期」を聲明し、英帝國主義擁護のために政黨保守黨と提手し、二十年來の同志、勞働者を裏切らねばならなかつたのもこれはその歷史的發展過程の一つの現象とみるとき、彼が「議會」といふ舞臺の上で英吉利帝國主義の書き下ろしたストオリーを忠實に演出したにすぎないのが諒解される。

× ×

議會と帝國主義、舞臺と脚本、ここに悲劇役者マックの眞に悲劇的な宿命があり、同時に「議會」の——蓋くもこの「議會」といふ舞臺を踏むかぎり、マックよりも更に更に偉大なる、大衆的な出現しやうとも、マック[illegible]

嘉なかだち
求職一件一回 壹圓貳拾錢
其他 一回 壹圓七拾錢
署名 倍額

貸家 [illegible]人口[illegible]向及下宿屋不可家賃七十圓あり 兒玉町二の三 電九五八 渡邊商店

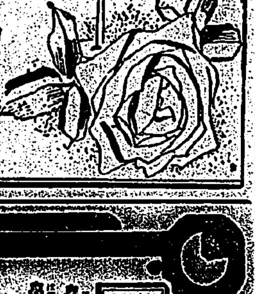
ダンサー募集 六月一日より[illegible] 日新町三の七[illegible]

女 [illegible]

ボイラー [illegible] 電話二三八七番 [illegible]

白玉のグラスにふるゝ唇に
初夏の夜は
水の如とかり

純粹に着色せぬ純良白葡萄酒
白玉ホワイトワイン
定價[illegible]十五錢 [illegible]小賣店にあり



タバコのみの
齒磨スモカ
鴉を鷺見て曰く やツぱりスモカかア

487

鼻病
◎ミツワ鼻病液
鼻腔內分泌腺を調節し且消炎作用あるを以て鼻病に確實なる效ある
鼻閉塞 鼻充血 鼻加答兒
鼻出血 臭鼻症 鼻粘膜腫脹
鼻汁過多
他に ミツワ點眼液 [illegible] ミツワ齒痛液 [illegible]
御申越次第進呈 [illegible]

脫毛
◎ミツワ養毛液
營部脫毛の第一期には[illegible]其他脫毛を防ぎ[illegible]
頭髮用香水◎ヘーアローション
ミツワ石鹼本舖 [illegible]

花王は滿天下の標準石鹼です
あれこれとお迷ひにならずとも唯「花王」と御指名下されば
それが石鹼の正しい選び方でございます
純粹度九九・四%
正價一個十錢
清淨第一
東京・花王石鹼本舖長瀨商會・大阪
5351

學良、中央政府へ送る
鹽稅の差押を斷行
阿片特別稅、强制公債等の暴擧
半獨立の形勢となる

某所來電によれば北平の張學良は任月の軍費不足七十萬圓の補塡方法として遂に中央政府へ送る鹽稅の差押へを斷行した、之に次いで海關稅をも差押へるのではないかと言はれ斯くては學良政權は國民政府より半獨立の形ちとなり民國の將來は益々多事となるであらう、學良は自己の地盤を强固にする爲め阿片禁煙會の掟に反し熱河にて盛んに製作される阿片に特別稅を付して輸出させた、此の特別稅の收入は八十萬圓と稱されてあるが更に今回非常時强制公債一千萬圓の發行を計畫し北平政權の勢力範圍にある者で二萬圓以下の資產家に對しては按分比例にて萬圓以上の

富豪には 別に命令を以て政府へ獻金を申込ます筈であると、右の金額は自己の政權の地盤を固める爲めであるが同時に滿洲の政府軍に向つても積極的に援助する爲めではないかと觀られてゐる

滿洲事變勃發の
責任者は張學良
調査團が認識して
報告書の作製注目さる

【奉天三十日發電通】調査團は日本の提出資料提供に依り滿洲事變勃發の責任が張學良にあること、事變後日本軍の執れる行動の公正妥當なるを認識するに至つたが、注目を要する點は從來支那擁護の方針を執つてゐた調査團中の一部委員迄が
一、滿洲國の實在
一、日本の滿洲に於ける動かすべからざる地位を强く認識して來たこと
で從つて同滿洲問題を報告する調査團が張學良等支那側の立場面目を如何に立てて聯盟に報告するかで、近く北平に於て着手される滿洲事變調査報告書の作製は非常に興味をもつて見られてゐる

五委員天津へ

【大連三十日發電通】調査團一行中のヤング博士以下委員四名はタイピスト同伴三十日午後二時當地發の長平丸で天津に向つた同一行は北平でリットン卿と落合ふ豫定

である

調査團
奉天に向ふ
途中鞍山製鐵所を視察

【大連三十日發電通】調査團は當地の視察を終へ三十日午前九時二十分奉天に向つた、途中鞍山製鐵所視察の豫定である

長驅海倫に追撃の豫定

【ハルビン三十日發電通】我○隊は目下呼海線沿線に集結してゐるが松木○隊も三十日中に入城の豫定で○隊長到着後長驅して海倫に追撃する筈

滿洲國軍が賊軍を擊破
我飛機の掩護下に掠奪した兵匪を全滅さす

【ハルビン三十日發電通】ハルビン北方呼蘭河方面にて滿洲國軍は約一晝夜に亙り叛逆軍と大激戰を演じ我飛行隊○○機は滿洲國軍を掩護し敵を猛烈に空爆し敵の死傷凡そ四千を算し大捷を博した

【ハルビン三十日發電通】二十九日正午我が飛行機が東鐵西部線扎蘭屯山の南方五站附近で約三百の兵匪が部落を掠奪放火して馬車五十臺に掠奪品を滿載して引揚げんとする所を發見、直ちに猛烈なる爆擊を開始し全滅せしめた

李海青軍は
殆んど擊滅
我が軍肇東肇州を占據

【チチハル三十日發電通】李海青軍討伐中の平松○軍は大激戰後之を擊滅し二十九日夕刻肇東を占領し人見校隊も同時に肇州を占據したので李海青の敗殘兵は東鐵西部線宋站滿溝間の線路を橫切り北方に逃亡せんとしてゐる備隊約六千と稱せられた李海青の兵匪軍も今やその大半を失つてゐる

馬賊續々歸順

【奉天三十日發電通】本溪湖太平山にある頭目徐德發等の百九十二、安東縣佛永溝にある頭目吃子以下四百五十九、計六百五十一名は小銃五百二十二挺を持つて歸順し又近く太平山安東縣方面にある馬賊千餘名も歸順する見込である

楊子江の增水

【漢口三十日發電通】楊子江の增水は甚だしく二十九日午後四時三十四呎七五となり堤防は後二呎を餘すのみとなり再び大洪水を豫想されるに至つた

顧氏歸任まで
羅氏は留任

【南京三十日發電通】汪兆銘氏は二十九日羅文幹、郭泰祺、蔣作賓氏と協議の結果羅文幹氏は顧維鈞氏が滿洲から歸任するまで外交部長として止まる事・郭泰祺氏は駐英公使として六月始めに赴任の事、蔣作賓氏も日本公使として不日赴任する事に決定した

國府から派遣
公使館付武官

【上海三十日發聯合】支那は從來經費と人材等の關係から公使館付陸海軍武官を派遣してゐなかつたが軍事委員長蔣介石は今回各國軍備の調査のため在外公使館に軍事專門家を派遣することとなり、多數の武官を各國へ派遣するに決し既に人選を終はり近く正式發表の筈

田端專賣局長の
鹽田視察は延期

三十一日から中南部地方の鹽田視察に出張する豫定であつた田端專賣局長は、都合に依りしばらく出張を延期した

バイバラの森で
脫走蕃丁捕はる
水牛の事から喧嘩
脫走原因は頗る單純

【臺中電話】川中島移住蕃蕃ボアルン社蕃丁ダダオパワンは三十日午後零時四十分頃バイバラ駐在所前方約二十五丁の森林中において川中島駐在所神崎巡査他バイバラ警丁二十數名の搜査隊に發見逮捕された

【臺中電話】川中島を逃走したボアルン社蕃丁ダダオパワン（二）は既報の通りバイバラ駐在所をさる二十五丁の森林中において神崎巡査に**逮捕され**、同巡査と警丁數名に護られつつ經路を辿つて川中島に出で、八縮嶺を越へ三十日夜八時過埔里能高郡警察課に留置されたが、彼が脫走の原因を聽くに二十九日川中島において共同飼養の水牛を監視中、折柄同所に來合せた同マヘボ社蕃人共同飼養の水牛と彼の水牛とが喧嘩をなした事から同牛のマヘボ社蕃丁と**口論を**なしただけの事であつて、彼が自家の蕃屋に放火したのは三十日早朝の午前五時半頃であり、彼は放火と同時にバイバラ溪に沿うて川中島駐在所後方森林中に逃走し、松嶺線第廿五號駐在所の左方を過ぎて後方七、八丁の所に出た折柄此處に樟腦の木寮を營んでゐた新竹州大湖生れ埔里寄留腦丁廖清木（三）を認め後から首筋に**一太刀**を浴びせて瀕死せしめ逃走したのを、附近にゐたこれも腦丁の鄭阿來が間もなく發見し午前八時頃バイバラ駐在所に急報したものである、廖清木を傷殺した時刻は午前六時四十分頃であつたと、尚ダダオパワンの性質はどちらかと言へば温和性の方で日頃注意を要する危險性はなく、彼の兄は霧社事件の際の兇行蕃人で留置取調べ中病死してゐると

日本の榮譽を擔ふ
戰士のグリムプス
內臺鮮人を交へ
精銳無比の進軍

日章旗を翳してロスアンゼルスへ、青年ニッポンの榮譽を擔つて祖國のためにオリムピックの戰野に闘ふ闘士二十六の影、之に從ふ名花九、回を重ぬること十度の歷史、桂の冠へ一途に突進又突進、スポーツ意識をアングロサクソンに、そしてゲルマンに、更にラテンに叫ばしめた新興ニッポンの加速度的躍進、第八回パリのオリムピック三段跳に至寶織田がベストシックスに入賞してから今歲を閲す僅かに八年、輝かしいニッポンの躍動だ、光榮の戰士のグリムプス…

× ×

織田、南部、大島のトリオ之はニッポンの誇りだ、三段跳に決定的の勝を贏へ得るものだ、織田、大島は足部の負傷癒えず全日本候選には出場せなかつたが推薦せられたものである、織田南部に付ては說明を要せぬない、大島は關西大學の主將として日本學界の跳躍として競技技術以外にも多角的な存在に在る彼の三段跳、走り幅跳に於ける力は織田、南部と共に明朗の闘將力だ、此のトリオに配するに三段跳に一四米八一を跳んだ田島直人を選んだ田島は走り幅跳にしても七米級の力を有つ

× ×

次いで長距離に在る二十六マイル四分一マラソンには權泰夏、金恩培、津田の三名が選ばれた、偶々此の三名が選出されたがマラソン王國ニッポンは此他に高、矢萩、高田、鈴木、橋、李、ETCと素晴らしい豫備軍のスタッフを有つてゐる、銓衡委員も惑はされたことだと思ふ何れもヒューマンマシン巨人コレーマイネンの世界記錄を破り或は破らんとした精銳無比オンパレードである、最近異常の進展を遂げてゐることは權と云ひ金と云ひ李といひ皆朝鮮の人であることだ、津田は關大に籍を置き在學時代からロングデスタンスに君臨した練將である

× ×

走高跳に於ける小野、木村の選擇は一米九六の潛在力でジャムプ界に一波瀾を起すことを期待される、棒高跳に於ける西田に配するに望月を以てせることと共に兩者の力の協和を求めた銓衡振だ、望月の力は三米九〇から九五である、力の協同之は今度の選手銓衡の重心だ、槍投げに於ける住吉に配するに最近異常に進出振を見せて來た關大長尾を配し、或は鐵投げに於ける明大落合長尾の協力、一萬米に於ける北本と竹中の配合など細心の銓衡だが苦心の跡が見える

× ×

スプリントの王座めざして吉岡の途上に在る精悍無比の吉岡を首班に阿武、佐々木のスタッフを構成したがそは寧ろ四百米リレーに最後の保障を求める選出で前三者に南部、大島のテンセコンドマンを加へて得點を狙ふ仕組である、過去往日に優することは十種競技に七千五百近くを得た高尾進を獲つて千六百米リレーを狙つて日立モートルの增田、法政の大木、明志社の西、早大の中島、張星賢を選びチームを構成したことである、ハードル界を代表する意味で十五秒一を出した陳田民三が選出されたことも銓衡委員會の苦心の跡を物語つてゐる

× ×

ミス・ニッポンの代表は六名程度かと思つてゐたが九名を選んだことは女子のオリムピック進軍のエポックメークだ、巨星人見絹枝の域を摩するに至つた名古屋の瀧澤すみ子に京都第一の土倉、山形第二の栗田を配してスプリントレースに邁ましめ之に村岡を後陣に配し、ハードルの唱和に邁進する京二高中西みちの力、マラードとして村岡を選んだ點など先づ鮮かな銓衡だ砲丸、圓盤に於ける山中高女の石津みつゑ、槍投げの眞保正子（[illegible]）の選出はミス・ニッポン投擲力の誇威だ、走高跳の陣容の廣橋百合子（敦賀高女）に相良八重（女子體專）を掲げたことも日本女子陸上競技の國際進出への大進軍の前衛陣容を構成するためには缺くことの出來ない存在であつたのだらう、四百米繼走は[illegible]栗田に中西村岡を配しチームを構成することに思はれるが、[illegible]スプリントに決定[illegible]

臺灣が生んだ鬼才張星賢が晴れのオリムピック國際競技の野に出場することとなつたことは喜ばしい次第だ、張は臺中商業在學時代當時臺北帝大にゐた南部忠人君の指導を受けつつ彼の天性の才を伸ばしかけたが彼の陸技競の磨きは早大入學後に恐ろしいスピードで仕上げられた三段跳から走り幅跳そしてスプリントに移りクオーターマイルから高障碍と熱烈の蕾を開けた彼は四百米障碍に名を成してインターカレッヂチェートにそして日本選手權大會に明大陸口と共に大きな存在となつてしまつた併し彼は陸口がハードルの殿堂に閉ぢ籠つてゐる間に四百米フラットレースに漸次大きな存在を築いて遂に今回日本代表選手たる榮を得るに至つたことは一面彼の頑强さによるもので[illegible]陸口の不運を見せつけられる[illegible]

（會田生）

澎湖メロンの
販路擴張
臺北市で大に援助

澎湖島の特產となつたマスクメロンは其後大に品種の改善を加へ優良種と稱せらるる、ロッキーフオドを栽培し本年の如きは二萬餘個を市場に出し得る豫定で出荷は大體一顆一斤位であるが、ここ二週間の後には出廻るので、これが販路擴張のため澎湖廳技手沿首氏は三十日午前臺北市に川邊販賣中村勸業課長らを訪問種々協議の結果、市でも大に援助することとなり、取敢ず三十一日午前十時から西門市場事務所に臺北市內の果物商及び市場の果物商を集めて座談會を開き當業者の意見を徵する筈であるが時間價格も比較的低廉に供給さるることとなるであらう

新竹州自動車組合
の總會開かる

【新竹電話】新竹州自動車組合の總會は三十日午前十一時から公會堂にて開催、組合役員及び主なる組合員三十餘名、州から谷保安課長其他列席、昭和七年度の道路費負擔の件、會費徵收の件等を附議し午後三時閉會した

日支兩國間の
意見に懸隔
圓卓會議の開催
米國では疑問視

【ワシントン二十九日發聯合】日本提唱の上海圓卓會議開催に關し當地では果して開催されるか否か疑問とされてゐる、それは會議開催地及び議題に關し、日支兩國間に甚だしく意見に懸隔があるからだ、兎に角米、英、佛、伊各國は未だ日本政府にその意見を提示してゐないので、日本が支那代表の會議參加を承諾するや否やも判明しない、右に關し駐米支那代理公使嚴鶴齡は本日國務次官キャッスル氏を訪ひ支那政府は苟くも支那に關係する問題の討議には必ず參加せしめらるるものと豫想する旨言明した

ドイツでは又も
緊急令發布か
協力內閣說が有力

【ベルリン二十九日發聯合】獨逸の財界國難は其後一向に緩和されず、益々悲觀すべき狀態にありこれが爲め政府は今週に又復緊急令を發し失業手當に要する補充に資する手段を講ずる筈で又州市民稅の徵收は更に六ヶ月延期される外國爲替を有する者全部に對し之を更に一五パーセントの稅金を課せらるべく、同時に所謂危機稅も或る種の所得に對して課加されることとになり、之に依つて政府九億マルクだけ餘分の收入をあげる可く期待してゐる、この形勢に現在政界には協力內閣出現が有力に傳へられてゐる

ドイツ內閣總辭職

【伯林三十日發聯合】ブリューニング內閣は內外の情勢止み難く遂に本日總辭職した

礁溪の强盜犯人遂に自白
强奪した現金は
自宅裏に隱匿
宿直員の橫領は別に取調中

【宜蘭電話】既報宜蘭郡礁溪信用組合の强盜事件は其後州刑事課と宜蘭郡警察課の共同捜査により被疑者や關係者を取調べ中の所其中でも最も有力なる被疑者として嚴重取調べを進めてゐた高阿土が三十日午後四時頃に到り遂に包み切れず自白して强奪した現金は自宅裏の蘭を植ゑてある鉢の中に土を掘つて隱匿してあることを申立てたので調べて見ると果して隱匿されてあつた、尚は宿直員林木欽の組合の金一千九百圓の橫領事件四千圓と稱したるは誤りで未然發覺して居るので引續き取調べ中である

故白川大將の遺骸
けふ橫須賀に上陸
軍艦龍田の弔砲裡に

【橫須賀三十日發電通】三十一日正午龍田で故白川大將の遺骸が橫須賀に入港するや、[illegible]長以下[illegible]午後一時[illegible]この軍艦龍田には十九發の弔砲[illegible]本大山の自邸に向ふ筈、尚六月一日午前十一時には自宅へ勅使を御差遣あらせらるるやに漏れ承はる

凱旋出迎に
勅使御差遣

【東京三十日發電通】天皇陛下には[illegible]上海派遣軍の凱旋出迎のため勅使として阿南侍從武官を大阪に御差遣の旨三十日御沙汰あつた、武官は二日西下の豫定

上海派遣軍の
東京凱旋

【東京三十日發電通】上海派遣軍[illegible]

スポーツ淨化の
聲明を發表
帝大の運動部から

【東京三十日發電通】帝大運動部には昨秋來學生スポーツ淨化の氣運ありしが、今回學生スポーツ界一部の腐敗が表面化したので三十日午後三時スポーツ淨化の聲明書を發表し、六月一日を期して全國各種關係の公私團體及び官廳學校に送付すると共に代表委員は鳩山文相を訪ひ手交することとなつた

その主なる主張は

一、選手の職業化を排しプロマイドとなつて店頭に晒される如き一部選手への反省を求む

一、スポーツを興行視する社會へその本質を說き新聞が野球戰の名に於てスポーツの神聖を汚さざる樣望む

一、應援團のレビュー化反對

等である

ブラウン氏は
卅日朝再擧
盛んに破損箇所修理

【シヤトル二十九日發電通】二十九日午前五時二十二分ブーイングフィールド飛行場出發後再び引返したブラウン氏の飛行機の故障は調査の結果右は離陸の際後尾が樹木の端に觸つて破損し、シリンダーが緩んだことに原因すること發見された、ブラウン氏は三十日朝再擧の決心でガソリンの補給をなすと共に破損箇所の修理に多忙を極めてゐるが、今度はフランクブルック氏が操縱して離上しその間ブラウン氏は自らホースを以て空中補給をなし、給油終了と共にブルック氏はパラシュートで機を離れ以後はブ氏が單獨飛行を續ける計畫である

ハウズナー氏
も再擧を計畫

【ニューヨーク二十九日發電通】二十八日當地からロンドンかパリを目指として飛んだが濃霧のため途中引返したハウズナー氏は三十一日再び大西洋橫斷飛行をなす旨本日發表した

商業美術展
賑やかに開催
會場は二ケ所に分ち
七月中旬から五日間

總督府殖產局では來る七月中旬を期し會期五日間に亙り臺北植物園內商品陳列館及び敎育會館において商業美術展覽會を大々的に開催する事となり三十日之が趣意書其他を發表した、而して商業美術の分類は一般に行はれ居る**分類に**よらずして展覽品の展示上に觀覽者の理解し易いやうに

第一部　一般商業廣告

第二部　商店裝飾及商店設備

第三部　野外看板及電氣を應用せる廣告

第四部　一般廣告關係の參考資料

以上の如く分類し更に會期中適當の日を選び市內各商店の意匠を凝らした廣告隊のオンパレードを擧行する外、市內各商店のショウインドウ裝飾**競技會**を開催して意匠技術の發達に資し、又廣告の技術效果等に付講演會を開催し斯界の發展に資する計畫である、本島としては商業美術展の開催は今回が始めてであるが各方面から參加希望者も多く資料も澤山集つてゐるから開催の曉には二ケ所の會場に分れ大に見るべきものがあるだらう、尚特派委員大野四郎氏は一日の便船で資料蒐集の爲め內地へ出張することとなつた

原因は―
通行の制止
嘉義の亂鬪事件

【嘉義電話】既報嘉義市郊外牛稠溪畔に於て演ぜられた內臺人二十數名の亂鬪事件は嘉義署刑事係の活動により漸く眞相判明し、關係者中入院加療中のものを除き十數名を逮捕し嚴重取調べ中である、原因は三十日午前八時半頃[illegible]陳五二（[illegible]）に[illegible]行せんとしたことから[illegible]「今日は通行してはいけない」と制止したことから口論となり、[illegible]

陳五二は
札付の老饅

【嘉義電話】亂鬪事件の元兇陳五二は去る昭和二年十二月二十三日[illegible]市內山子頂派出所に忍び込み巡査の制服、制帽、サーベル等を竊取しこれを着用して山の手方面を[illegible]のみでなく强盜[illegible]に處せられたことのある[illegible]

軍部の膽煎で
時局軍事劇を上演
六月一日から榮座で

臺北軍部の膽煎として古川聯隊史を持つてる東京獨立劇團軍事劇一行が滿洲事變・上海事件等を取扱つた軍事劇を六月一日から榮座で上演することになつた、此劇團に對しては帝國國防普及會が主催となり、後援として臺灣軍司令部に帝國在鄕軍人會臺北市各分會が力瘤を入れて居り、特に軍司令部の村田參謀などが肝煎りで此際大いに軍事思想を普及しやうとあつて興行の宣傳振りである、この劇團は多年軍事劇を手がけてゐるだけに映畫などでは見られぬ實感があり、軍事に關する調査も研究されてゐる、今回の上演に先きだち卅一日には關係者四百名を招待し試演をすることになつてゐる、上演脚本は時局ものとして「肉彈三勇士」「人間空閑少佐」「日露戰爭」等でその他に石川五右衞門、馬賊の娘、美人と馬賊、親の慈悲等色取りどりの取合せであると

未亡人、金滿家を
相手取つて訴ふ
保證債務を辨濟せよと

三十日午前中に開廷された臺北地方法院民事合議部公廷に於て宜蘭街切つての金滿家で宜蘭信用組合理事黃北氏が保證債務弁濟請求として同街艋門二七八番地揚天保氏未亡人から提訴された事件が審理され**衆目を**惹いた、事件の內容は今を去る八年前の大正十四年頃被告黃北氏は當時宜蘭信用組合の常務理事であつた林阿崙氏の連帶保證人となり揚天保氏より三千圓を借りた所、その後債務者林は組合の金二十四萬圓を橫領し破門で死亡し連帶保證をした黃北が保證債務者として弁濟の責任者となつたが、揚天保が死亡したのでその弁濟に應じなかつたため訴訟沙汰となつたものである、右に關し被告黃北氏は『連帶保證の印は息子が**盜用し**て捺したものであるから債務弁濟の責任を持たない』と保證債務の無效を主張してゐるのに對し、揚未亡人は借金當時からの事情を知悉してゐる證人を申請し相手方の不信をなじつてゐるが、本事件は臺北地方法院宜蘭出張所で長い間問題にされてゐたものである

前年よりも
表彰者增加
一日專賣局で

專賣局では既報の如く六月一日の傭人職工表彰式を擧行したのち慰勞の爲め慰安會を開催するが、同局の傭人職工現在數は二千四百六十七人で受賞者數千六百九十人受賞金額三千八百十六圓で受賞者の割合は六割八分强に當つてゐる、受賞者の種類は功勞賞、精勤賞、善行賞、勤續賞の四つに區別され去年の表彰者は千四百八十人であつたが今年は千六百九十人で前年に比し二百十人を增加してゐる

中瀨知事一行
ウライを視察

中瀨臺北州知事は玉手地方、加藤警務、三上文書、高橋理蕃各課長を隨へ二十九日正午臺北發ウライ蕃地に入り蕃人を集めて一場の訓示をなし、公共浴場に一泊、三十日午前七時同地發同九時郡役所に到り所員に訓示をなし、郡役所を出發して[illegible]の各所を熱心に視察し午後六時歸北した、知事巡視に當り安坑の蕃產交易所、消防組屯所等[illegible]

臺北軟式野球

臺北軟式野球協會主催第二回軟式野球大會の敗者復活戰は[illegible]二十八日に行ひ十二對二で[illegible]大勝したが[illegible]第二回戰は三十日午後四時から臺北新公園で擧行され、[illegible]二點を先取し、[illegible]二點を取り返したのみで其後雙方得點なく[illegible]第二回戰のやり直しは一日午後三時から臺北新公園において擧行の筈である

山內畫伯逝去

【東京三十日發電通】帝展審査員山內多門畫伯は三十日午前四時逝去した

媽子宮派出所の
新築落成式

【基隆電話】基隆郡[illegible]媽子宮派出所新築落成式は三十日正午から新築事務所內で擧行されたが、[illegible]

臺北食鹽元賣
捌人組合總會

臺北食鹽元賣捌人組合の昭和七年度總會は三十日午前十時より[illegible]において開催されたが、[illegible]

蕃語講習會終了式

【新竹電話】三月一日から三ケ月の豫定をもつて開講中であつた竹東郡下シバジーにおける新竹州主催蕃語講習會は五月三十日終了、警務部長、[illegible]臨席の上終了式を擧行すべく終了生は二十名である

特別廣告
◇次回公開決定
[illegible]
牢獄の花嫁
前後二十卷一擧提供
[illegible]館

松竹京都特作
元祿女
淺草悲歌
[illegible]
世界館

漢文臺灣日日新報

議會開會詔書公布
當日天皇陛下行幸

三十日東京電。第六十二回帝國議會。去二十三日召集。即日貴衆兩院成立。通告於政府。然因政變。開院式延期。齋藤新內閣成立。政府乃上奏。結局以三十日午後官報號外。公布詔書如左。當日天皇陛下。車駕將親臨云。

詔書

朕依帝國憲法第七條及議院法第五條。以六月一日。命帝國議會開會。

御名御璽

昭和七年五月三十日

各大臣副署

首相施政方針演說
草案脫稿

三十日東京電。柴田書記官長。作製臨時議會首相施政方針演說草案。經已脫稿。附議于三十日午後臨時閣議。求閣僚承認。其內容以左記六項目為骨子。

一、人心安定。一、軍紀肅正。

一、社會政策之確立。殊如農村對策。

一、財政經濟再建。一、對滿蒙方針確立。

一、自治淨化。

鹽糖總會

三十日東京電。鹽水港製糖會社。三十日午前十時。在丸之內工業俱樂部。開定時株主總會。將三百二十七萬圓之後期繰越損金決算案。附議可決。監查役槙武氏決定重任。

民政對議會策
施政演說務不質問

三十日東京電。民政黨於今議會。由林田院內總務指揮。作準與黨處理。為此對於國務大臣之施政演說。從來彈劾的質問一切中止。決定此根本方針。是故本會議。務不出質問者。唯豫算總會並各法律案之委員會。相當質疑。或提出修正意見。亦未可知也。

首相訪問
平沼男德川公

三十日東京電。齋藤首相。三十日午前八時。訪平沼樞府副議長。於私邸。敘組閣禮辭。同九時。懇談後訪千駄谷德川貴族院議長邸。同樣敘禮。九時二十分辭去。

行政官、警察官
提出身分保障案
內相進言於首相

三十日東京電。內務省。近將斷行地方官大異動。欲排政黨色之情實。以人材本位拔擢之。潮次官既著々經營。而山本內相。將對齋藤首相。進言行政官身分保障案之實施。又同時對於選舉。為防止官憲干涉壓迫。提出警察官身分保障案。

張學良差押鹽稅
强發公債千萬圓
對義勇軍積極援助

據某處接電。北平張學良因每月軍費不足七十萬圓。為此補填法。遂將送交中央政府鹽稅。斷行差押。其次或更差押海關稅之說。學良政權。幾如離國民政府為半獨立之勢。而民國之將來。行見多事矣。又學良為鞏固自已地盤。遂背阿片拒毒會主旨。而對熱河盛行栽培之阿片。付以特別稅賣出。該特別稅收入。稍有八十萬圓。此次復有計劃發行非常時強制公債一千萬圓。而對在北平政權勢力範圍者。二萬兩以下資產家。強制按分比例應募。且對二百萬圓以上富豪者。別以命令使獻金于政府。蓋欲固自已地盤。一面對滿洲義勇軍。或為積極的援助也。

金塊崩落
美財界悲觀

三十日上海電。上海金塊市場。騰值銀貴。比較的穩健。洽付七百十八兩五匁。後因美國財界不況。有弗者皆轉換磅貨。遂急轉化。暴落至七百三兩。後起至七百九兩八匁。然買人氣旺盛。又對日為替百三兩四分三。

大阪米況
危機已除

三十日大阪電。休日前大解合成立。行情危機已除。買人氣強。然中限稍軟。先限小高。地場軟派賣。地場強氣。臺灣京都買。節二十二圓四十四錢。後因株賤。神戶米價廉。株式正米方面賣之。次第降跌至十九錢。地場強氣。久成問題之海堤。潮政一派。因商勢不良。買玉難以維持。遂以十二萬石內外巨額。以二十八日後場止值。使地場村岡。岡米崩潮。北川其他正米系買之。小口亦與各店解合。而村岡於是日頭俯猛然買之。

陸相留任問題
貴族院必紛糾

三十日東京電。荒木陸相之留任。貴族院方面。多些議之。不知貴族院將以如何形式。糾明其責任。甚為注目。而目下此種問題。非可於豫算總會或祕密會質問之。本會議席上。堂々披瀝所信。多主張求陸相答辯為妥。為此貴族院。必相當紛糾也。

產金買上
七圓三十七錢

三十日東京電。今週產金買上價七圓三十七錢。

外交部要人
進退決定

三十日南京電。汪兆銘氏。二十九日與羅文幹。郭泰祺。蔣作賓氏等協議結果。羅文幹氏。至於顧維鈞氏自滿洲歸任之間。暫為外交部長。郭泰祺氏為駐英公使。六月初赴任。蔣作賓氏為日本公使。決定不日赴任。

臺灣茶共販
籌再製茶
督府貸下機械

臺灣茶共同販賣所。為茶買賣改善。籌生產者利益。打開茶業界不況。爰計畫再製粗茶。已得具體案。爰對督府申請機械貸下。近已認可。按自夏季製烏龍茶。俟來月中旬。督府囑託田邊一郎氏歸臺。著手置機械。又據該販賣所。鈴木理事所談。本問題。為將來臺灣茶。勿論如何。亦要實施。今為奔走實現。初計畫小規模。初僅製烏龍茶。待再擴張規模。更製造包種茶。幸督府當局。容一般生產者希望。貸下諸機械既得認可。更援助設計工場等。近將實現。甚為可喜云々。

春茶漸消售
存貨日減
價仍無好轉

臺灣茶共同販賣所。近日委託茶販賣狀況。春茶包種。出貨漸減。而前所堆積。以次消售。至二十九日現在。委託累計四千四萬二千六百二十六斤。而販賣累計三十五萬八千七百八斤。在庫茶八萬三千九百十八斤。比一週間前之十七八萬斤。遞減約十萬斤。然消售雖暢。市價仍無好轉之望。而有底力茶農。殊不易為以上放盤云。

生糸滯貨問題
結局必至契約解除

三十日東京電。後藤農相。二十九日日曜。邀石黑次官。入江蠶絲局長於官邸。自午後五時。至九時半。協議滯貨生糸問題。後藤農相之態度未決定。然解決之鍵。一在後藤農相裁量。惟有契約解除與存續二途。即契約解除時。政府買上。還元於處分前。乃照從前為銀行擔保物。滯貨買之。政府買上。由財政現狀言之。到底無望。又還元於處分前狀態之事。徒令融資銀行危增損失。正金銀行其他中央金庫。融資銀行等應極力反對。次契約變更。既由旭絹會社。聲明格付再檢查。故正金與旭絹之間。協調獻金特約。政府若應之。則契約必成捨本逐末。[illegible]承諾。是故契約變更時。非根本的。想係部分的。如是則旭絹不承服。結局契約變更困難。生產者品後藤農相未決。後藤農相。若十分努力。一兩日內行解決。結局除契約解除以外無法也。

教育實際化
嘉義郡校長會議

嘉義郡下小公學校長會議。去二十八日午前九時。開于郡役所會議室。豬口郡守。大澤視學。小公學校長及分教場主任。計二十六名順序著席。郡守訓示後。就議長席。附議事項如左。

指示事項。一、學校教育實際化所關之件。二、國語講習所經營所關之件。

注意事項。一、職員之統督指導所關之件。二、教科研究所關之件。三、實科教育所關之件。四、學級編制所關之件。五、學術講習會所關之件。六、文書取扱所關之件。七、行事實施狀況所關之件。八、聯合青年團行事所關之件。

協議事項。一、昭和七年度教育行事所關之件。二、同年度社會教育行事所關之件。三、林間學校所關之件。

五、三〇事件記念日
上海租界戒嚴狀態

三十日上海電。[illegible]十日為五三〇事件記念日。租界[illegible]中國街。一律戒嚴。租界義勇隊[illegible]日本陸戰隊[illegible]蘇州河北[illegible]嚴[illegible]開會之[illegible]大會[illegible]

時評

來六月一日。帝國議會開。是為齋藤內閣成後。第一回者。貴衆兩院議員。合鑑其成立之宗旨。超越黨派。嚴正審議。艱難時局。乃能共濟矣。

○首相施政方針演說。內容有六。其一為人心安定。其二社會政策。農村對策。只此二項。切實施行。所謂三大困難。何患不寬和大半哉。

○內相且進言首相。施行行政官警察官身分保障案。近年以來。政變頻々。官吏之苦之者久矣。假手舉國一致之內閣行之。最有意義。此即安定人心之一道也。

○臺灣總督。更迭太頻。實非所以安定人心。而振興吏治。島民乘機運動。附期久任。實合時宜。誠變前此之消極。而為積極進行。當不至於徒勞。其十分努力之。

○平塚長官。既經拓相總督先後慰留。況當此非常之時。其為全島官界。捐去一切。勉留如何。

長江增水將沒堤防
恐再見大洪水

三十日漢口電。揚子江增水。其後愈甚。二十九日午後四時。已三十四呎七五。堤防僅存一呎。恐再見大洪水。

茶況漸轉
行情日起

德記茶行。去三十日。以烏龍茶千八百八十九箱。請茶業檢查所檢查。是為中茶。行情十八圓。比之前年。約減二成乃至二成五分。包種茶。亦請檢查二千六百五十二箱。販賣所。亦見暢銷。目下只剩八千八百箱。米價日起一圓。以上茶況漸轉。不必悲觀云。

新竹米商組
緊急評議會

督府殖產局作田技師。為與米商妥協檢查。併移輸出所關諸項。去三十日。由臺北至新竹。於是新竹米商組合。即於是日上午十時起。集幹部組合員。併米穀移出商同業者。衆土壠間業者等。在驛前組合事務所。開緊急評議會。得同技師臨場。席上登議事項如左。

一、關于檢米代理申請之制定細則實施之件。

二、許可制度營業請願之件。

三、檢米等級所屬協定之件。

鹽埔水組
申請認可

高雄州屏東郡鹽埔庄。籌設水利組合。組合員二百六十八名。而得關係地間意者二百三十五名。為是葉庄長外七名代表。攜規約書並同意書。申請設置認可。灌溉區域。係下淡水溪治水工事新堤防所保護鹽埔新興地方。面積五百十七甲。

新總督蒞任行事
督府開局長會議
尚未具體的決定

總督府局長會議。去三十日午前十一時。開于長官室。中瀨臺北州知事及西澤市尹亦參加。先就新總督蒞任時行事。大體倣前例。然不欲擅行決定。將聽取總督意見。然後決之。總督赴任期。尚未有何等通知。要俟長官晉京與總督接洽後決定之。故該會議。終未有何等具體的決定。次議安保特命檢閱使來臺接待法。至零時半閉會。

中瀨知事
巡文山郡
聽取茶業陳情

中瀨知事。去二十九日。為初巡文山郡起見。先入于來一節。既如所報。三十日午前七時半。起行下山。九時蒞郡役所。引見吉田郡守以下職員敘禮。次聽取郡守。報告郡治概況。又次巡視新店。[illegible]石碇三庄役場。[illegible]後六時歸州云。

臺灣總督附任期
及平塚長官留任
臺北商工常議員會決議陳情

臺北商工會。去三十日午後二時。於臺北鐵道大旅館樓上會議室。開常議員會。木村。三好兩副會長以下十餘名出席。而臺北實業。同商業。同總商各團體役員。亦有十餘名傍聽。木村副會長敘禮後。所述開會宗旨。為「總督更迭太頻。臺灣不利事情。請於此時。求全島商工團體。一致奮起。運動總督附任期如何」提議畢。顧問中辻實業會長。有何成案。請為說明。中辻氏。答以只如新聞所載。次郡松一造氏。問商工會。是否可為此運動。木村氏。答以不妨。宇賀四郎氏。謂文武官。為島民造福者。皆可為總督。以此原旨。運動如何。木村氏。答以今日復用武官。似不合。外此別無提出意見者。木村氏。先後提案如左。

一、總督附任期。

一、平塚長官留任。

一同贊成可決。次諸以舉出實行委員。委之指名如左。

荒木正次郎。後宮信太郎。木村泰治。三卷俊夫。中辻喜次郎。高須時太郎。小寺新一。郭廷俊。林熊光。許丙。同正副會長十一名。決定陳情。電囑在京後宮會長代表運動。次問實行委員意見。別無提出。三時十分閉會云。

國際競技選手
張氏被選

[illegible]國際的競技[illegible]日。路斯安琪斯[illegible]大會。二十九日夜。詮衡陸上競技日本代表選手男二十六名。女九名。就中臺中商業出身張星賢氏（早大）。亦被推選云。

煤煙防止慰勞會
總商會役員擬于席上
進言無賴撲滅案

北區煤煙防止。賴岩田北署長。郭廷俊。楊錫生主任。暨他各保甲役員諸氏努力宣傳。得樂豫期佳績。岩田北署長。乃訂於來六月一日。（實施日）午後六時。假江山樓。招待各關係者。開煤煙防止慰勞會。而臺北總商會。因其所建議之一、道路舖裝案。二、照明燈建設案。三、煤煙防止案。皆得短期間成功。爰擬于慰勞會席上。將進言無賴漢撲滅案。據該會常任理事蔣渭川氏談曰。是案與免囚保護會稍異。免囚保護會。為保護出獄之人。教以種々授產方法。使之不再受困因之苦。此則為注力於無賴漢之撲滅。使之由根本絕去也。由來稻艋之本島人區域。無賴漢跋扈。間接影響及一般商人。當局雖嚴重取締。然奈依然出沒。傷害事件頻聞。查其禍源。是無一定之授產方法使然。譬若當局之對於市內無賴漢。處以即決二十九天。在留置場內。空渡歲月。並無授產方法。故有出場而旋入場。其有至於數次。若利用於入場時日。雖短期間。教以授產方法。抑使之任洗濯、印刷、其他技藝。俾出場後。得以安居樂業。一面其製作品。亦可得售出。一舉兩得。積久市內無賴漢。或得不撲滅而自滅撲也。

嘉義民雄北橋工事場
內臺人執刀銃爭鬪
重傷四名生命危篤

嘉義郡民雄庄牛稠溪北橋盛土工事現場。去三十日午前九時。有內地人六七名。與本島人十數名。大起爭鬪。內地人一邊。因寡不敵衆。竟以護身用拳銃亂射。而本島人一邊。則執臺灣刀。棍棒。猛烈與鬪。結局內地人一邊。嘉義市榮町五丁目二十三番地請負業平林倉吉三男勝博。年十八。鼻柱被削去。同所六丁目二十三番地村野勝男。年二十八。頭蓋骨。右顳顬骨陷沒。負折骨重傷。同所木村直次。年四十六。右顳顬部挫傷。及裂傷骨折。咽喉部出血。負重傷。本島人一邊。該市內北門一丁目九十七番地陳五三。年三十。右肺中一彈。右肩左腕外及背部。負傷十數處。生命危篤。嘉義警察署。接此急報。各司法主任急指揮刑事隊。驅自動車。往現場。將負傷者內地人三名。收容在嘉義醫院。本島人一名。昇往中島同生醫院。同時搜捕犯人。爭鬪原因未明。現取調中。

瀛社擊鉢吟
例會盛況

瀛社擊鉢吟例會。如所豫報。去二十九日下午二時。開於萬華三仙樓。出席社員約四十餘名。拈題新荷。真韻。七絕。每人限二首。五時交卷。錄呈詞宗評閱。選取左右二十五名。由值東者。分呈贈品。同七時開宴。席間由謝雪漁氏。提言孫萊寫真集之事。由全社員贊成加入。唯寫真未便關係。特再寬限至來六月十五日。次由倪炳煌氏紹介新加入社員陳友梅。周水炎二氏。於是開懷暢飲。盡歡至八時半散會。

幼孩被湯所傷

竹南郡口公館庄人陳維木之三男香生。去二十八日。出生後經三箇月。其母林氏。欲湯煉牛乳飲他。失手將碗中沸湯。傾瀉於香生之左尼膝蓋部。維生迷信。不為延醫。僅囑道士。為之收魂。致傷部日益腫痛云。

虎尾
區委員會

虎尾區委員會。去二十八日午前九時。開於虎尾庄會議室。議堆肥舍建築。蓬萊種苗選擇。戶稅調完審查諸件。是日因庄長辭退。順舉告別式。庄協議會員陳變氏。代表區委員。述惜別辭。至十一時散會。

庭球比試

虎尾庭球南北戰。每年春秋二季施行。去二十九日午前九時起。在郡役所內球庭舉行。結果南北各三十八點。而北軍勝組八。南軍六。南軍敗衄云。

嘉義
模型飛機

嘉義模型飛行機研究所。定二十九日。在小學校運動場。開模型飛行機競技會試驗飛行。六月五日午前八時。假公園球庭公開云。

所得稅額

嘉義稅務出張所管內。本年所得稅。業已調查完了。所得人員二千一百十名。所得四百二十四萬圓。課稅八萬一千二百圓。比諸前年。減九分云。

製糖完了

嘉義稅務出張所管內。昭和七年期。各新式製糖工場。現已全部完竣。總壓搾四十四億二千二百七十六萬六千斤。製糖五百七十七萬四千四百九十一擔。步留一成三分。較常初豫想。原料增一億八千五百三十八萬三千斤。製糖增五萬六千七百五擔。步留減四厘。比之前期。原料增十二億一千八百五十萬五千斤。製糖增一百三十三萬四千七百九十八擔八十三斤。步留約減八厘云。

人事

▲許丙氏。初訂本三十一日上京。其後因便宜上。改延于六月二日云。

詩壇

同西川[illegible]游[illegible]返南日得絕句十[illegible]

天陰久保[illegible]

[illegible]來映軌響如雷。夾路紫翠堆。雨氣迷漫雲[illegible]斜陽映口鳥飛回。

奔輪下除快于飛。行[illegible]又斷環。積水浮天渺[illegible]白帆三兩掛斜暉。

滄波撲々一鷗閒。快[illegible]吹客顏。萬疊排空眺[illegible]海西應是八里山。

[illegible]嵐境空濛初暝。絕頂[illegible]勢更豪。平岸偏看大[illegible]翻從背後覺山高。

僻境風煙試一過。[illegible]烏聲多。探幽溫液[illegible]誰矣耽吟抵宿疴。

恭識[illegible]鼓篷。阿誰[illegible]出興來。遲留最夜同[illegible]銀燭如花繞戲臺。

海門日午霽煙晴。仰見[illegible]一船輕。暗省舟過[illegible]天低遮尾尋潮平。

赤日當頭炎熱衢。厭看[illegible]與山凡。乾沙忽颺[illegible]最怕黃塵涴客衫。

涼風颯々自樹梢閒。勝景[illegible]晴色分。淡水一泓明似[illegible]觀音絕得妙雲。

擬取江山不害[illegible]竟無嫌。仍勝黃雀風中[illegible]一枕徒然到夢甜。

厭看水落川凡。[illegible]罵。皆成文章。[illegible]山不[illegible]經人道過。

潤庵[illegible]

TAKASAGO BREWERY
TAKASAGO BEER
タカサゴビール
SPECIALLY BREWED FOR CLIMATE
三十圓
十圓
五圓
圓
二錢
十錢
五錢

福運王冠

景品附大賣出し

高砂麥酒

景品	
一等	金參拾圓
二等	金拾圓
三等	金五圓
四等	金壹圓
五等	金拾錢
六等	金五錢
七等	金貳錢

景品引換場所

臺北　麥酒販賣株式會社

臺南　麥酒販賣株式會社出張所

並ニ各地特約販賣店